

第1回新常滑市民病院基本構想策定委員会次第

日時 平成23年6月9日(木) 午後2時00分～
場所 常滑市民病院 5階大会議室

1. 開会
2. 市長あいさつ
3. 委員委嘱
4. 委員自己紹介
 - ・新常滑市民病院基本構想策定委員会委員名簿について・・・(資料1)
5. 委員会説明
 - ・新常滑市民病院基本構想策定委員会要綱について・・・(資料2)

 - ・委員長・副委員長選任について

 - ・スケジュール及び検討事項等について・・・(資料3)
6. 資料説明
 - ・常滑市民病院の現状と新病院建設について・・・(資料4)

 - ・平成17年度実施の患者アンケート調査結果について・・・(資料5)

 - ・平成20年度実施の
新常滑市民病院の建設に関する市民アンケート調査結果について・・・(資料6)

 - ・市民アンケートと患者アンケートとの調査結果比較について・・・(資料7)

 - ・みんなで創ろう!! 新・常滑市民病院100人会議について・・・(資料8)

 - ・常滑市の人口動態について・・・(資料9)

 - ・常滑市の将来患者数について・・・(資料10)

 - ・常滑市の医療需要(入院)について・・・(資料11)
7. 意見交換
8. その他

次回開催日 平成23年7月7日(木) 14:00～

新常滑市民病院基本構想策定委員会委員
(50音順)

役 職	氏 名	備 考
厚生労働省名古屋検疫所中部空港検疫所支所 支所長	安 藤 正 郎	
みんなで創ろう！！ 新・常滑市民病院100人会議 代表	磯 村 智恵子	
みんなで創ろう！！ 新・常滑市民病院100人会議 代表	伊 藤 文 一	
愛知県健康福祉部医療福祉計画課 課長	小 澤 智 明	
愛知県半田保健所 所長	澁 谷 いづみ	
愛知県知多保健所 所長	鈴 木 康 元	
半田市立半田病院 院長	中 根 藤 七	
名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学 教授	長谷川 好 規	
常滑市医師会 会長	肥 田 康 俊	
特別養護老人ホームむらさき野苑 介護福祉士	布 施 裕 子	
名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科学 教授	室 原 豊 明	
藤田保健衛生大学大学院医学研究科腎内科学 教授	湯 澤 由紀夫	

新常滑市民病院基本構想策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 新常滑市民病院（以下「新病院」という。）の建設にあたり、新病院の地域医療を担う自治体病院としての機能、役割等の基本構想を策定するため、新常滑市民病院基本構想策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について策定する。

- (1) 新病院の基本的な機能、役割等に関すること。
- (2) その他新病院に関し必要なこと。

(組織)

第3条 委員会は、委員15人以内で組織する。

- 2 委員会の委員は、学識経験者、医療関係者、行政機関関係者、市民代表等のうちから市長が委嘱する。
- 3 委員会に、委員長及び副委員長各1人を置く。
- 4 委員長、副委員長は、委員の互選により定める。
- 5 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 6 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から新常滑市民病院基本構想の策定が終了するまでとする。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集し、議長となる。

- 2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。
- 4 委員長は、必要に応じ、委員以外の出席を求め、意見を聴取し、又は必要な資料等の提出を求めることができる。
- 5 委員会の会議は原則公開とする。
- 6 委員会は、会議の経過及び結果を公表するものとする。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、常滑市民病院事務局新病院建設室において処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って別に定める。

附 則

この要綱は、平成23年6月9日から施行し、新常滑市民病院基本構想の策定されたときに、その効力を失う。

スケジュール及び検討事項等

回	開催時期	検討事項等
第1回	平成23年 6月 9日	<ol style="list-style-type: none"> 1 病院の現状説明 2 常滑市の人口動態 3 常滑市の将来患者数 4 常滑市の医療需要（入院） 5 意見交換
第2回	平成23年 7月 7日	<ol style="list-style-type: none"> 1 新病院の方針 <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針 2 新病院の機能と特徴 <ul style="list-style-type: none"> ・医療機能 ・整備方針
第3回	平成23年 8月 4日	<ol style="list-style-type: none"> 1 新病院の方針 <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針 2 新病院の機能と特徴 <ul style="list-style-type: none"> ・医療機能 ・整備方針
第4回	平成23年 9月15日	<ol style="list-style-type: none"> 1 新病院の機能 <ul style="list-style-type: none"> ・全体計画 ・部門計画 ・医療機器整備計画 ・医療情報システム計画 ・物流システム計画 ・業務委託計画 ・建設計画
第5回	平成23年10月20日	<ol style="list-style-type: none"> 1 新常滑市民病院基本構想・基本計画（案） <ul style="list-style-type: none"> ・まとめ

常滑市民病院の現状と新病院建設について

目次

はじめに	2
愛知県「地域医療再生計画策定にあたっての基本的な視点」における常滑市民病院の位置づけ	3
1 常滑市民病院の現状と分析	4
1-1 医療体制 ー受診状況・救急医療ー	5
1-2 経営状況 ー損益の推移ー	6
1-3 医業収益 ー医業収益・診療単価・病床利用率・在院日数の推移ー	7
1-4 診療科別患者数① ー入院患者ー	8
1-4 診療科別患者数② ー外来患者ー	9
1-5 経営不振の原因と対策	10
1-6 新病院の必要性	11
1-7 年齢階層別患者数	12
1-8 常滑市民がどこで医療を受けているか（国保加入者データ）	13
1-9 常滑市年齢階層別人口統計	14
2 新常滑市民病院の構想	15
2-1 新病院のイメージ	16
2-2 新病院の概要	17
2-3 新病院建設に係る事業費（概算）	18
2-4 新病院の位置	19
2-5 開院までのスケジュール	20
2-6 再生プランの前提となる収支計画	21

はじめに

常滑市民病院は、昭和34年5月の開院以来、市民のために総合的な医療を提供し、地域の中核病院として重要な役割を担ってきた。しかし近年、医師不足や施設の老朽化とそれに伴う患者の減少などによって、非常に厳しい経営状況に直面している。

当病院は、市内で唯一の病院であり、市民の利用率は高く（患者の8割が常滑市民）、市民の愛着も強い。また、常滑市は県内他市と比較して高齢化率が高いが、高齢になるほど遠距離の通院負担が大きくなる。さらに、当病院は年間約1,800件の救急搬送を受け入れており、この機能がなくなれば、知多半島医療圏における救急医療体制への影響も大きい。また、当病院は空港直近病院として、空港災害や感染症対策の観点から重要な役割を担う。

そこで、常滑市は、「公立病院等地域医療連携のための有識者会議」の提言を踏まえ、今後とも地域における医療・保健・福祉の中心的な役割を担い、住民に対して良質な医療を提供し、その期待に応えていくため、新病院を建設する。

◆有識者会議※の提言(H20.12.24)

圏域中央部における救急医療の確保を図るため、常滑市民病院は、適正病床数への移行を図りつつ、一般救急医療体制を確保のため、当面、半田市立半田病院との医療機能連携を進める必要がある。

※有識者会議とは 「公立病院における経営状況の悪化及び医師不足による診療体制の縮小の現状を踏まえ、愛知県が地域医療の確保を図り医療機関の連携の在り方を検討するため、平成20年3月に設置した会議をいう。

愛知県「地域医療再生計画策定にあたっての基本的な視点」における常滑市民病院の位置づけ

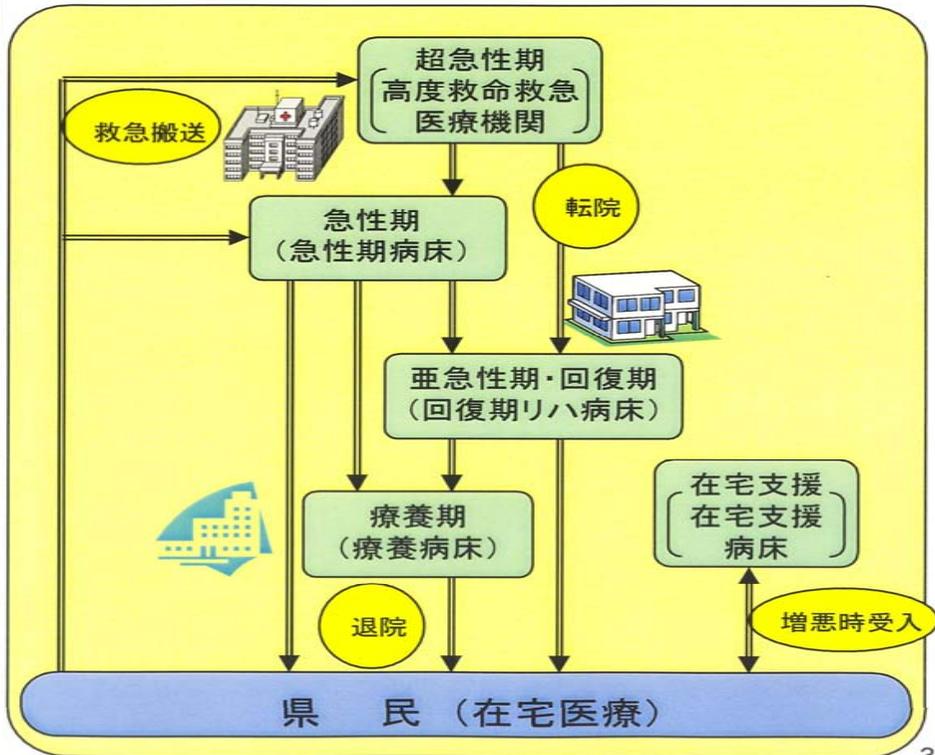
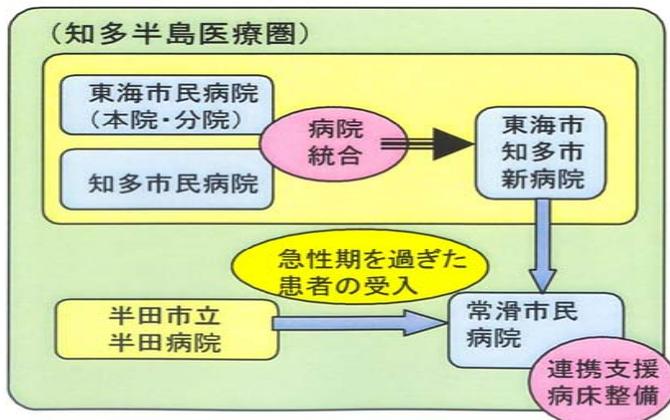
平成22年度第5回地域医療連携のための有識者会議（平成23年2月22日開催）資料

「地域医療再生計画策定にあたっての基本的な視点」抜粋

救急医療体制の構築（たたき台）

【救急医療体制の整備】
 ※「地域医療連携のための有識者会議」提言より
 ○入院救急において緊急性の高い疾患に365日24時間対応可能な医療機関（高度救命救急医療機関）を複数整備
 ⇒課題を抱える地域として5医療圏に対し提言
 ○現行地域医療再生計画において2地域（4医療圏）を対象とし各種取組を実施 ⇒知多医療圏のみ対象から除外
 ⇒今回の再生計画において対象
 【主要な取組（救急医療に係る病院間連携）】
 ○東海市・知多市市民病院の統廃合整備（3病院→1病院）（高度救命救急医療機関整備）
 ○半田市立半田病院（高度救命救急医療機関）との医療連携による連携支援病床の整備

【救急から在宅への流れを構築】
 ○各圏域WG及び有識者会議で位置づけ（23年度）
 ○各期に位置づけられた病院の施設整備を支援（24・25年度）

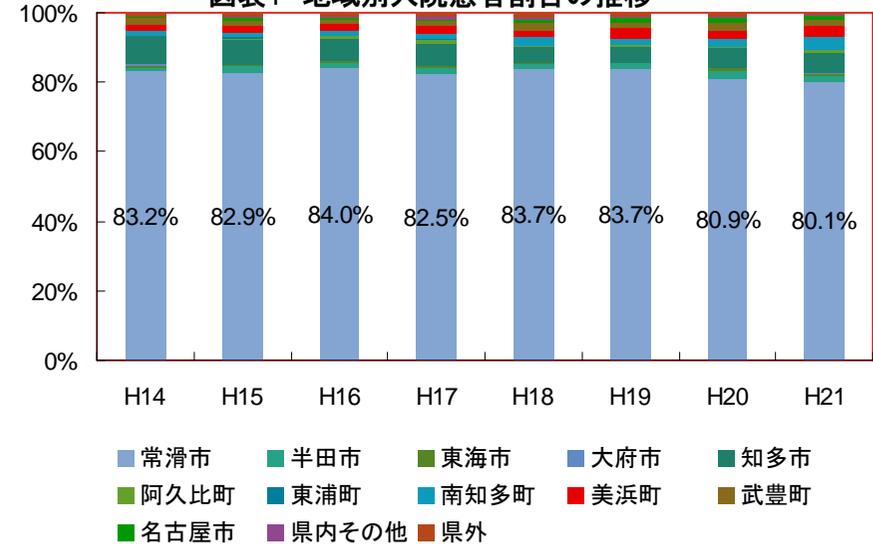


1 常滑市民病院の現状と分析

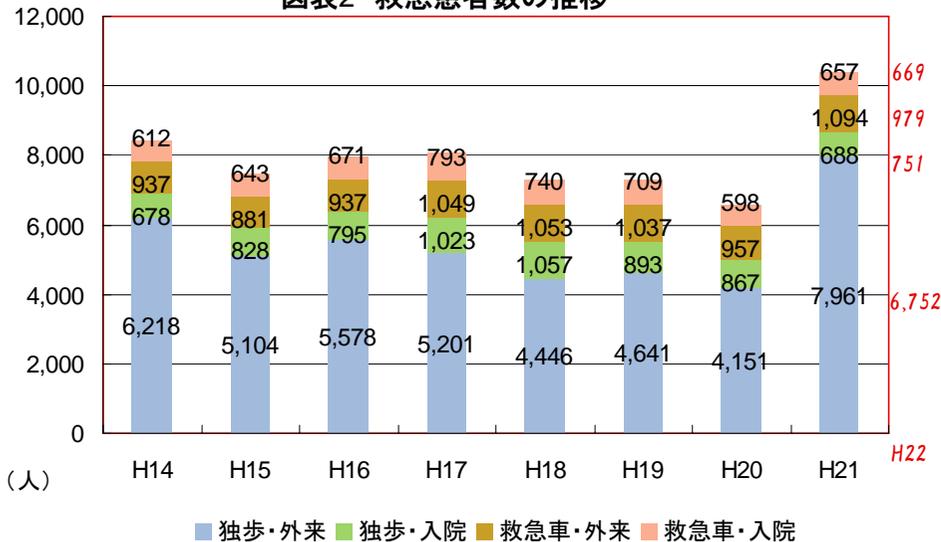
1-1 医療体制 – 受診状況・救急医療 –

- 入院患者を地域別にみると、常滑市民が8割以上を占めている(図表1)。
- 救急患者は毎年7千件から8千件を受け入れている。また、平成21年度は新型インフルエンザの影響で大きく増加し、1万人超の救急患者を受け入れた(図表2)。
- 救急患者数、救急搬送件数は高水準で推移しており、本院は地域の救急医療において重要な役割を果たしている(図表2・3)。
- 常滑消防署の救急搬送先としては、平成20年度までは約93%を本院に搬送していたが、整形外科・呼吸器内科の常勤医師不在のため、平成21年度は89%となった(図表3)。

図表1 地域別入院患者割合の推移



図表2 救急患者数の推移



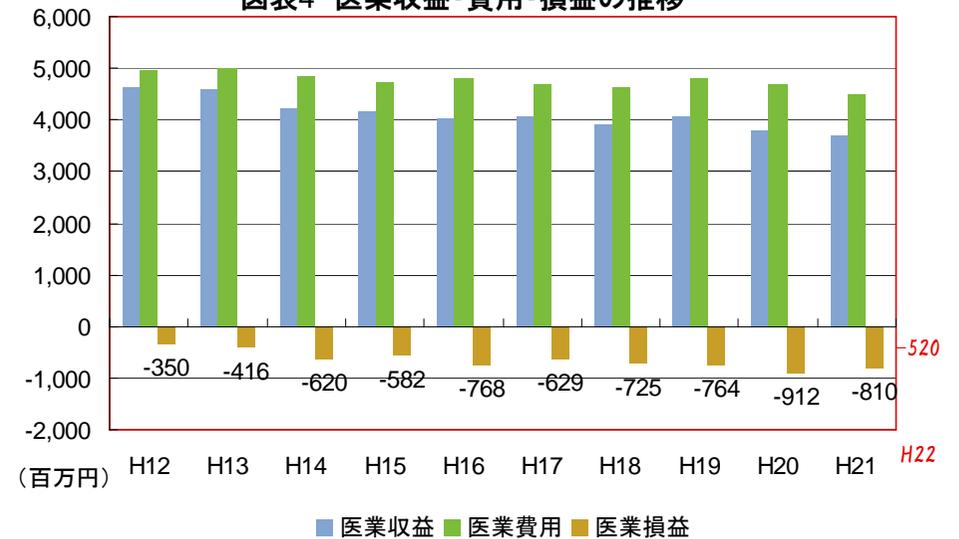
図表3 常滑消防署の救急搬送の状況



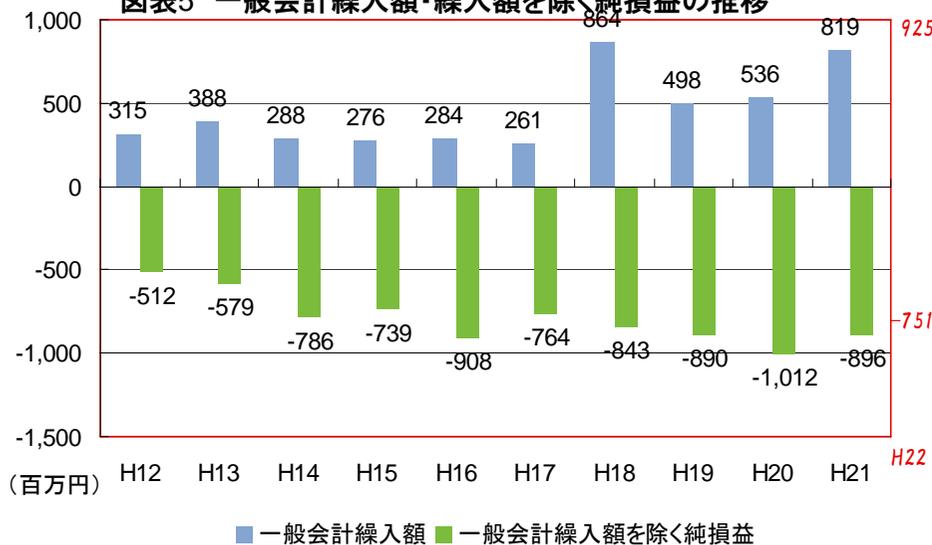
1-2 経営状況 - 損益の推移 -

- 医業収益は、平成19年度に増加したものの、減少傾向にある。赤字が経常化しており、近年は、7億円から9億円の医業損失を計上している(図表4)。
- 一般会計繰入金は増加傾向にあり、基準内・基準外合計で5億円から9億円程度を繰り入れている。一般会計繰入額を除くと、8億円から10億円の純損失となる(図表5)。
- 純損益(一般会計繰入金を含む。)も赤字が経常化しており、最大で6億2千万円の純損失を計上している(図表6)。

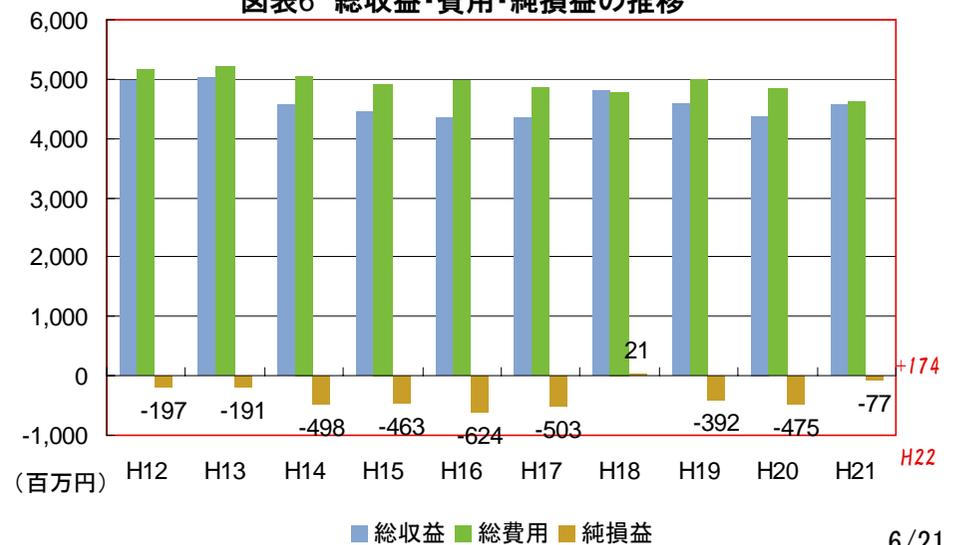
図表4 医業収益・費用・損益の推移



図表5 一般会計繰入額・繰入額を除く純損益の推移

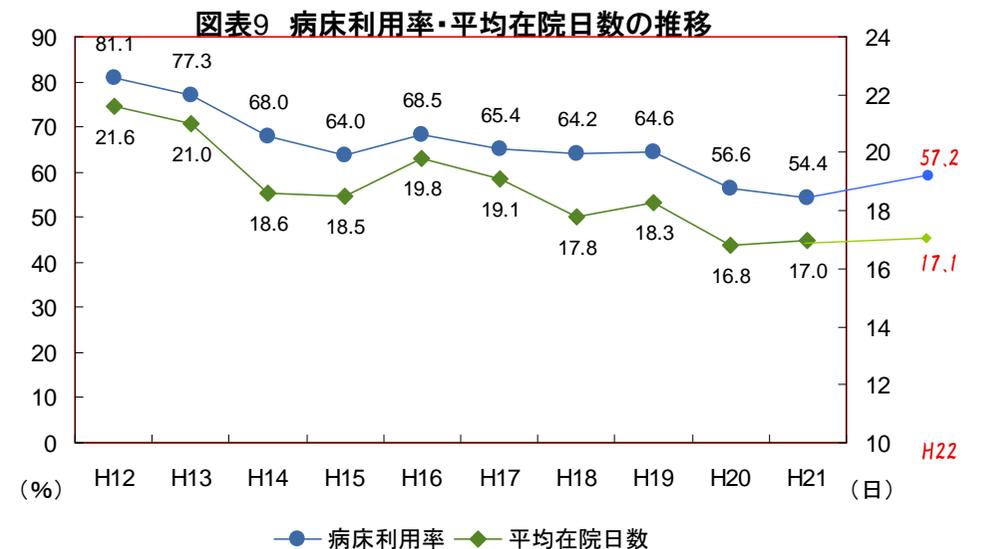
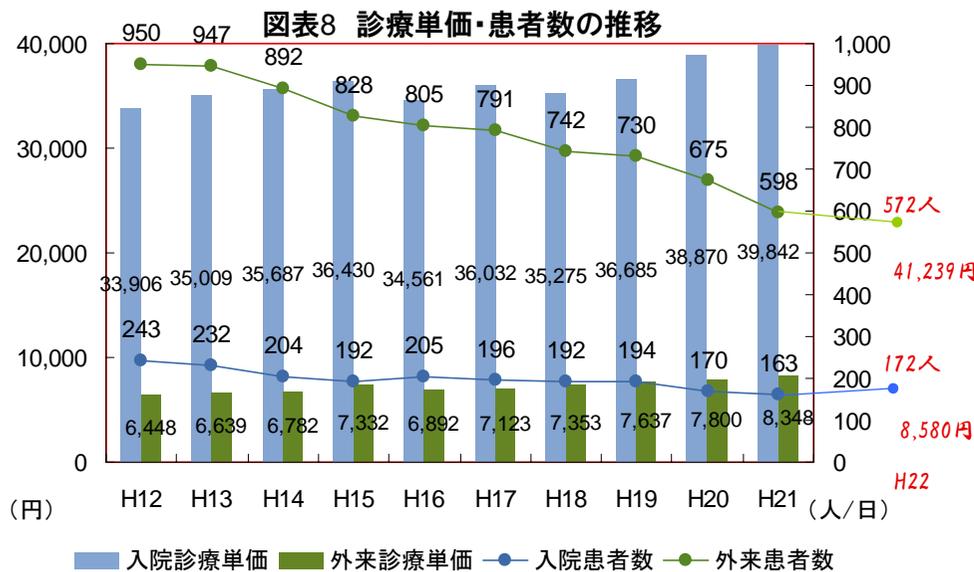
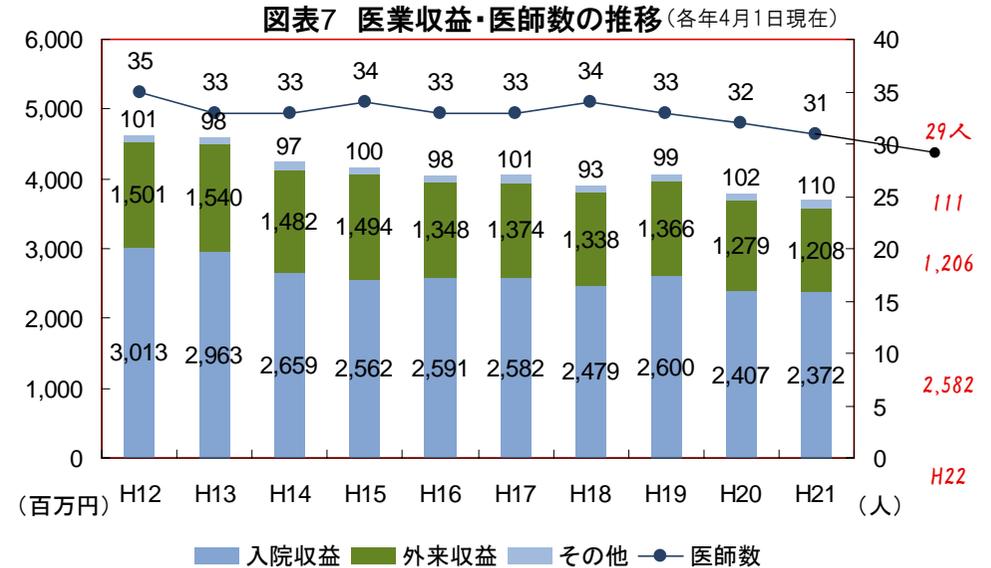


図表6 総収益・費用・純損益の推移



1-3 医業収益 - 医業収益・診療単価・病床利用率・在院日数の推移 -

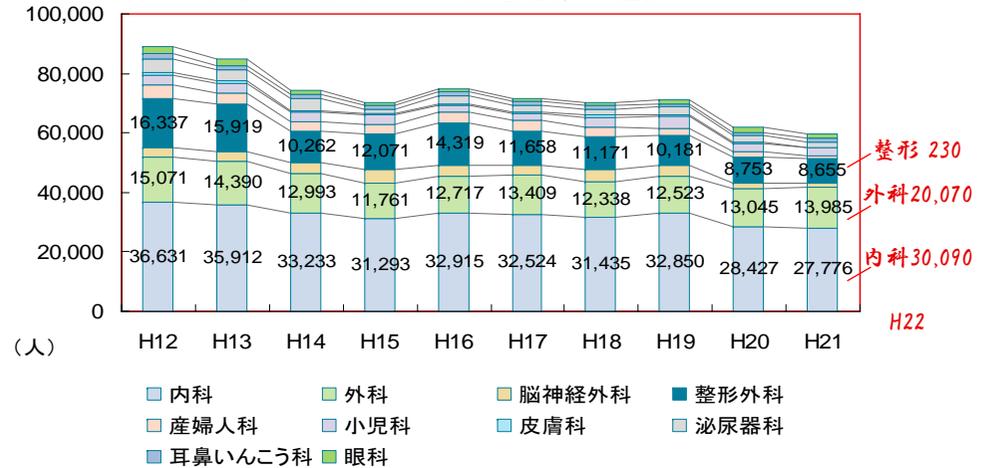
- 平成12年度と平成21年度を比較すると、医業収益は、入院収益、外来収益とも概ね8割程度に減少している。医師数は35人から31人に減少しており、近年は医師数の減少に伴い収益も減少している(図表7)。
- 診療単価は入院・外来とも上昇している。特に入院単価は経営努力等により平成19年度から、外来単価は平成17年度から上昇している。しかし、患者数(1日当たり平均)は入院・外来とも減少が著しく、結果的に医業収益は減少している(図表8)。
- 平均在院日数は徐々に短縮されているが、病床利用率は低下している(図表9)。



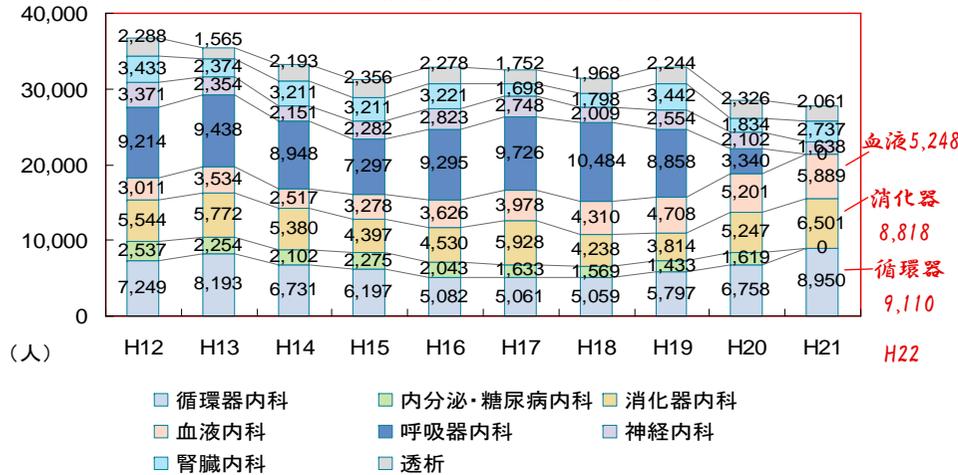
1-4 診療科別患者数① - 入院患者 -

- 診療科別の入院患者をみると、いずれの診療科も患者数は減少している(図表10)。
- 常滑市の特性として呼吸器疾患の患者数が多く、これまでも多くの入院患者を受け入れていたが、現在はこの地域特有の医療ニーズに対応できていない(図表11)。
- 内科の入院患者数の内訳をみると、循環器内科、血液内科が増加している。一方、呼吸器内科は、医師の退職により、内分泌・糖尿病内科は、常勤医師が嘱託医師になったため、平成21年度は入院患者がなかった(図表11・12)。
- 平成21年度は、脳神経外科、産婦人科が大きく減少しているが、これは脳神経外科医師、産婦人科医師が退職したことによる。(図表10)一方、平成21年度は外科医師が1名増員になったこともあり(図表12)、外科の入院患者数は増加している(図表10)。
- 整形外科医師は、平成21年度は3名となっているが、8月以降1名となり、平成22年度はゼロとなっている(図表12)。

図表10 診療科別入院患者数の推移



図表11 内科入院患者数(内訳)の推移

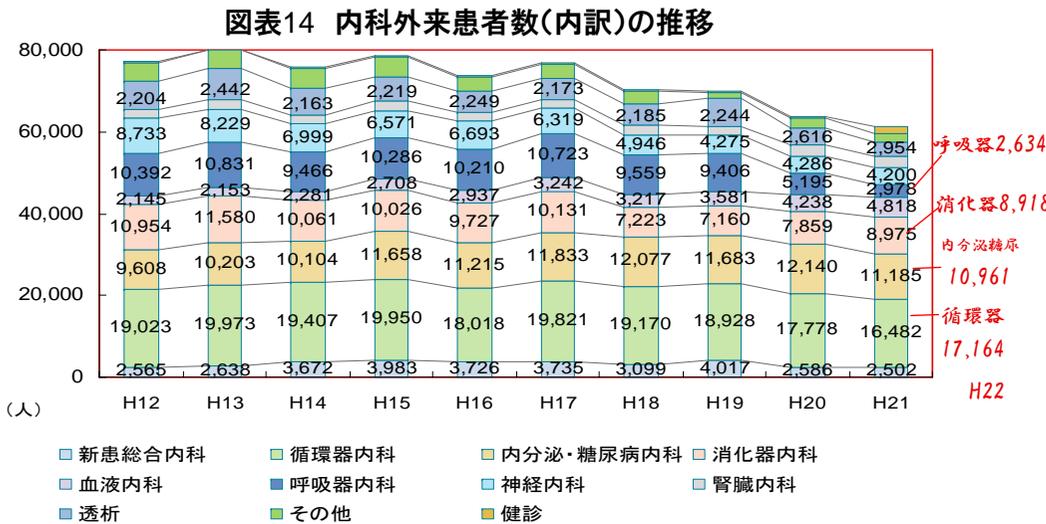
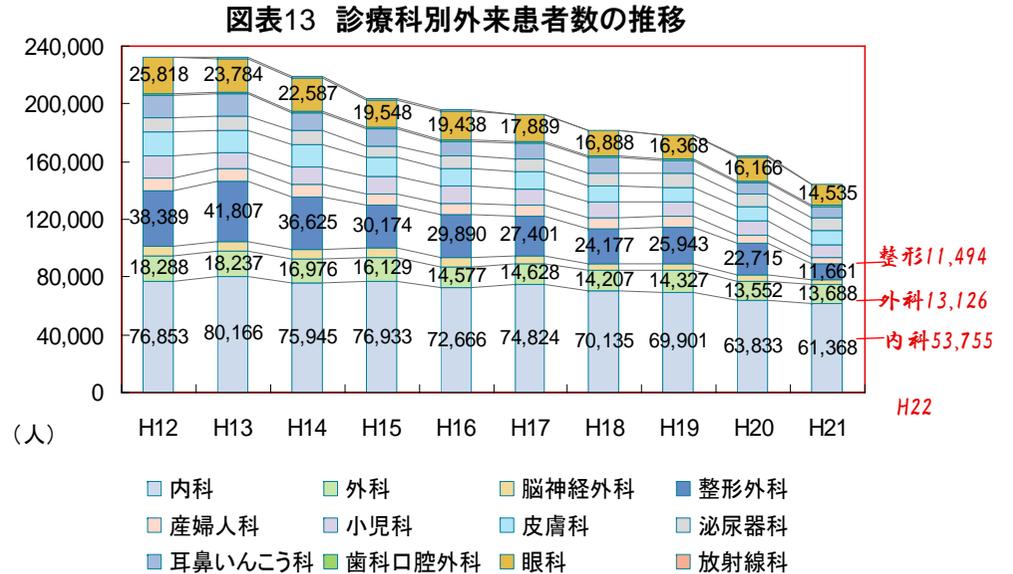


図表12 医師数の推移(各年4月1日現在)

	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
内科	14	14	14	14	13	14	14	13	13	13	12	11
総合内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
循環器内科	3	4	4	4	3	4	4	4	3	4	4	4
内分泌・糖尿病内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
消化器内科	2	2	2	2	2	2	3	2	3	3	3	3
血液内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
呼吸器内科	2	2	2	2	2	2	1	1	1	0	0	0
神経内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
腎臓内科	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1
外科	5	4	4	4	5	5	5	5	5	6	6	5
脳神経外科	1	1	1	2	1	1	1	1	1	0	1	1
整形外科	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	0	0
その他	12	11	11	11	11	11	11	11	10	9	9	9
合計	35	33	33	34	33	33	34	33	32	31	28	26人

1-4 診療科別患者数② - 外来患者 -

- 診療科別の外来患者数をみると、いずれの診療科も患者数は減少している(図表13)。
- 常滑市は、高齢化率(愛知県20.2%、常滑市23.6%)が高く、整形外科、眼科の外来患者数が多い。整形外科は、10年前と比較して患者数が3分の1程度まで減少している(図表13)。
- 内科の外来患者数の内訳をみると、新患総合内科、循環器内科、内分泌・糖尿病内科、消化器内科、血液内科の患者数が多く、これらは他の診療科と比較して減少の幅が小さい。なかでも、血液内科は増加傾向にある。一方で、呼吸器内科については、常滑市の地域特性から、従来患者割合が高かったが、平成20年度から常勤医師不在となり、外来患者数が大きく減少している(図表14・15)。
- 整形外科医師は平成21年度は3名となっているが、8月以降1名となり、平成22年度は0名となっている(図表15)。



図表15 医師数の推移(再掲) (各年4月1日現在)

	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
内科	14	14	14	14	13	14	14	13	13	13	12
総合内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
循環器内科	3	4	4	4	3	4	4	4	3	4	4
内分泌・糖尿病内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
消化器内科	2	2	2	2	2	2	3	2	3	3	3
血液内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
呼吸器内科	2	2	2	2	2	2	1	1	1	0	0
神経内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
腎臓内科	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
外科	5	4	4	4	5	5	5	5	5	6	6
脳神経外科	1	1	1	2	1	1	1	1	1	0	1
整形外科	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	0
その他	12	11	11	11	11	11	11	11	10	9	9
合計	35	33	33	34	33	33	34	33	32	31	28

注: H22年度は整形外科0人、脳神経外科1人、外科5人、その他9人、合計26人。

1-5 経営不振の原因と対策

<原因>

- ① 平成14年度診療報酬改定により、長期入院患者の退院を図ったため、入院患者の減少
平成13年度 232人/日
平成14年度 204人/日
- ② 新病院建設の遅延により、職員のモチベーションが低下
- ③ 施設の老朽化が進み、イメージダウン、アメニティの低下が顕在化
- ④ 常滑市民病院に対する大学の不信感を生み、支援が鈍る
- ⑤ 地域医療を取り巻く環境変化にも関わらず、経営改善の取り組みが不十分
- ⑥ 病院の一般会計への依存体質と、繰り出しはしても経営についてはおまかせという市の姿勢とが相まって、経営悪化が顕著に
- ⑦ 平成18年度以降市内で開業が続き、外来患者が減少
- ⑧ 平成20年度以降医師不足の影響で入院患者及び外来患者が更に減少

患者数の状況

年度	入院	外来
19	194人/日	730人/日
20	170人/日	675人/日
21	163人/日	598人/日

開業の状況

年度	主な診療科
18	消化器内科
19	耳鼻いんこう科、循環器内科
20	呼吸器内科
21	眼科

<対策>

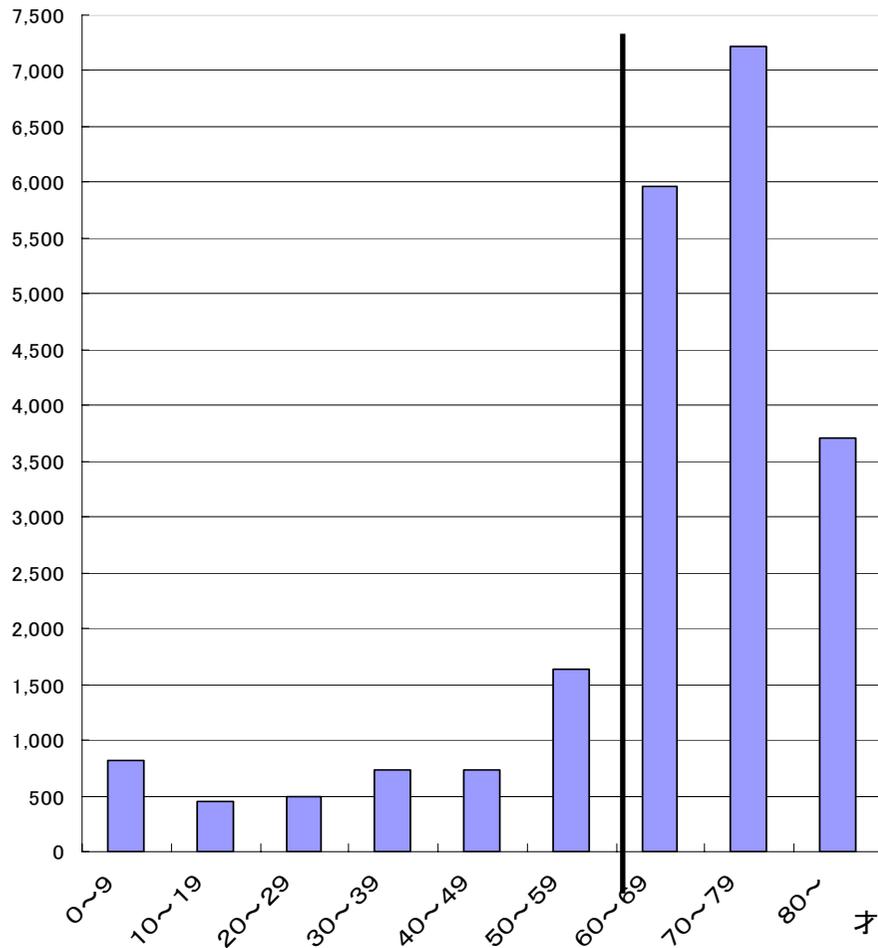
- ① 意識改革
- ② 新病院建設

1-6 新病院の必要性

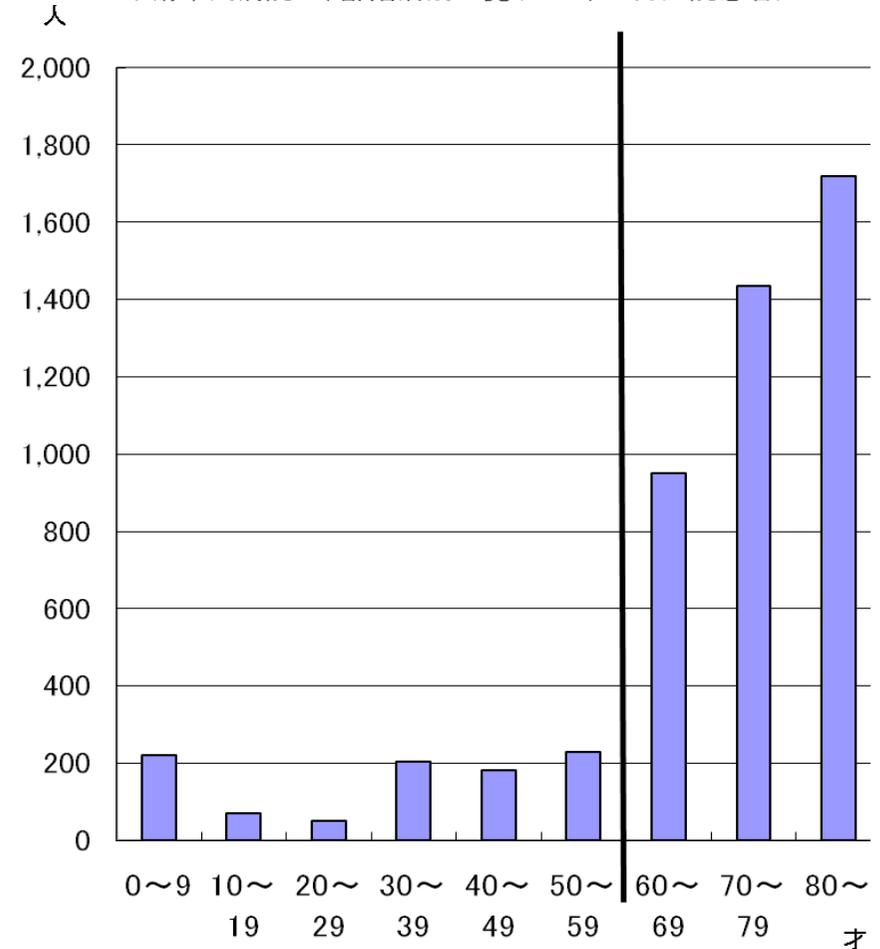
- ① 市内唯一の病院(入院施設)
- ② 救急患者を8,000件/年、うち救急搬送1,800件/年を受け入れ
近隣病院に余裕はほとんどない(半田病院病床利用率87.8%)
- ③ 空港直近病院としての機能(空港災害、感染症)
- ④ 高齢化への対応
 - ・高齢化とともに、遠距離通院が困難に
 - ・複数の診療科を受診する患者が増え、総合病院が便利
 - ・慢性期患者の増加
- ⑤ 急性期病院の入院短期化に伴う、回復期リハビリ、緩和ケア、慢性期等への対応

1-7 年齢階層別患者数

人 常滑市国民健康保険 年齢階層別一覧(H19年5月入院・外来患者)



人 常滑市民病院 年齢階層別一覧(H22年10月入院患者)



※どちらも60才以上が8割程度を占めている。

1-8 常滑市民がどこで医療を受けているか(国保加入者データ)

※ 平成20年度より後期高齢者が国保から分離

入院					
市	年度	件数	割合	日数	割合
常滑市	平成18年度	1,316	44.3%	16,274	34.4%
	平成19年度	1,380	42.0%	15,942	31.0%
	平成20年度	1,171	38.5%	13,695	28.3%
	平成21年度	1,106	36.0%	11,787	25.2%
半田市	平成18年度	455	15.3%	8,896	18.8%
	平成19年度	518	15.8%	10,575	20.6%
	平成20年度	535	17.6%	10,277	21.2%
	平成21年度	612	19.9%	11,545	24.7%
名古屋市	平成18年度	438	14.7%	7,848	16.6%
	平成19年度	479	14.6%	8,146	15.8%
	平成20年度	459	15.1%	7,224	14.9%
	平成21年度	444	14.5%	6,779	14.5%
豊明市	平成18年度	101	3.4%	2,077	4.4%
	平成19年度	117	3.6%	2,132	4.1%
	平成20年度	91	3.0%	1,809	3.7%
	平成21年度	104	3.4%	1,857	4.0%
知多市	平成18年度	131	4.4%	1,520	3.2%
	平成19年度	129	3.9%	1,316	2.6%
	平成20年度	126	4.1%	1,548	3.2%
	平成21年度	128	4.2%	1,607	3.4%
南知多町	平成18年度	87	2.9%	2,351	5.0%
	平成19年度	104	3.2%	2,768	5.4%
	平成20年度	74	2.4%	2,113	4.4%
	平成21年度	76	2.5%	2,159	4.6%
武豊町	平成18年度	48	1.6%	724	1.5%
	平成19年度	67	2.0%	1,230	2.4%
	平成20年度	127	4.2%	2,246	4.6%
	平成21年度	85	2.8%	1,535	3.3%
大府市	平成18年度	58	2.0%	1,092	2.3%
	平成19年度	58	1.8%	1,211	2.4%
	平成20年度	78	2.6%	1,643	3.4%
	平成21年度	72	2.3%	1,473	3.2%
美浜町	平成18年度	59	2.0%	824	1.7%
	平成19年度	86	2.6%	1,071	2.1%
	平成20年度	50	1.6%	701	1.4%
	平成21年度	93	3.0%	1,325	2.8%
東海市	平成18年度	7	0.2%	172	0.4%
	平成19年度	13	0.4%	240	0.5%
	平成20年度	17	0.6%	381	0.8%
	平成21年度	48	1.6%	869	1.9%
その他	平成18年度	274	9.2%	5,556	11.7%
	平成19年度	334	10.2%	6,815	13.2%
	平成20年度	313	10.3%	6,762	14.0%
	平成21年度	302	9.8%	5,820	12.4%

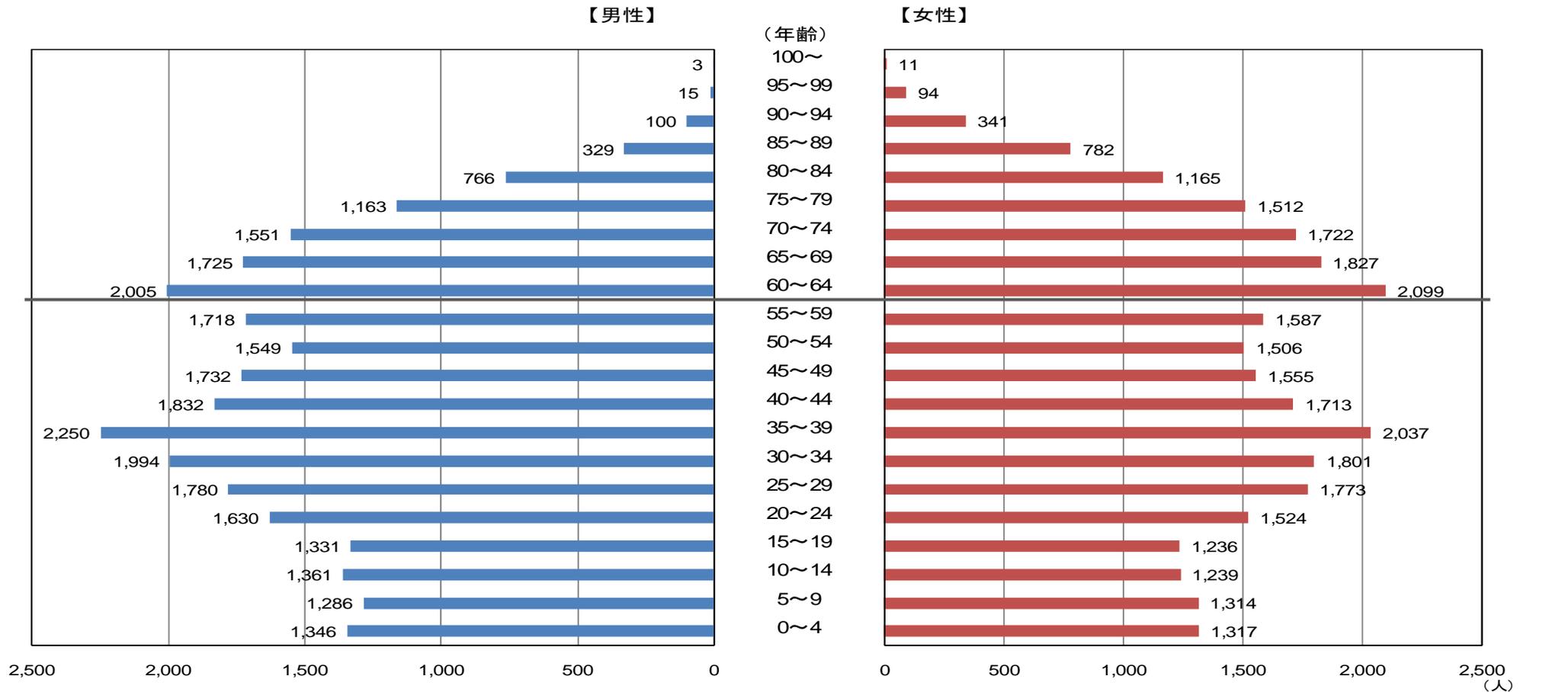
※ 常滑市民病院の入院患者の割合は減少しており、主に半田市内の医療機関に流れている。

外来					
市	年度	件数	割合	日数	割合
常滑市	平成18年度	87,282	68.8%	165,602	69.3%
	平成19年度	91,344	68.6%	171,630	68.2%
	平成20年度	92,475	69.0%	169,115	68.7%
	平成21年度	93,828	68.6%	168,330	68.4%
	うち常滑市民病院	平成18年度	30,142	23.7%	44,025
半田市	平成18年度	30,198	22.7%	44,426	17.6%
	平成19年度	28,169	21.0%	40,258	16.4%
	平成20年度	25,575	18.7%	37,031	15.1%
	平成21年度	10,777	8.5%	17,921	7.5%
	平成19年度	11,082	8.3%	19,000	7.5%
名古屋市	平成20年度	11,027	8.2%	17,927	7.3%
	平成21年度	11,654	8.5%	18,364	7.5%
	平成18年度	5,308	4.2%	7,469	3.1%
	平成19年度	5,733	4.3%	8,613	3.4%
	平成20年度	5,931	4.4%	8,771	3.6%
豊明市	平成21年度	5,939	4.3%	8,599	3.5%
	平成18年度	647	0.5%	857	0.4%
	平成19年度	812	0.6%	1,138	0.5%
	平成20年度	710	0.5%	926	0.4%
	平成21年度	703	0.5%	856	0.3%
知多市	平成18年度	8,192	6.5%	14,837	6.2%
	平成19年度	8,709	6.5%	15,874	6.3%
	平成20年度	8,911	6.7%	16,308	6.6%
	平成21年度	9,174	6.7%	16,397	6.7%
	南知多町	平成18年度	424	0.3%	954
武豊町	平成19年度	420	0.3%	1,023	0.4%
	平成20年度	367	0.3%	642	0.3%
	平成21年度	345	0.3%	540	0.2%
	平成18年度	6,996	5.5%	15,743	6.6%
	平成19年度	7,312	5.5%	17,213	6.8%
大府市	平成20年度	6,981	5.2%	16,530	6.7%
	平成21年度	6,989	5.1%	16,073	6.5%
	平成18年度	569	0.4%	799	0.3%
	平成19年度	588	0.4%	836	0.3%
	平成20年度	592	0.4%	847	0.3%
美浜町	平成21年度	596	0.4%	754	0.3%
	平成18年度	1,943	1.5%	3,761	1.6%
	平成19年度	2,172	1.6%	4,244	1.7%
	平成20年度	2,045	1.5%	3,833	1.5%
	平成21年度	2,441	1.8%	4,094	1.7%
東海市	平成18年度	925	0.7%	1,669	0.7%
	平成19年度	976	0.7%	1,794	0.7%
	平成20年度	817	0.6%	1,295	0.5%
	平成21年度	899	0.7%	1,457	0.6%
	その他	平成18年度	3,889	3.1%	9,372
平成19年度	3,969	3.0%	10,431	4.1%	
平成20年度	3,902	2.9%	10,026	4.1%	
平成21年度	4,243	3.1%	10,664	4.3%	

※ 市内の患者動向に大きな変化はないが、開業の増加等により市民病院の外来患者の割合は減っている。

1-9 常滑市年齢階層別人口統計

※ 団塊の世代の高齢化により医療ニーズの増大が予測される。



常滑市年齢階層別人口統計

(平成22年12月末日現在)

【男性】

人口	27,466人
15歳未満	3,993人 (14.53%)
15~64歳	17,821人 (64.88%)
65歳以上	5,652人 (20.57%)
うち75歳以上	2,376人 (8.65%)

【総計】

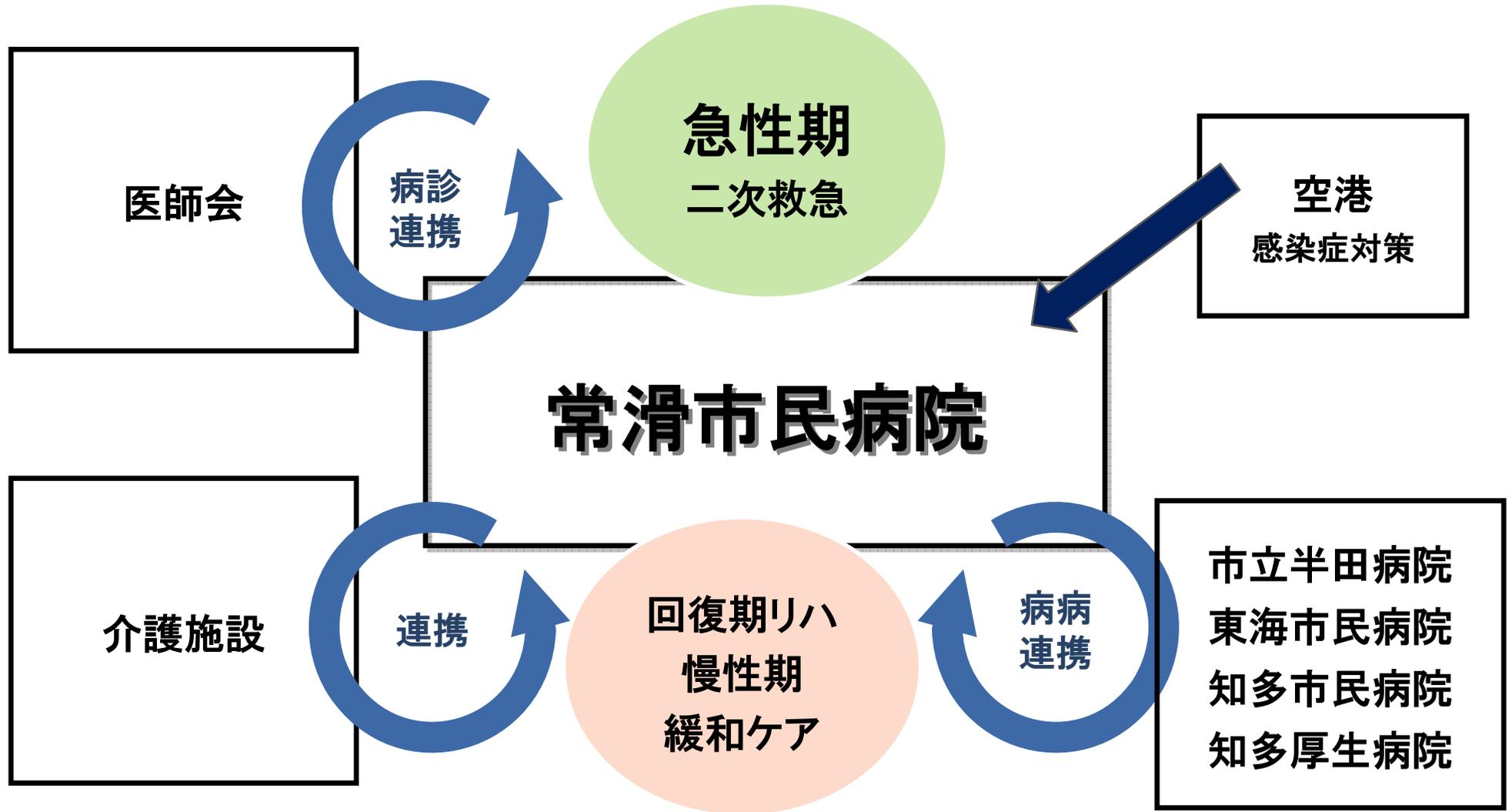
総人口	55,621人
15歳未満	7,863人 (14.13%)
15~64歳	34,652人 (62.30%)
65歳以上	13,106人 (23.56%)
うち75歳以上	6,281人 (11.29%)

【女性】

人口	28,155人
15歳未満	3,870人 (13.74%)
15~64歳	16,831人 (59.77%)
65歳以上	7,454人 (26.47%)
うち75歳以上	3,905人 (13.87%)

2 新常滑市民病院の構想

2-1 新病院のイメージ



2-2 新病院の概要

(1)建設予定地

常滑西特定土地区画整理事業54-2街区

(2)病床数

急性期病床 200床程度 回復期リハビリ等病床 50床程度

(3)標榜診療科

現在の標榜診療科を基本とする

(4)主な認定機能

救急告示病院 臨床研修指定病院 病院機能評価認定病院

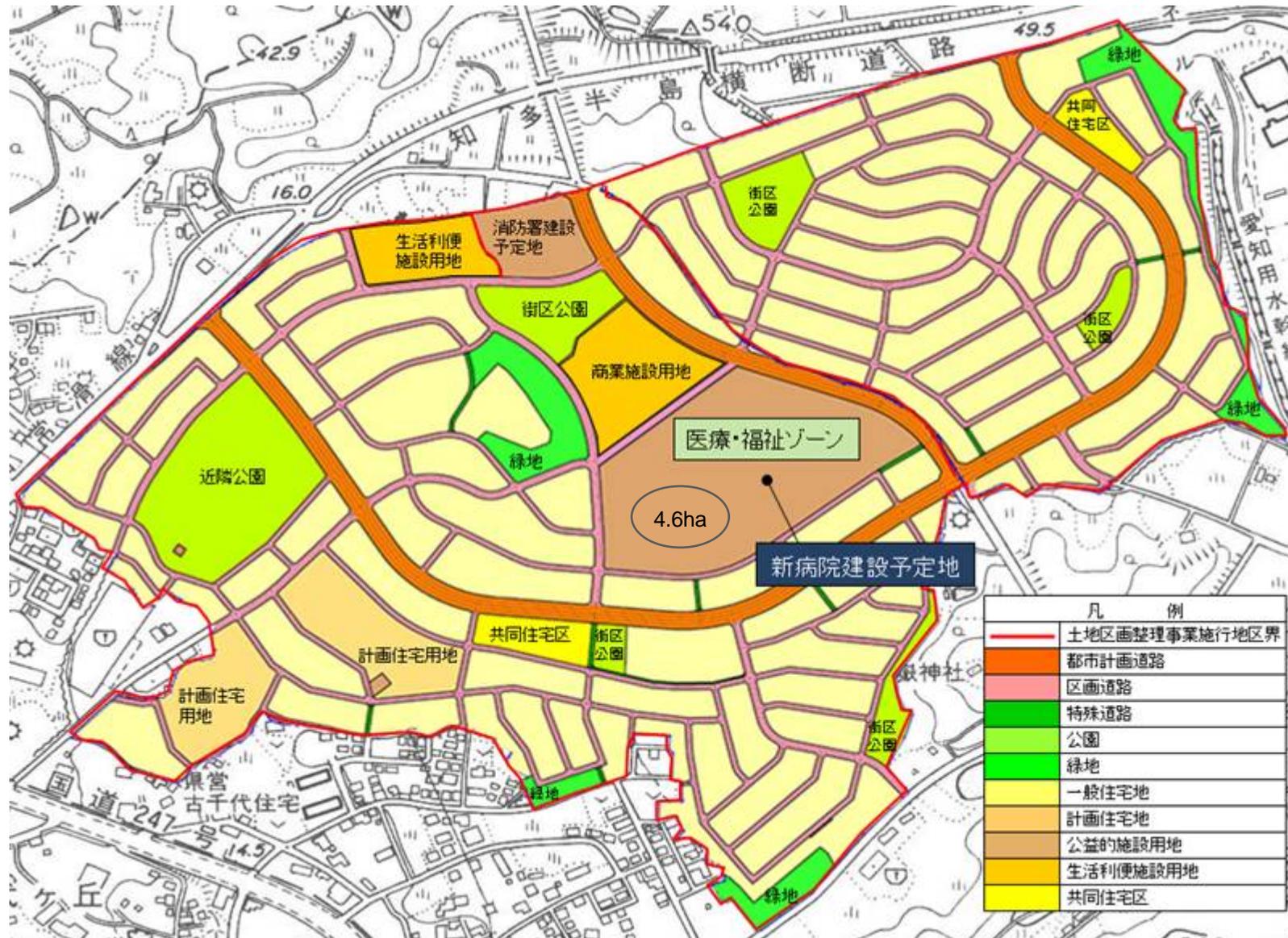
(5)患者数

開院3年目の目標 入院 急性期180人／日 回復期リハビリ等45人／日
外来 700人／日

2-3 新病院建設に係る事業費(概算)

項目	内容	金額
建設工事費	病院本体・外構・設計監理・解体工事費等	55億円
医療機器等整備費	医療機器・医療情報システム整備費	23億円
その他	備品費・引越し費用	2億円
合計		80億円

2-4 新病院の位置



2-6 再生プランの前提となる収支計画

■ 開院前後12年間(平成22~33年度)の収益的収支(見込み)

単位:百万円

区分	年度	平成22年度 決算見込	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 開院	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
収入	1. 医業収益 a	3,980	4,167	4,169	4,171	4,172	4,637	4,819	5,023	5,023	5,023	5,023	5,023
	(1) 料金収入	3,754	3,936	3,936	3,936	3,936	4,402	4,584	4,788	4,788	4,788	4,788	4,788
	入院収益(急性期)	2,554	2,643	2,643	2,643	2,643	2,799	2,877	2,954	2,954	2,954	2,954	2,954
	1日当り患者数(人)	165	170	170	170	170	180	185	190	190	190	190	190
	診療単価(円)	42,400	42,600	42,600	42,600	42,600	42,600	42,600	42,600	42,600	42,600	42,600	42,600
	日数(日)	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365
	入院収益(回復期リハ等)						183	219	256	256	256	256	256
	1日当り患者数(人)						25	30	35	35	35	35	35
	診療単価(円)						20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	日数(日)						365	365	365	365	365	365	365
外来収益	1,200	1,293	1,293	1,293	1,293	1,420	1,488	1,578	1,578	1,578	1,578	1,578	
1日当り患者数(人)	580	600	600	600	600	630	660	700	700	700	700	700	
診療単価(円)	8,500	8,500	8,500	8,500	8,500	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	
日数(日)	243	243	243	243	243	245	245	245	245	245	245	245	
(2) その他	226	231	233	235	236	235	235	235	235	235	235	235	
2. 医業外収益	826	641	639	636	504	514	413	313	313	313	263	263	
経常収益(A)	4,806	4,808	4,808	4,807	4,676	5,151	5,232	5,336	5,336	5,336	5,286	5,286	
支出	1. 医業費用 b	4,525	4,680	4,662	4,663	4,689	5,436	5,520	5,599	5,599	5,599	5,599	5,399
	(1) 職員給与費	2,606	2,665	2,638	2,638	2,664	2,735	2,735	2,735	2,735	2,735	2,735	2,735
	(2) 材料費	948	993	1,006	1,007	1,007	1,134	1,178	1,227	1,227	1,227	1,227	1,227
	(3) 経費	796	850	850	851	851	1,050	1,090	1,120	1,120	1,120	1,120	1,120
	(4) 減価償却費	158	155	151	150	150	500	500	500	500	500	500	300
	(5) その他	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
	2. 医業外費用	138	124	122	113	162	250	248	238	227	217	209	207
経常費用(B)	4,663	4,804	4,784	4,776	4,851	5,686	5,768	5,837	5,826	5,816	5,808	5,606	
経常損益(A)-(B)(C)	143	4	24	31	△175	△535	△536	△501	△490	△480	△522	△320	

一般会計等からの繰入金の見通し

区分	年度	平成22年度 決算見込	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
収益的収支		921	958	957	956	825	833	500	400	400	400	350	350
資本的収支		224	233	177	122	96	113	537	537	553	641	221	274
合計		1,145	1,191	1,134	1,078	921	946	1,037	937	953	1,041	571	624

平成 17 年度実施の患者アンケート調査結果

1 アンケートの目的

現在の常滑市民病院における医療サービスに関する満足度ならびに、新しい常滑市民病院における診療機能及び病院機能に関する要望を把握し、今後の医療サービスのあり方、整備基本計画の策定に資することを目的として、入院患者及び外来患者に対するアンケート調査を実施した。

2 対象者

入院患者及び外来患者

3 調査方法

(1) 配布・回収方法

I 入院患者アンケート

<配布方法> 病棟・病床において看護師が直接手渡しにて配布する。

<回収方法> 各病棟のナースステーションにアンケート回収箱を設置し、患者が回収箱へ投函し回収する。

II 外来患者アンケート

<配布方法> 外来棟の各診療科において、受付済の患者に、職員が直接手渡しにて配布する。

<回収方法> 外来棟にアンケート回収箱を設置し、患者が回収箱へ投函し回収する。

(2) 実施日

I 入院患者アンケート

平成 17 年 10 月 25 日（火）より配布

II 外来患者アンケート

1 日目 平成 17 年 10 月 25 日（火）泌尿器科、産婦人科、腎センター

2 日目 平成 17 年 10 月 26 日（水）内科

3 日目 平成 17 年 10 月 27 日（木）整形外科、小児科

4 日目 平成 17 年 10 月 28 日（金）外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科

5 日目 平成 17 年 10 月 31 日（月）皮膚科、眼科

4 回収数

I 入院患者アンケート 189 票

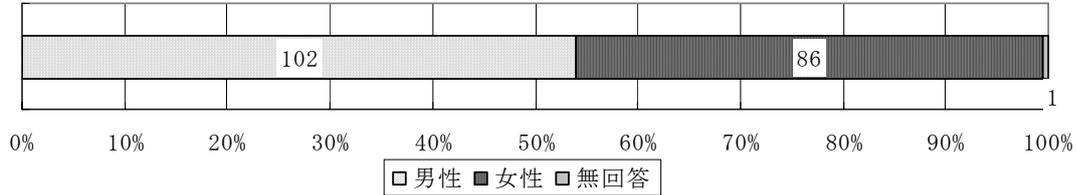
II 外来患者アンケート 577 票

I. 入院患者アンケート

① 回答者属性について

■性別

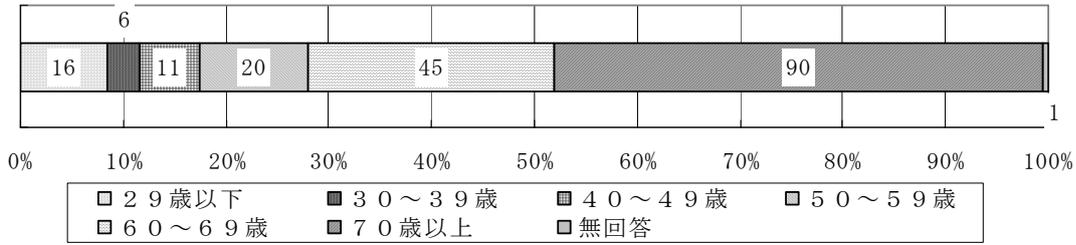
- ・回答者の性別は、やや男性の数が多い。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

■年齢

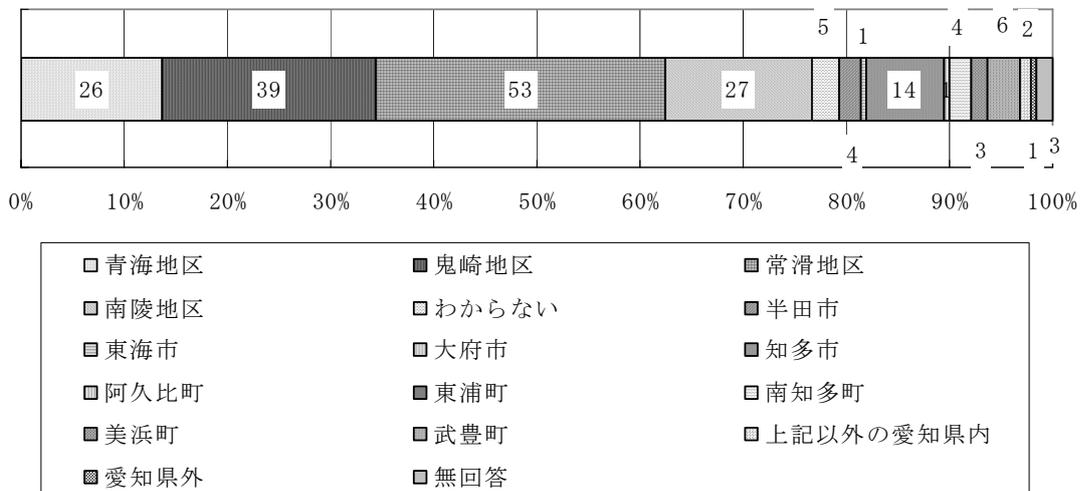
- ・70歳以上が半数近くを占め最も多く、続いて60歳代が25%程度で続く。
- ・両者と50歳代を含めると全体の8割以上を占める。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

■居住地

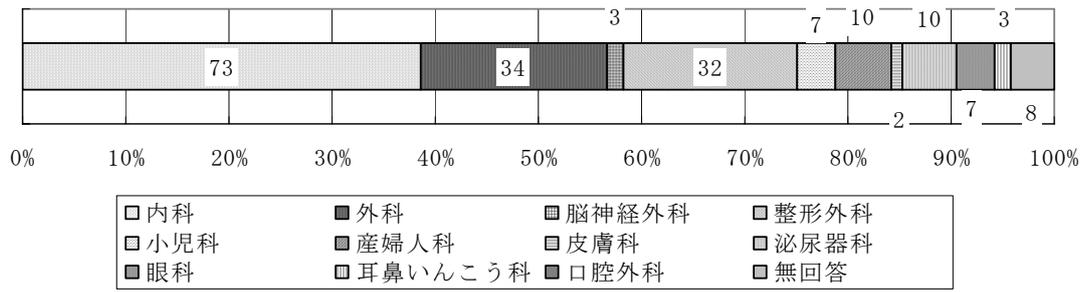
- ・入院患者のうち常滑市内から来院者の割合は77%程度であり、外来患者のそれよりも市内占有率はやや低い。そのうち、常滑地区が28%と最も多く、以下鬼崎地区20%と続く。
- ・市外からの入院患者としては、知多市からが7.4%と最も高く、武豊町3.2%、半田市2.1%と続く。なお、今回のアンケート調査では、大府市、東浦町からの入院患者はみられなかった。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

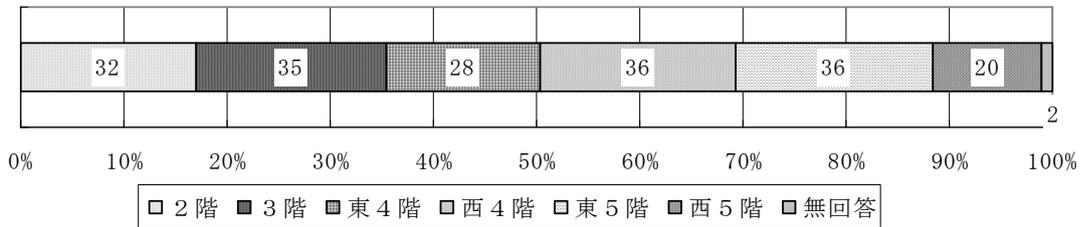
■診療科

・内科が40%弱で最も多い。以下、外科18%、整形外科17%と続く。



■入院病棟

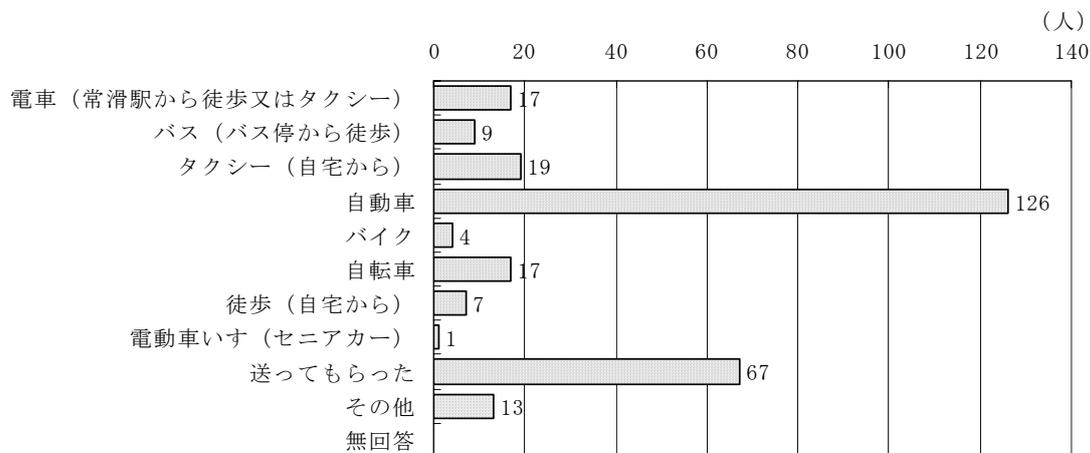
・回答者の病棟に偏りはみられない。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

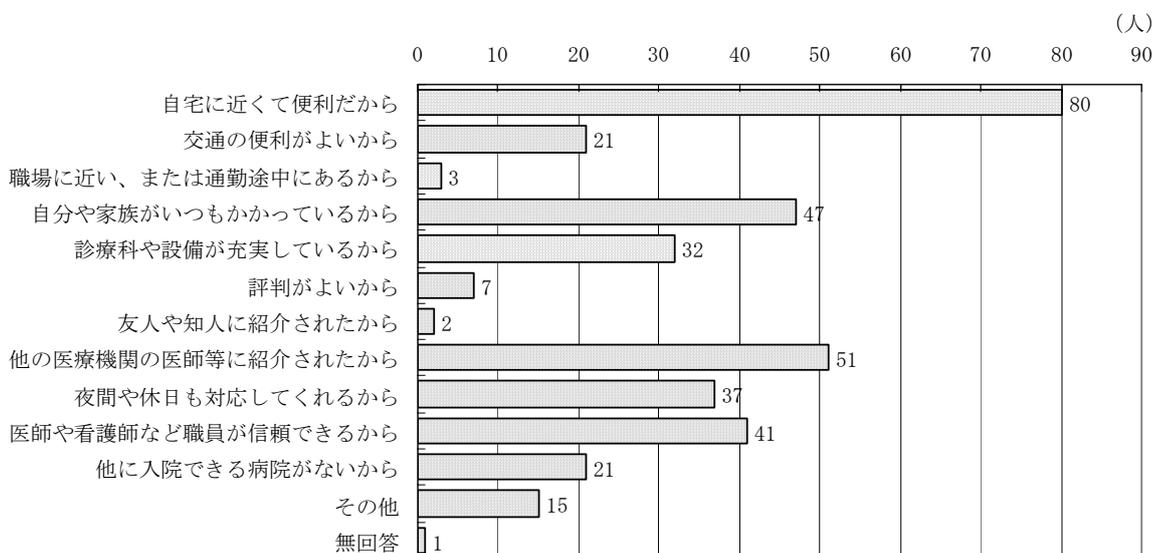
② 現在の常滑市民病院について

問1 あなたが常滑市民病院に入院された際の交通手段や、面会されるご家族の交通手段をお聞かせください。(単回答)



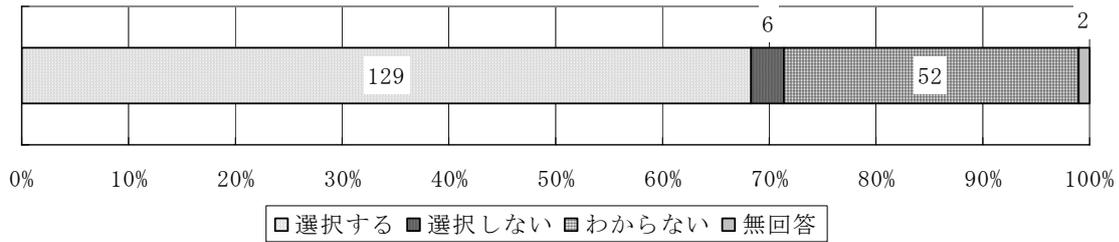
- ・面会あるいは入院する際の交通手段として「自動車」が圧倒的に多い。
- ・入院患者ということもあり「送迎」とする回答が多くみられる。
- ・また、公共交通機関（電車、バス）での来院者は、外来患者の回答と同様に多くない。

問2 あなたは、どのような理由で、常滑市民病院を選ばれましたか。(複数回答)



- ・入院理由としては、圧倒的に「自宅に近く便利だから」という理由が多く、立地条件が主たる入院理由であることが明らかである。
- ・次いで「いつもかかっているから」と身近であることを来院理由の1つとしている。
- ・その他に、「他の医療機関の医師等の紹介」、「医師・看護師への信頼」等も多い。
- ・一方、「評判」「友人・知人の紹介」を入院理由とする数は少ない。

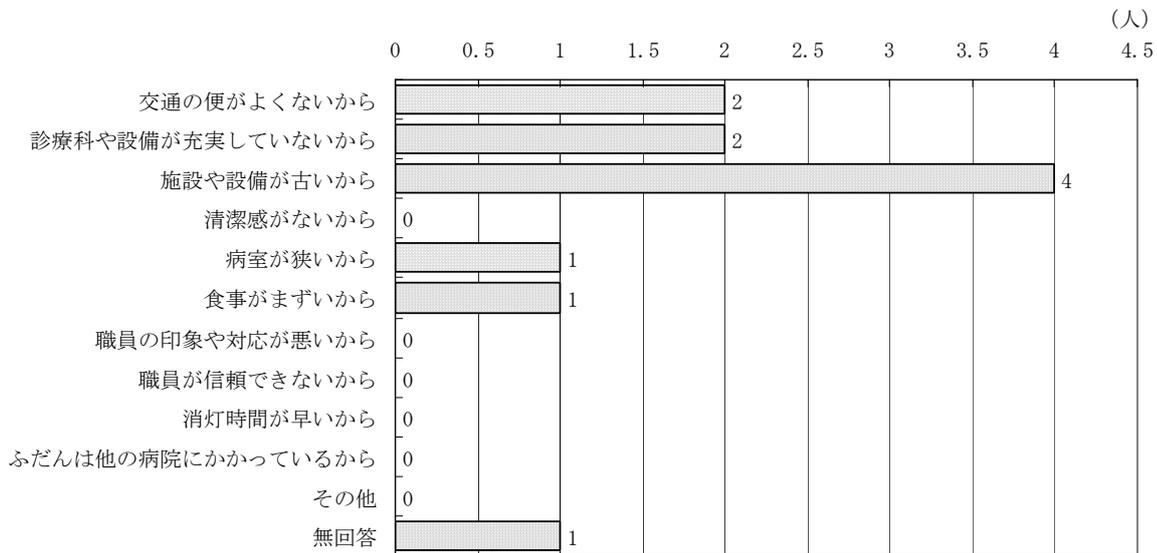
問8 今後、受診や入院が必要となった場合、常滑市民病院を選択されますか。(単回答)



- ・今後も常滑市民病院を「選択する」とした回答は約68%あった(外来とほぼ同じ)
- ・一方、「選択しない」としたのは3%程度であった。その理由は次のとおり。

※問8で「2 選択しない」とお答えになった方にお聞きします。

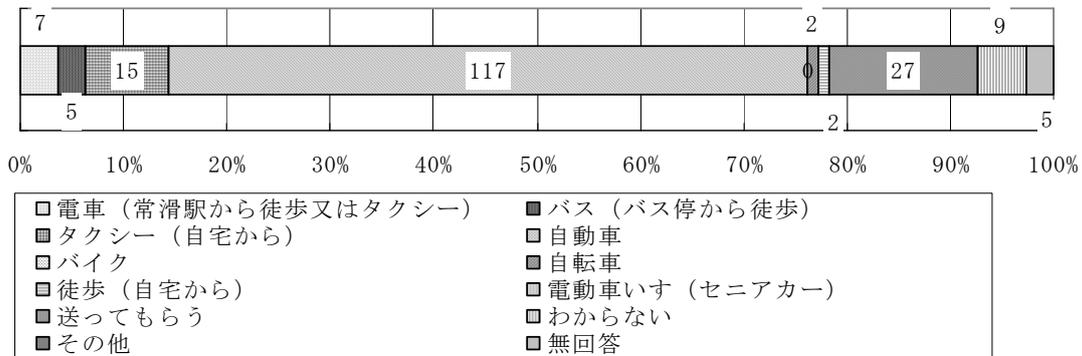
問9 常滑市民病院を選択しない理由は何でしょうか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。(複数回答)



- ・「選択しない」とした回答者数が少ないが、その中で理由として最も多い回答は、「施設・設備の古さであった。
- ・続いて「交通が不便」、「診療科・設備が充実していない」があげられた。

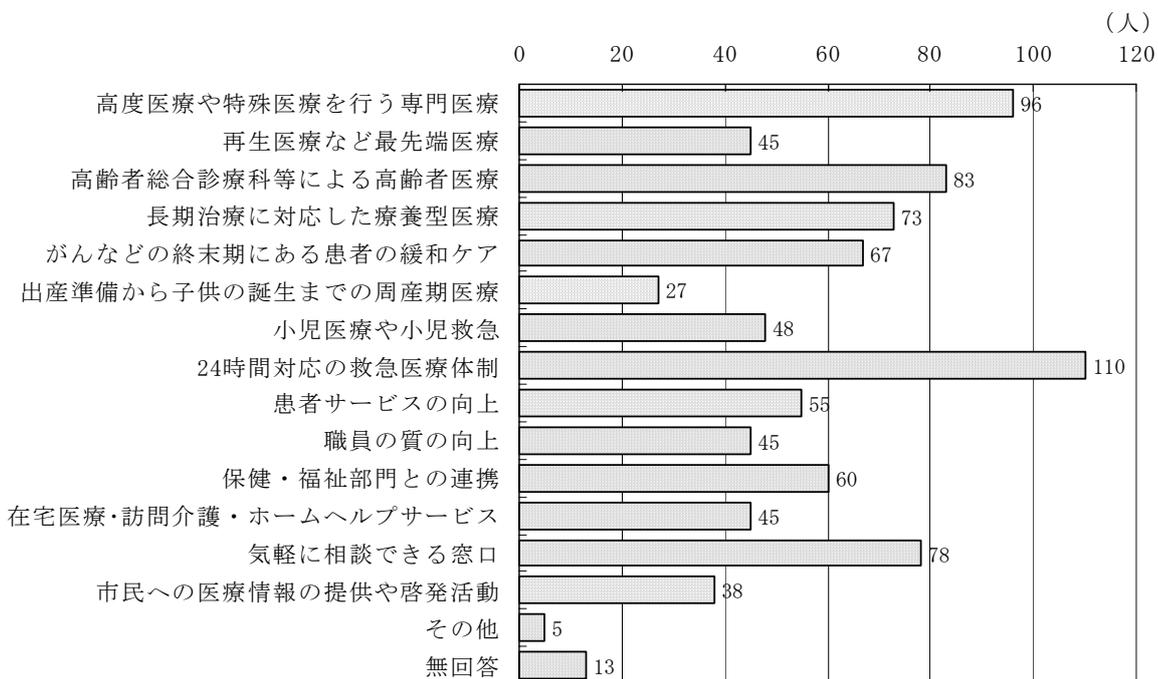
③ 新しい常滑市民病院について

問10 新しくできる常滑市民病院に入院されるとしたら、あなた若しくは面会されるご家族は、どのような交通手段で来院されますか。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。新病院の建設予定地は、次のページをご覧ください。(単回答)



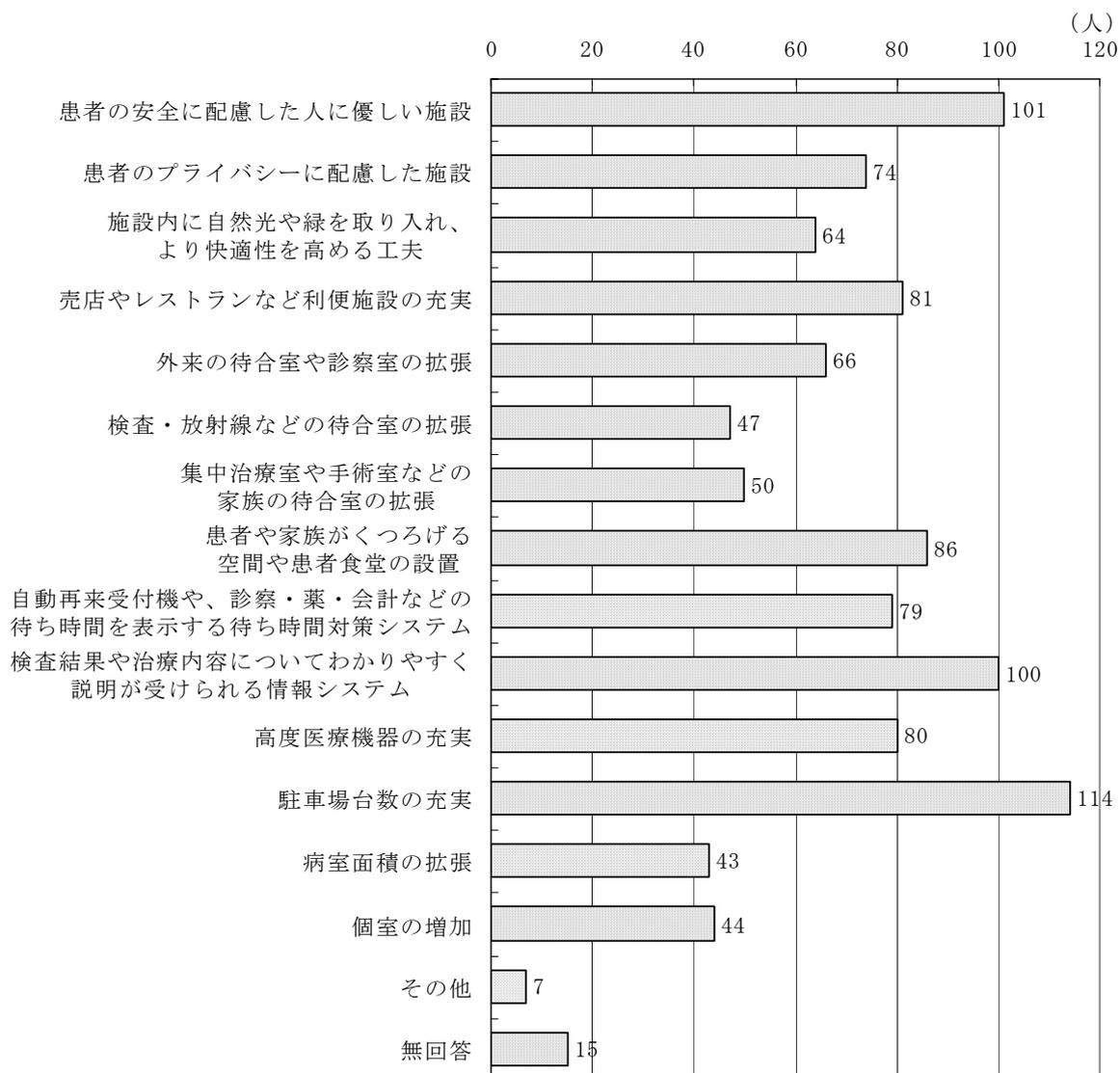
- ・「自動車」と回答した割合が最も高く、以下、「送ってもらう」「タクシー (自宅から)」が続く
- ・その他「電車」「バス」の公共交通機関の利用者割合は全体の1割未満にすぎない。

問11 新しくできる常滑市民病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか。(複数回答)



- ・入院患者が望む医療サービスとしては、「救急医療体制」が最も多く、以下「専門医療」「高齢者医療」のニーズも高い。
- ・また、「気軽に相談できる窓口」の設置に対する多くの意見が聞かれた。

問12 新しくできる常滑市民病院では、施設や設備面で、どのような病院として欲しいとお考えですか。（複数回答）



- ・病院そのものの機能ではないが、「駐車場の充実」を望む声が多。
- ・次いで、「わかりやすい説明を受けるためのシステム」、「患者の安全を配慮した施設」等を望む声が多い。

アンケート調査ご協力のお願い

患者さまには、日頃から常滑市民病院にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、常滑市民病院は建設以来46年が経過し、施設が古くなり、また手狭になったことから、市民病院では、新病院の建設に向けて整備基本計画の検討を進めています。

今回、その一環として、患者さまにアンケートを実施させていただくことといたしました。このアンケートは、患者さまが日頃市民病院に対してお感じになっていること、新病院に対するご要望などについてご意見をいただき、市民サービス向上に向けた取組や、整備基本計画の検討に反映させることを目的としています。

つきましては、お忙しい中恐縮でございますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、このアンケートは、無記名とし、調査の目的以外には使用いたしません。また、お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理され、個人の回答が外部に漏れることはありませんので、ありのままにご回答ください。

平成17年10月

常滑市民病院 院長 鈴木 勝一

<アンケートの記入方法と回収方法について>

- 1 このアンケートは、患者さまご自身を対象にお聞きするものです。なお、患者さまが回答することが困難な場合、付き添いの方等が、患者さまのことをご本人にかわってご記入いただいても結構です。
- 2 ご回答は、あてはまる選択肢（番号）を指定の数だけ○で囲んでください。
- 3 質問の選択肢の中で、「その他」を選ばれた場合、その内容を（ ）に具体的に記入してください。
- 4 ご記入が終わりましたら、ナースステーションのアンケート回収箱に投函してください。

このアンケートについて不明な点などがある場合、お近くの看護師までお問い合わせください。

患者さまご自身のことについておたずねします。

ア あなたの性別をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

イ あなたの年齢をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 29歳以下 | 2 30～39歳 | 3 40～49歳 |
| 4 50～59歳 | 5 60～69歳 | 6 70歳以上 |

ウ あなたのご職業をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-------------|--------|
| 1 会社員・公務員 | 2 自営業・自由業 | 3 学生 |
| 4 乳幼児 | 5 パート・アルバイト | 6 専業主婦 |
| 7 無職 | 8 その他（具体的に |) |

エ あなたのご住所をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

（常滑市民の方）

- | | | |
|--------|----------------|--------|
| 1 青海地区 | 2 鬼崎地区 | 3 常滑地区 |
| 4 南陵地区 | 5 わからない（具体的な町名 |) |

（常滑市民以外の方）

- | | | |
|--------------|---------|--------|
| 6 半田市 | 7 東海市 | 8 大府市 |
| 9 知多市 | 10 阿久比町 | 11 東浦町 |
| 12 南知多町 | 13 美浜町 | 14 武豊町 |
| 15 上記以外の愛知県内 | 16 愛知県外 | |

オ あなたはどの科にかかって入院されましたか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|---------|---------|
| 1 内科 | 2 外科 | 3 脳神経外科 |
| 4 整形外科 | 5 小児科 | 6 産婦人科 |
| 7 皮膚科 | 8 泌尿器科 | 9 眼科 |
| 10 耳鼻いんこう科 | 11 口腔外科 | |

カ あなたはどの病棟に入院していますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1 2階 | 2 3階 | 3 東4階 |
| 4 西4階 | 5 東5階 | 6 西5階 |

現在の常滑市民病院のことについておたずねします。

問1 あなたが常滑市民病院に入院された際の交通手段や、面会されるご家族の交通手段をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

1 電車（常滑駅から徒歩又はタクシー）	2 バス（バス停から徒歩）
3 タクシー（自宅から）	4 自動車
5 バイク	6 自転車
7 徒歩（自宅から）	8 電動車いす（セニアカー）
9 送ってもらった	10 その他（具体的に)

問2 あなたは、どのような理由で、常滑市民病院を選ばれましたか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

1 自宅に近くて便利だから	2 交通の便利がよいから
3 職場に近い、または通勤途中にあるから	4 自分や家族がいつもかかっているから
5 診療科や設備が充実しているから	6 評判がよいから
7 友人や知人に紹介されたから	8 他の医療機関の医師等に紹介されたから
9 夜間や休日でも対応してくれるから	10 医師や看護師など職員が信頼できるから
11 他に入院できる病院がないから	
12 その他（具体的に)	

問3 医師や看護師など職員の印象（言葉づかい、あいさつ、親しみやすさ、身だしなみ、態度など）をどのように思われますか。各職員について当てはまるもの1つに○をつけてください。

	非常に よい	よい	普通	悪い	非常に 悪い	接したこ とがない
例) 医師部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
① 医師部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
② 看護部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
③ 薬剤部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
④ 放射線部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑤ 検査部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑥ リハビリ部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑦ 栄養部門（給食）	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑧ 会計部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑨ 事務部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ

問4 医師の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか (病状、検査・手術・退院の予定日など)	ア	イ	ウ
③ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、医師の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問5 看護師の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか (検査・手術・退院の予定日など)	ア	イ	ウ
③ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、看護師の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問6 薬剤師の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか	ア	イ	ウ
③ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、薬剤師の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問7 リハビリ職員の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか	ア	イ	ウ
③ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、リハビリ職員の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問8 今後、受診や入院が必要となった場合、常滑市民病院を選択されますか。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。

1 選択する	2 選択しない	3 わからない
--------	---------	---------

「1」、「3」とお答えになった方は問10へ。「2」とお答えになった方は問9へ。

※問8で「2 選択しない」とお答えになった方にお聞きします。

問9 常滑市民病院を選択しない理由は何でしょうか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

1 交通の便がよくないから	2 診療科や設備が充実していないから
3 施設や設備が古いから	4 清潔感がないから
5 病室が狭いから	6 食事がまずいから
7 職員の印象や対応が悪いから	8 職員が信頼できないから
9 消灯時間が早いから	10 ふだんは他の病院にかかっているから
11 その他(具体的に)

新しい常滑市民病院のことについておたずねします。

問10 新しくできる常滑市民病院に入院されるとしたら、あなた若しくは面会されるご家族は、どのような交通手段で来院されますか。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。新病院の建設予定地は、次のページをご覧ください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 電車（常滑駅から徒歩又はタクシー） | 2 バス（バス停から徒歩） |
| 3 タクシー（自宅から） | 4 自動車 |
| 5 バイク | 6 自転車 |
| 7 徒歩（自宅から） | 8 電動車いす（セニアカー） |
| 9 送ってもらう | 10 わからない |
| 11 その他（具体的に | ） |

問11 新しくできる常滑市民病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 高度医療や特殊医療を行う専門医療 | 2 再生医療*など最先端医療 |
| 3 高齢者総合診療科等による高齢者医療 | 4 長期治療に対応した療養型医療 |
| 5 がんなどの終末期にある患者の緩和ケア | 6 出産準備から子供の誕生までの周産期医療 |
| 7 小児医療や小児救急 | 8 24時間対応の救急医療体制 |
| 9 患者サービスの向上 | 10 職員の質の向上 |
| 11 保健・福祉部門との連携 | 12 在宅医療・訪問介護・ホームヘルプサービス |
| 13 気軽に相談できる窓口 | 14 市民への医療情報の提供や啓発活動 |
| 15 その他（具体的に | ） |

※再生医療：病気やケガで機能障害・機能欠損に陥った組織、臓器の再生を図るもの

問12 新しくできる常滑市民病院では、施設や設備面で、どのような病院として欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1 患者の安全に配慮した人に優しい施設 | 2 患者のプライバシーに配慮した施設 |
| 3 施設内に自然光や緑を取り入れ、より快適性を高める工夫 | 4 売店やレストランなど便利施設の充実 |
| 5 外来の待合室や診察室の拡張 | 6 検査・放射線などの待合室の拡張 |
| 7 集中治療室や手術室などの家族の待合室の拡張 | 8 患者や家族がくつろげる空間や患者食堂の設置 |
| 9 自動再来受付機や、診察・薬・会計などの待ち時間を表示する待ち時間対策システム | 10 検査結果や治療内容についてわかりやすく説明が受けられる情報システム |
| 11 高度医療機器の充実 | 12 駐車場台数の充実 |
| 13 病室面積の拡張 | 14 個室の増加 |
| 15 その他（具体的に | ） |

長時間にわたりアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。質問は以上で終わりですが、現在の常滑市民病院や、新しくできる常滑市民病院について、ご意見やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

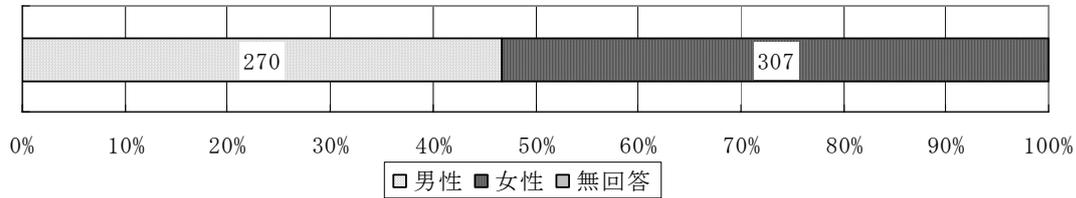
ご記入が終わりでしたら、ナースステーションのアンケート回収箱に投函してください。

Ⅱ. 外来患者アンケート

① 回答者属性について

■性別

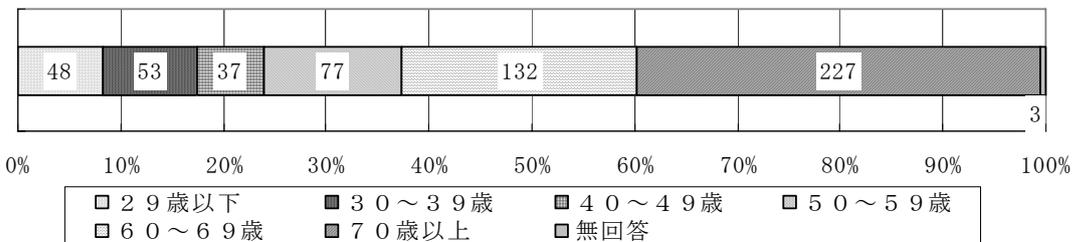
- ・回答者の性別は、女性が若干多い。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

■年齢

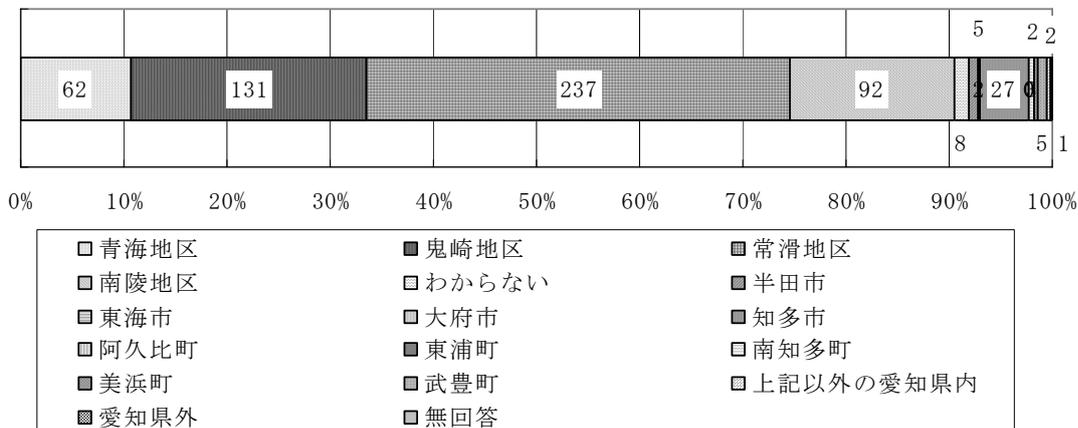
- ・70歳以上が4割程度を占め最も多く、続いて60歳代が20%強と続く。
- ・両者と50歳代を含めると全体の3/4以上を占める。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

■居住地

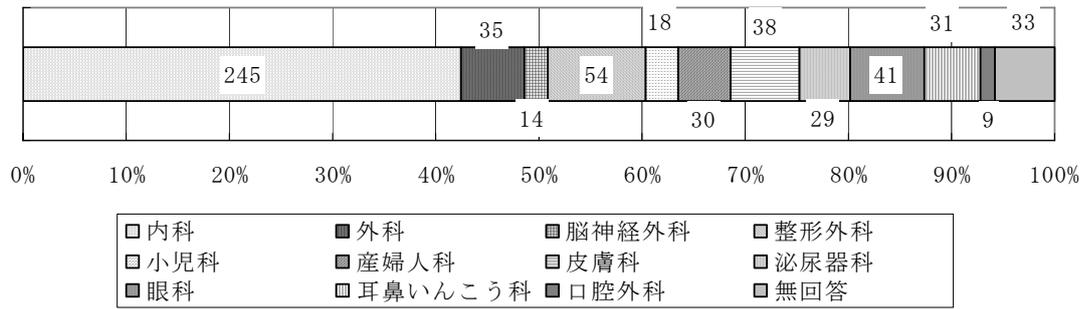
- ・常滑市内の方が、90%以上を占める
- ・そのうち、常滑地区からが41%と最も多く、以下鬼崎地区23%と続く。
- ・市外からの来院者としては、知多市からが4.7%と最も多いが、その他地域からはいずれも1%以下である。なお、今回のアンケート調査では、大府市、阿久比町、東浦町からの来院者はみられなかった。



注) グラフ中の数値は回答数を意味する。

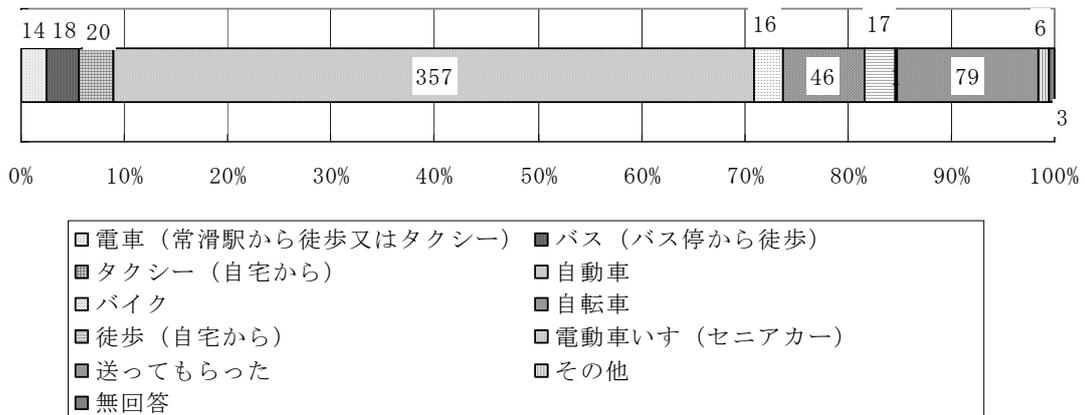
■ 診療科

・内科が 42% で最も多い。以下、整形外科 9.4%、眼科 7.1% と続く。



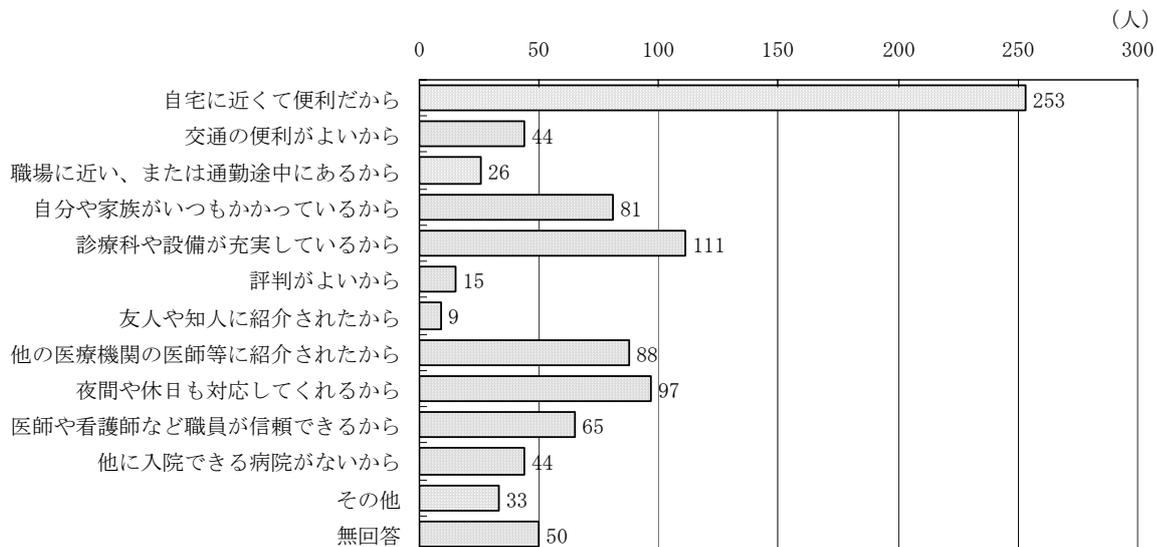
② 現在の常滑市民病院について

問1 あなたが常滑市民病院に来院された際の交通手段をお聞かせください。(単回答)



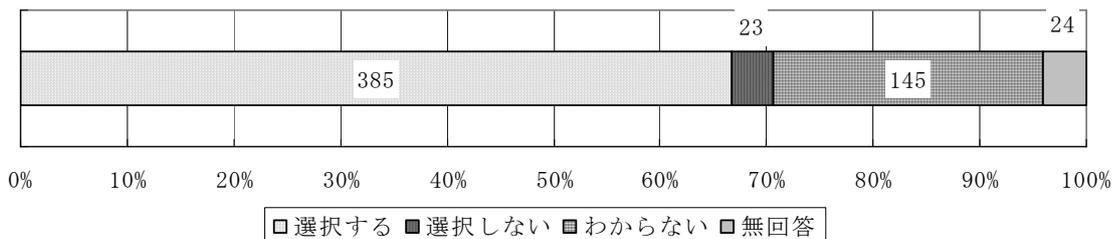
- ・ 自動車での来院者が6割以上を占める
- ・ 次に送迎してもらった来院者が14%と続く
- ・ また、公共交通機関（電車、バス、タクシー）での来院者は、それぞれを合計しても10%に満たない

問2 あなたは、どのような理由で、常滑市民病院を選ばれましたか。(複数回答)



- ・ 来院理由としては、圧倒的に「自宅に近く便利だから」という理由が多く、立地条件が最も主たる来院理由であることが明らかである。
- ・ 続いて、「診療科・設備の充実」、「夜間や休日の対応」があげられ、また、「他の医療機関・医師等の紹介」も3番目と続く。
- ・ 一方「評判」「友人・知人の紹介」を来院理由とする数は少ない。

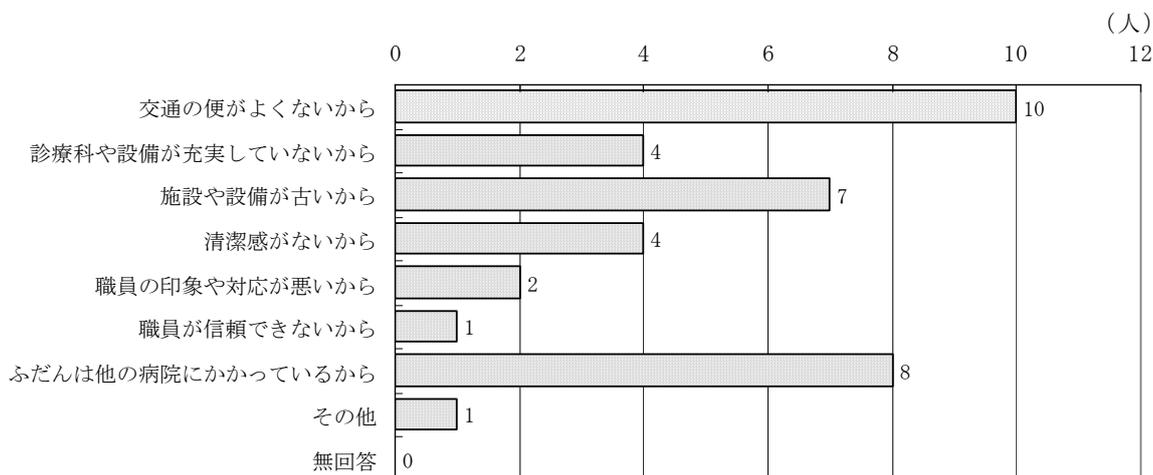
問7 今後、受診や入院が必要となった場合、常滑市民病院を選択されますか。(単回答)



- ・今後も常滑市民病院を「選択する」とした回答は、約67%あった。
- ・一方、「選択しない」としたのは4%程度であった。その理由は次のとおり。

※問7で「2 選択しない」とお答えになった方にお聞きします。

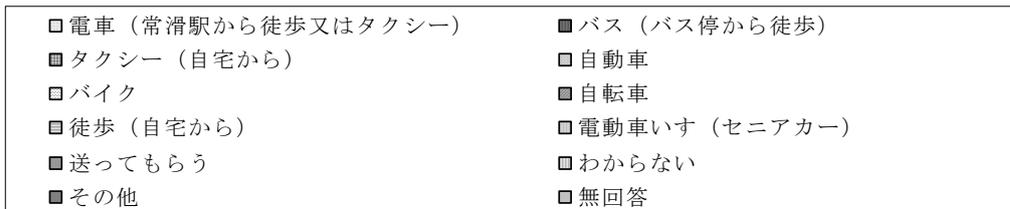
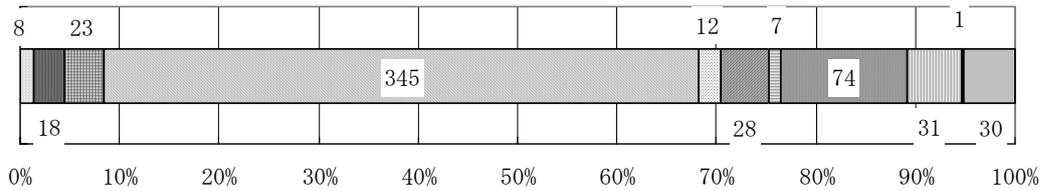
問8 常滑市民病院を選択しない理由は何でしょうか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。(複数回答)



- ・「選択しない」理由として最も多い回答は、交通の不便さであった。
- ・続いて「通常は他病院を利用」、「施設の老朽化」があげられた。

③ 新しい常滑市民病院について

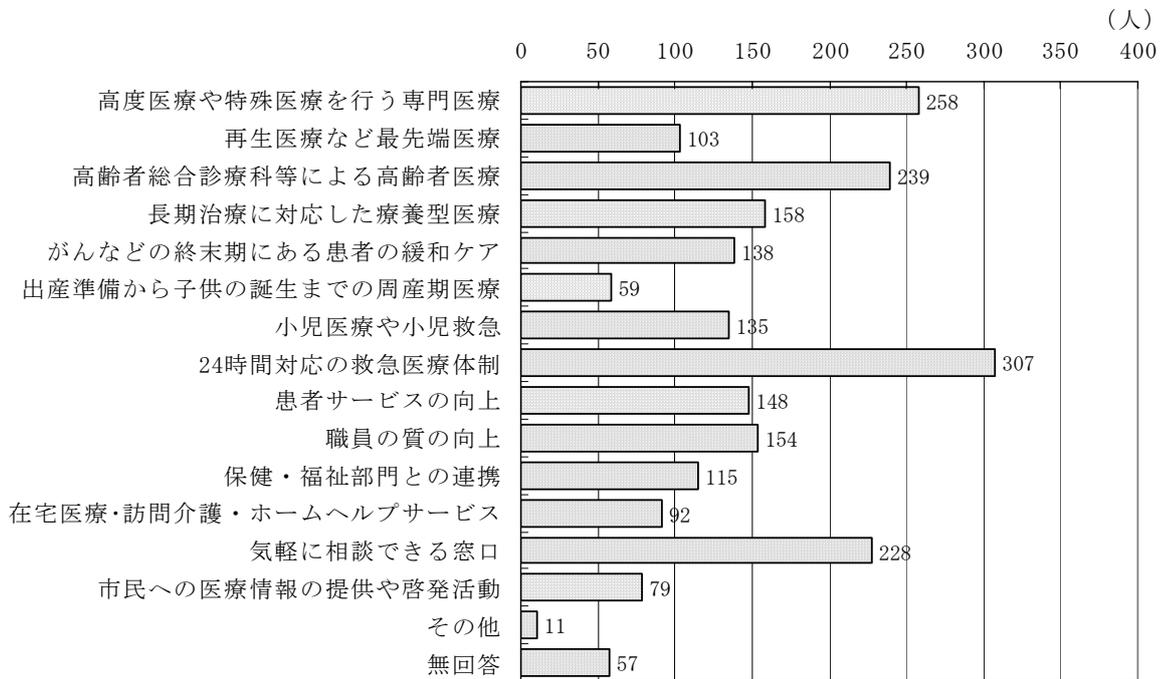
問9 新しくできる常滑市民病院への、あなたの主な交通手段をお聞かせください。(単回答)



- ・現在の交通手段と比較すると、回答比率は大きく変化は見られなかった。
- ・ただし、中では「電車」「自転車」「徒歩」による移動の割合がやや減少している。
- ・それに対して「わからない」と回答した割合は約5%であった。

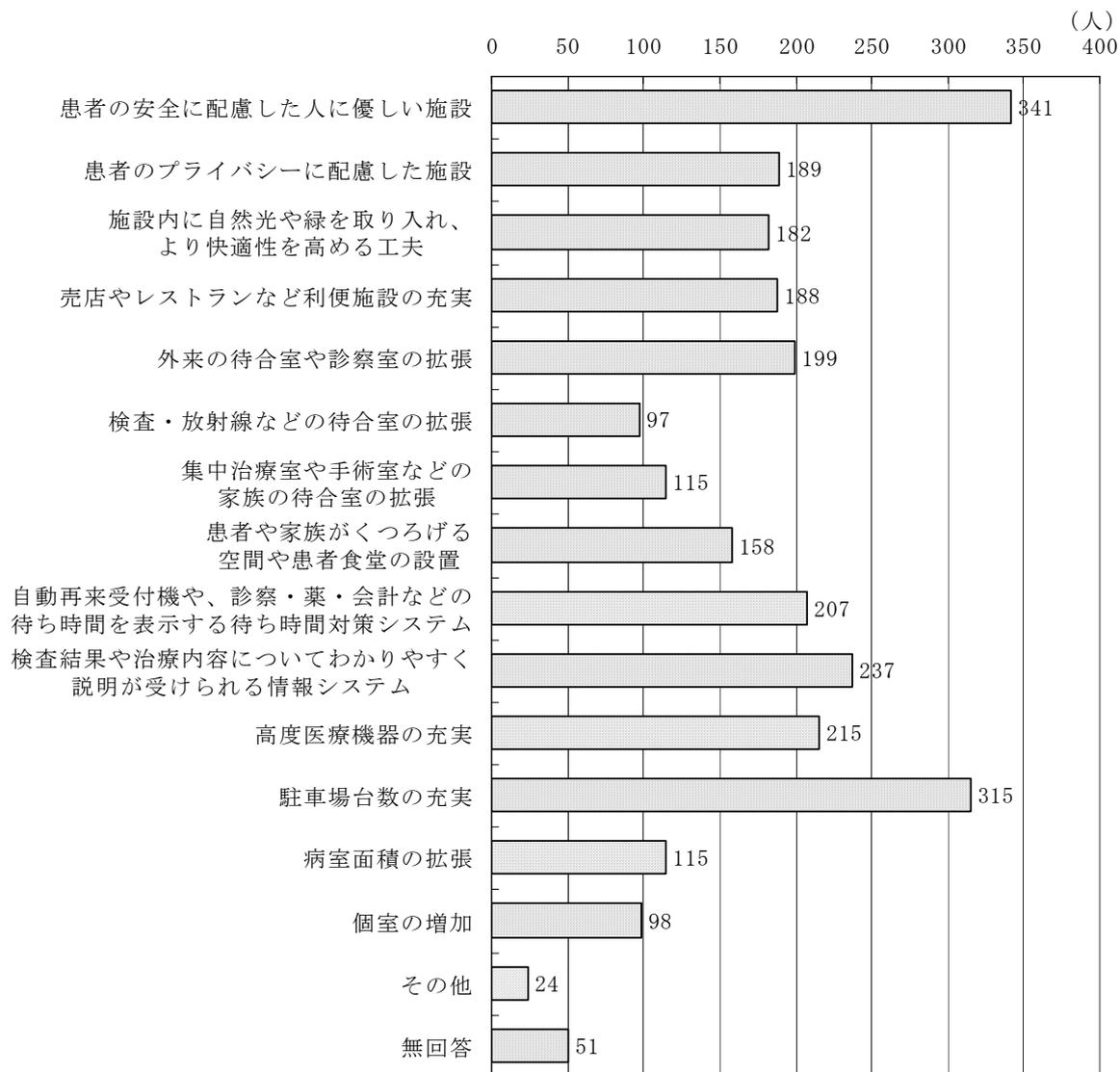
問10 新しくできる常滑市民病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか。

(複数回答)



- ・利用者が除く医療サービスとしては、「救急医療体制」が最も多く。以下「専門医療」「高齢者医療」のニーズも高い。
- ・また、「気軽に相談できる窓口」の設置に対する多くの意見が聞かれた。

問 1 1 新しくできる常滑市民病院では、施設や設備面で、どのような病院として欲しいとお考えですか。(複数回答)



- ・施設面で希望するものとして、「安全に配慮した施設」の意見が多い。
- ・病院そのものの機能の他に駐車場の充実を望む声も多い。
- ・その他、「待ち時間対策システム」、「わかりやすい説明を受けるためのシステム」、「高度医療機器の充実」等を望む声が多い。

アンケート調査ご協力のお願い

患者さまには、日頃から常滑市民病院にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、常滑市民病院は建設以来46年が経過し、施設が古くなり、また手狭になったことから、市民病院では、新病院の建設に向けて整備基本計画の検討を進めています。

今回、その一環として、患者さまにアンケートを実施させていただくことといたしました。このアンケートは、患者さまが日頃市民病院に対してお感じになっていること、新病院に対するご要望などについてご意見をいただき、市民サービス向上に向けた取組や、整備基本計画の検討に反映させることを目的としています。

つきましては、お忙しい中恐縮でございますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、このアンケートは、無記名とし、調査の目的以外には使用いたしません。また、お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理され、個人の回答が外部に漏れることはありませんので、ありのままにご回答ください。

平成17年10月

常滑市民病院 院長 鈴木 勝一

<アンケートの記入方法と回収方法について>

- 1 このアンケートは、患者さまご自身を対象にお聞きするものです。なお、患者さまが回答することが困難な場合、付き添いの方等が、患者さまのことをご本人にかわってご記入いただいても結構です。
- 2 ご回答は、あてはまる選択肢（番号）を指定の数だけ○で囲んでください。
- 3 質問の選択肢の中で、「その他」を選ばれた場合、その内容を（ ）に具体的に記入してください。
- 4 ご記入が終わりましたら、お近くのアンケート回収箱に投函してください。

このアンケートについて不明な点などがある場合、お近くの病院職員までお問い合わせください。

患者さまご自身のことについておたずねします。

ア あなたの性別をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

イ あなたの年齢をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 29歳以下 | 2 30～39歳 | 3 40～49歳 |
| 4 50～59歳 | 5 60～69歳 | 6 70歳以上 |

ウ あなたのご職業をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-------------|--------|
| 1 会社員・公務員 | 2 自営業・自由業 | 3 学生 |
| 4 乳幼児 | 5 パート・アルバイト | 6 専業主婦 |
| 7 無職 | 8 その他（具体的に |) |

エ あなたのご住所をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

（常滑市民の方）

- | | | |
|--------|----------------|--------|
| 1 青海地区 | 2 鬼崎地区 | 3 常滑地区 |
| 4 南陵地区 | 5 わからない（具体的な町名 |) |

（常滑市民以外の方）

- | | | |
|--------------|---------|--------|
| 6 半田市 | 7 東海市 | 8 大府市 |
| 9 知多市 | 10 阿久比町 | 11 東浦町 |
| 12 南知多町 | 13 美浜町 | 14 武豊町 |
| 15 上記以外の愛知県内 | 16 愛知県外 | |

オ あなたはどの科にかかっていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|---------|---------|
| 1 内科 | 2 外科 | 3 脳神経外科 |
| 4 整形外科 | 5 小児科 | 6 産婦人科 |
| 7 皮膚科 | 8 泌尿器科 | 9 眼科 |
| 10 耳鼻いんこう科 | 11 口腔外科 | |

現在の常滑市民病院のことについておたずねします。

問1 あなたが常滑市民病院に来院された際の交通手段をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------|-------------------|---|
| 1 電車（常滑駅から徒歩又はタクシー） | 2 バス（最寄りのバス停から徒歩） | |
| 3 タクシー（自宅から） | 4 自動車 | |
| 5 バイク | 6 自転車 | |
| 7 徒歩（自宅から） | 8 電動車いす（セニアカー） | |
| 9 送ってもらった | 10 その他（具体的に |) |

問2 あなたは、どのような理由で、常滑市民病院を選ばれましたか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

1 自宅に近くて便利だから	2 交通の便利がよいから
3 職場に近い、または通勤途中にあるから	4 自分や家族がいつもかかっているから
5 診療科や設備が充実しているから	6 評判がよいから
7 友人や知人に紹介されたから	8 他の医療機関の医師等に紹介されたから
9 夜間や休日も対応してくれるから	10 医師や看護師など職員が信頼できるから
11 他にかかる病院がないから	
12 その他（具体的に)

問3 医師や看護師など職員の印象（言葉づかい、あいさつ、親しみやすさ、身だしなみ、態度など）をどのように思われますか。各職員について当てはまるもの1つに○をつけてください。

	非常に よい	よい	普通	悪い	非常に 悪い	接したこ とがない
例) 医師部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
① 医師部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
② 看護部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
③ 薬剤部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
④ 放射線部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑤ 検査部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑥ リハビリ部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑦ 会計部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
⑧ 事務部門	ア	イ	ウ	エ	オ	カ

問4 医師の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか (病状、検査、手術など)	ア	イ	ウ
③ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、医師の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問5 看護師の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか (検査、手術など)	ア	イ	ウ
④ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、看護師の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問6 リハビリ職員の対応をどのように思われますか。次の項目について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

	十分	普通	不十分
例) 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
① 話を十分にお聞きしていますか	ア	イ	ウ
② 説明や指導は十分にしていますか	ア	イ	ウ
④ ご家族の方などに丁寧な対応をしていますか	ア	イ	ウ

その他、リハビリ職員の対応についてお気づきの点があれば、どのようなことでもお聞かせください。

問7 今後、受診や入院が必要となった場合、常滑市民病院を選択されますか。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。

1 選択する	2 選択しない	3 わからない
--------	---------	---------

「1」、「3」とお答えになった方は問9へ。「2」とお答えになった方は問8へ。

※問7で「2 選択しない」とお答えになった方にお聞きします。

問8 常滑市民病院を選択しない理由は何でしょうか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

1 交通の便がよくないから	2 診療科や設備が充実していないから
3 施設や設備が古いから	4 清潔感がないから
5 職員の印象や対応が悪いから	6 職員が信頼できないから
7 ふだんは他の病院にかかっているから	
8 その他(具体的に)

新しい常滑市民病院のことについておたずねします。

問9 新しくできる常滑市民病院への、あなたの主な交通手段をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるもの1つに○をつけてください。新病院の建設予定地は、次のページをご覧ください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 電車（常滑駅から徒歩又はタクシー） | 2 バス（バス停から徒歩） |
| 3 タクシー（自宅から） | 4 自動車 |
| 5 バイク | 6 自転車 |
| 7 徒歩（自宅から） | 8 電動車いす（セニアカー） |
| 9 送ってもらう | 10 わからない |
| 11 その他（具体的に | ） |

問10 新しくできる常滑市民病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 高度医療や特殊医療を行う専門医療 | 2 再生医療*など最先端医療 |
| 3 高齢者総合診療科等による高齢者医療 | 4 長期治療に対応した療養型医療 |
| 5 がんなどの終末期にある患者の緩和ケア | 6 出産準備から子供の誕生までの周産期医療 |
| 7 小児医療や小児救急 | 8 24時間対応の救急医療体制 |
| 9 患者サービスの向上 | 10 職員の質の向上 |
| 11 保健・福祉部門との連携 | 12 在宅医療・訪問介護・ホームヘルプサービス |
| 13 気軽に相談できる窓口 | 14 市民への医療情報の提供や啓発活動 |
| 15 その他（具体的に | ） |

※再生医療：病気やケガで機能障害・機能欠損に陥った組織、臓器の再生を図るもの

問11 新しくできる常滑市民病院では、施設や設備面で、どのような病院として欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1 患者の安全に配慮した人に優しい施設 | 2 患者のプライバシーに配慮した施設 |
| 3 施設内に自然光や緑を取り入れ、より快適性を高める工夫 | 4 売店やレストランなど便利施設の充実 |
| 5 外来の待合室や診察室の拡張 | 6 検査・放射線などの待合室の拡張 |
| 7 集中治療室や手術室などの家族の待合室の拡張 | 8 患者や家族がくつろげる空間や患者食堂の設置 |
| 9 自動再来受付機や、診察・薬・会計などの待ち時間を表示する待ち時間対策システム | 10 検査結果や治療内容についてわかりやすく説明が受けられる情報システム |
| 11 高度医療機器の充実 | 12 駐車場台数の充実 |
| 13 病室面積の拡張 | 14 個室の増加 |
| 15 その他（具体的に | ） |

長時間にわたりアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。質問は以上で終わりですが、現在の常滑市民病院や、新しくできる常滑市民病院について、ご意見やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご記入が終わりでしたら、お近くのアンケート回収箱に投函してください。

平成 20 年度実施の新常滑市民病院の建設に関する市民アンケート調査結果

1 アンケートの目的

常滑市民に対するアンケート調査により、新病院の建設の必要性及び位置、新病院における診療機能及び病院機能に関する要望を把握し、新病院のあり方の検討に資することを目的とする。

2 対象者

住民基本台帳から無作為抽出した、下記の 20～79 歳の市民

	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	合計
青海地区	51	66	56	62	66	50	351
鬼崎地区	105	111	91	98	104	80	589
常滑地区	105	115	99	106	113	88	626
南陵地区	73	80	68	74	78	61	434
合計	334	372	314	340	361	279	2,000

3 配布・回収方法

(1) 配布方法

郵送配布：常滑市民病院から対象者の自宅に郵送

(2) 回収方法

郵送回収：対象者が返信用封筒（三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング宛）を投函

4 配布・回収数

(1) 配布数

2,000 票

(2) 回収数

974 票

(3) 回収率

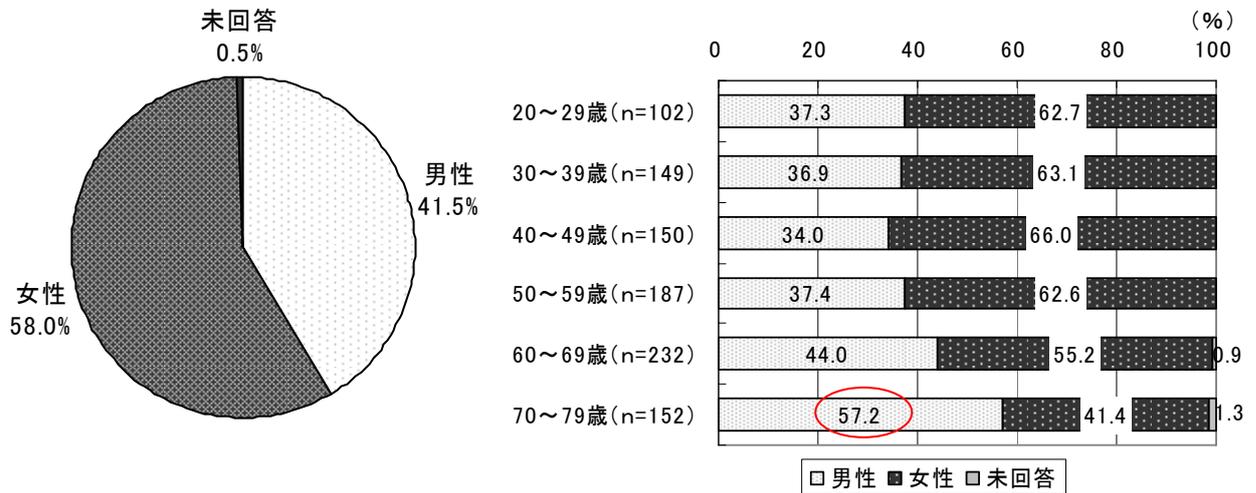
48.7%

注) 調査結果の比率は、小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、合計で 100%にならないことがあります。

ご自身のことや利用されている医療機関についておたずねします。

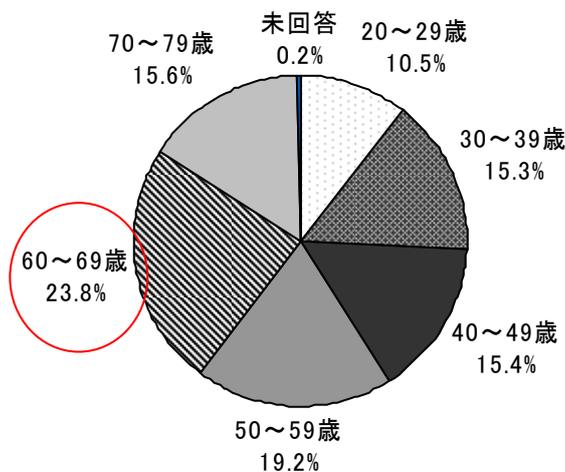
問1 あなたの性別をお聞かせください（単回答）

- ・全体では男女比は4対6程度である。
- ・70歳代は、女性よりも男性の割合が高い。



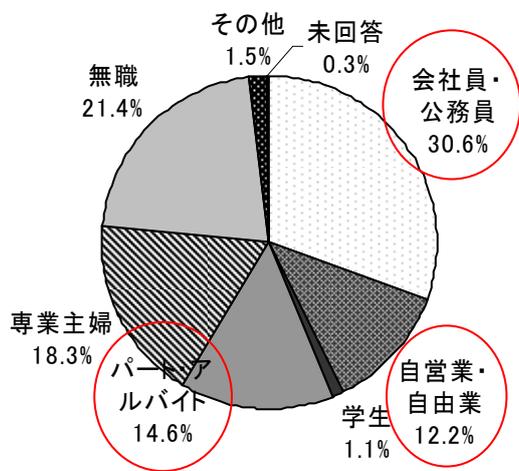
問2 あなたの年齢をお聞かせください（単回答）

- ・60歳代の回答者（23.8%）が最も多く、以下、50歳代（19.2%）、70歳代（15.6%）と続く。



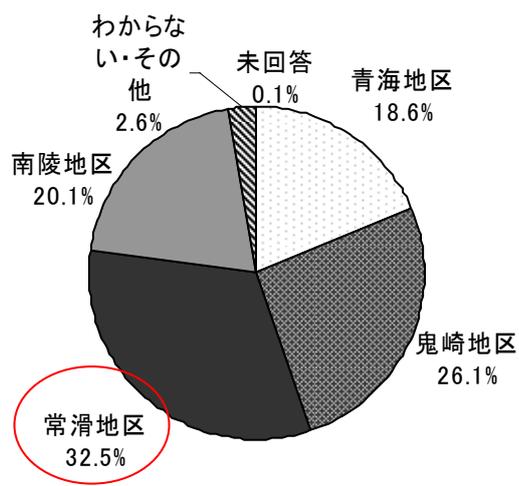
問3 あなたのご職業をお聞かせください（単回答）

・「会社員・公務員」（30.6%）、「自営業・自由業」（12.2%）、「パート・アルバイト」（14.6%）を合計した就労者の割合は約6割である。



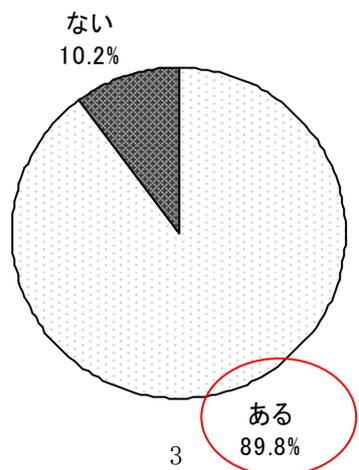
問4 あなたのご住所の地区名をお聞かせください（単回答）

・常滑地区が最も多く、約3割を占める。



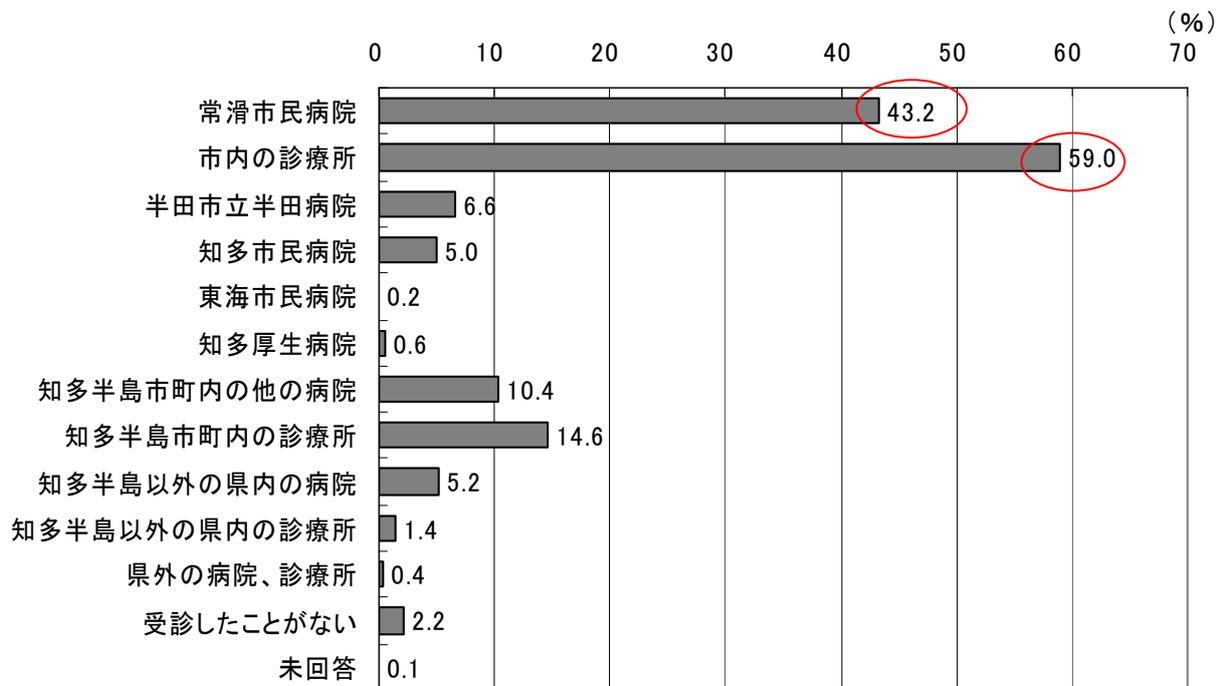
問5 過去2年間に、医療機関で受診したことがありますか（市民病院以外の医療機関を含めて）（単回答）

・受診したことが「ある」という回答が、約9割を占める。



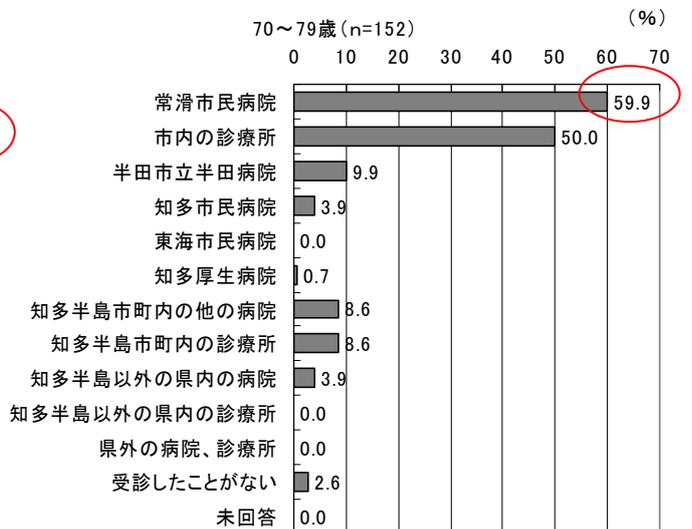
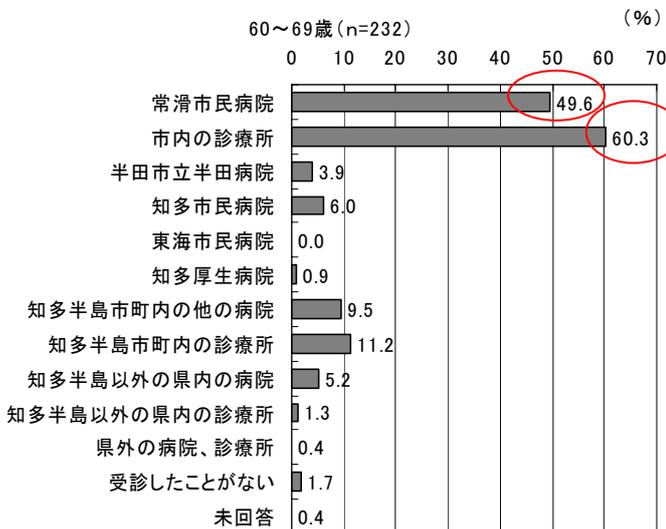
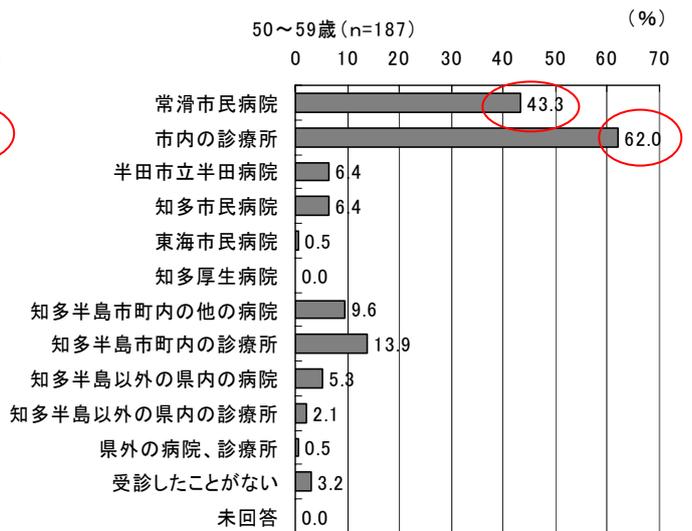
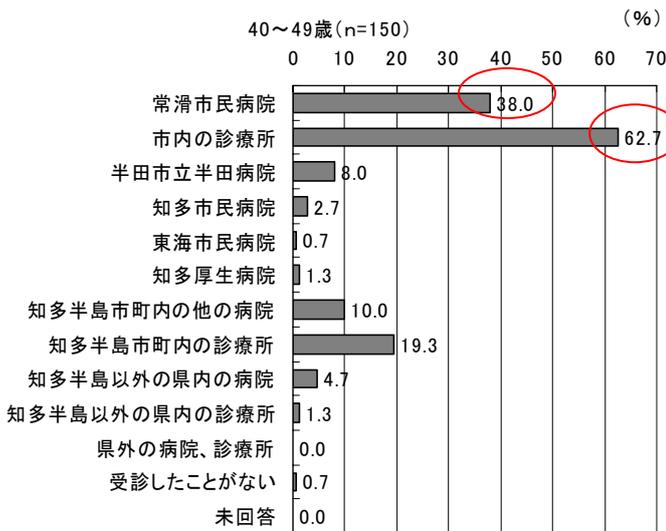
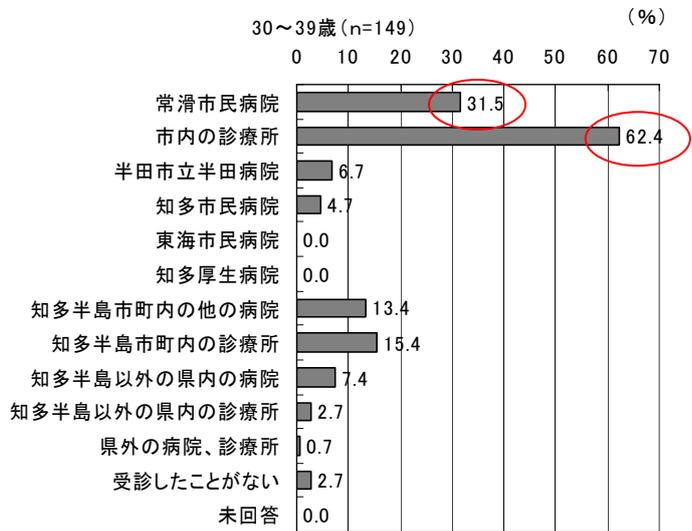
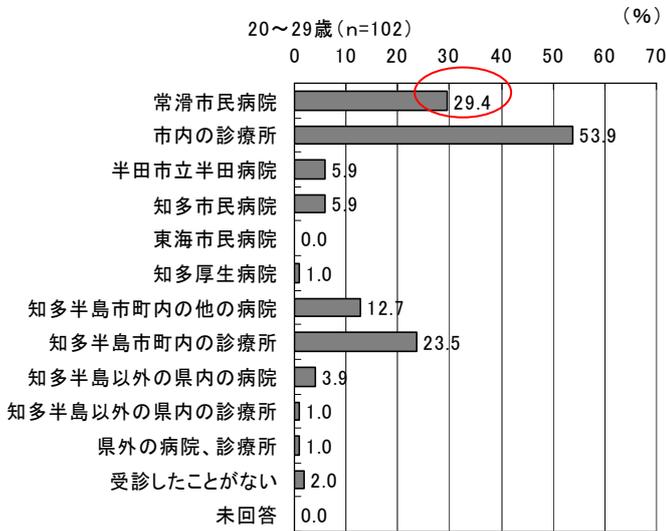
問6 外来について、あなたが日頃利用している医療機関をお聞かせください（複数回答）

- ・「市内の診療所」と「常滑市民病院」が4割を超える。
- ・一方、他の回答は全て15.0%以下であり、外来では常滑市内の医療機関を利用する傾向が強いことが分かる。



【年齢別】

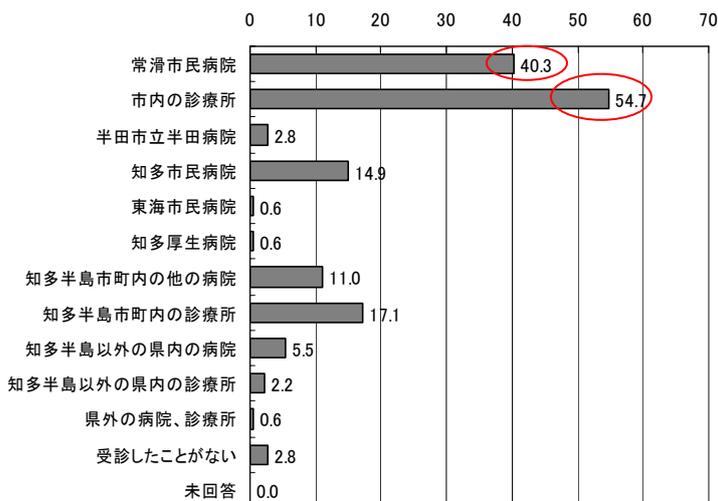
- ・年齢が高いほど「常滑市民病院」を利用する割合が高くなる。70歳代では「市内の診療所」を利用する割合よりも「常滑市民病院」を利用する割合が高い。
- ・30歳代から60歳代は、6割以上の方が「市内の診療所」を利用している。



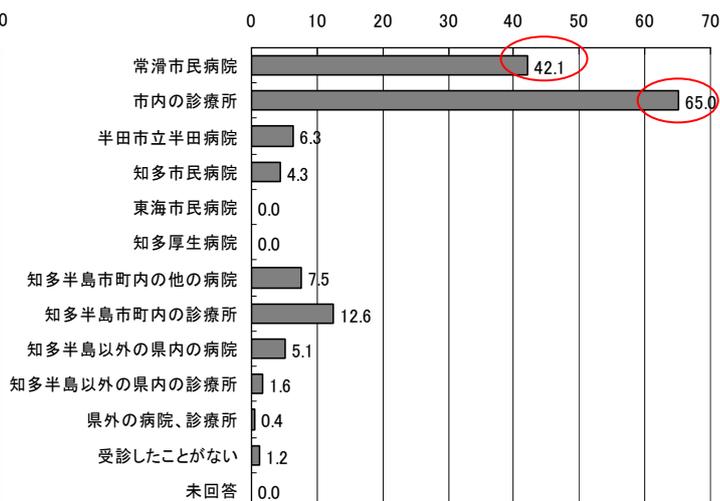
【地区別】

- ・各地区ともに「市内の診療所」と「常滑市民病院」の利用が他の医療機関と比較して非常に多い。
- ・南陵地区では、「市内の診療所」と「常滑市民病院」の利用が他の地区よりも少なく、「知多半島市町内の他の病院」と「知多半島市町内の診療所」の利用が他の地区よりも多い。

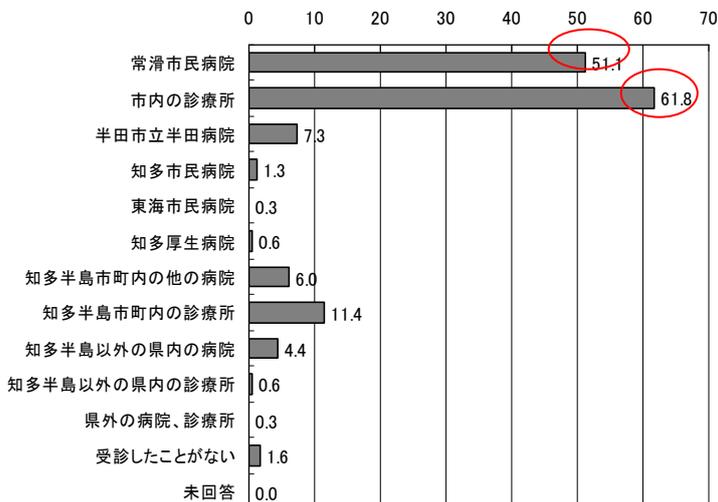
青海地区 (n=181) (%)



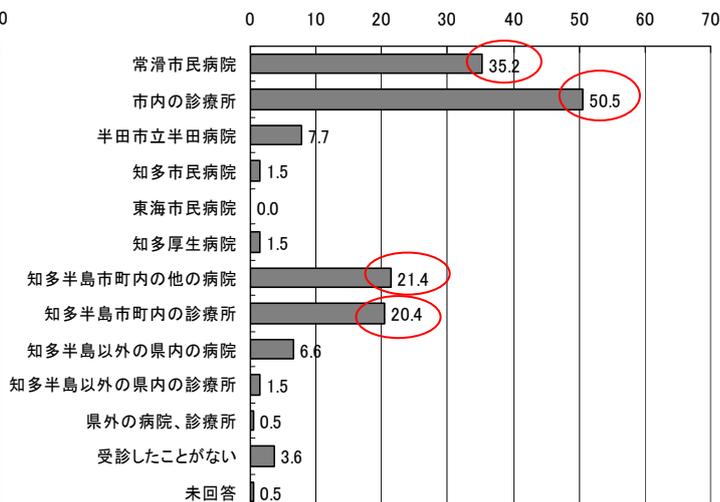
鬼崎地区 (n=254) (%)



常滑地区 (n=317) (%)

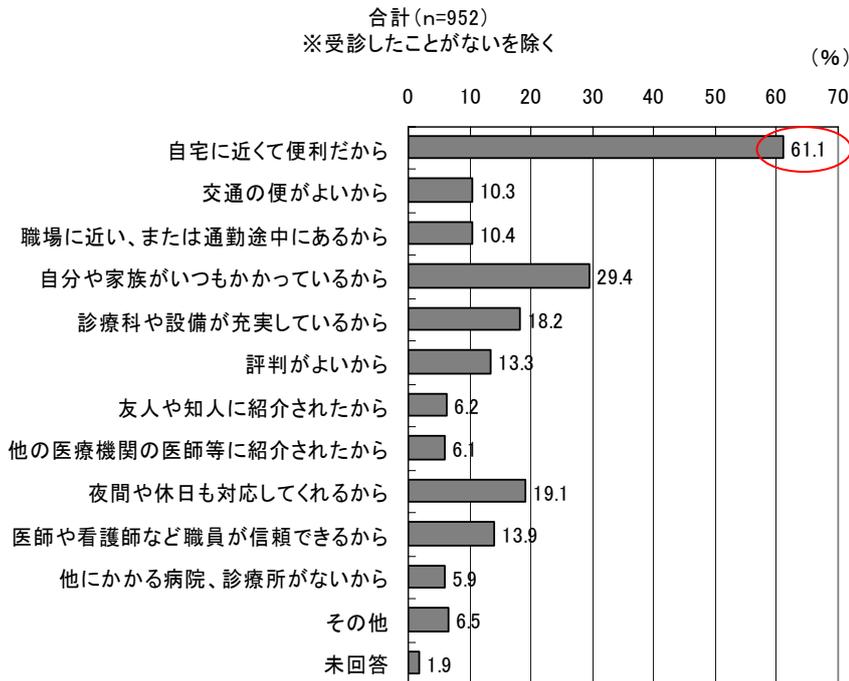


南陵地区 (n=196) (%)



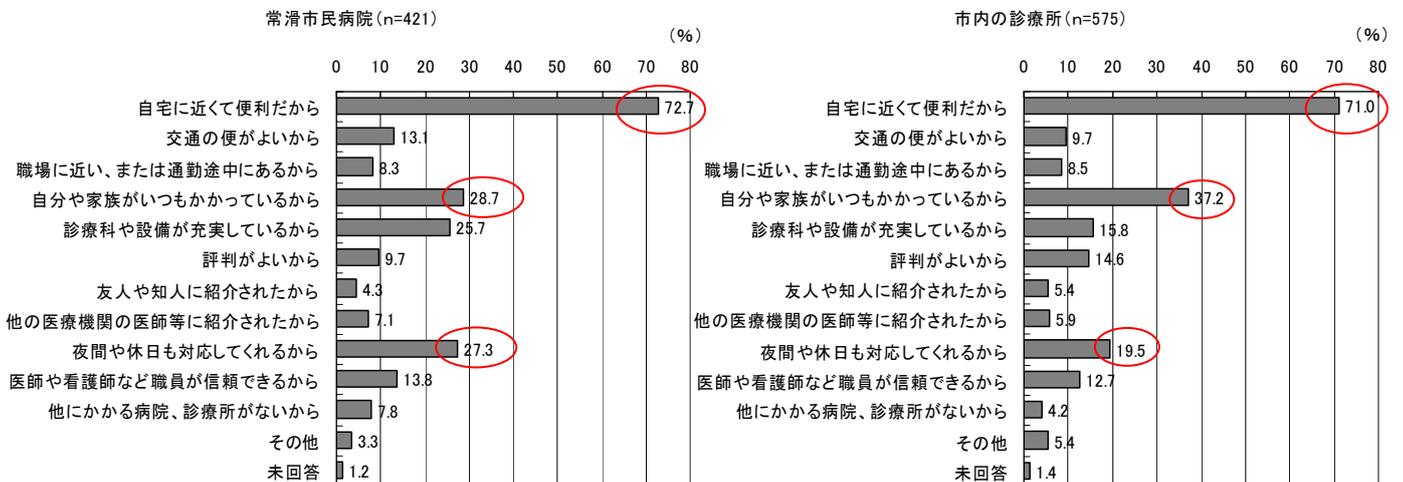
問7 問6の医療機関を選ばれた理由をお聞かせください（複数回答）

・「自宅に近くて便利だから」(61.1%)が最も多い。



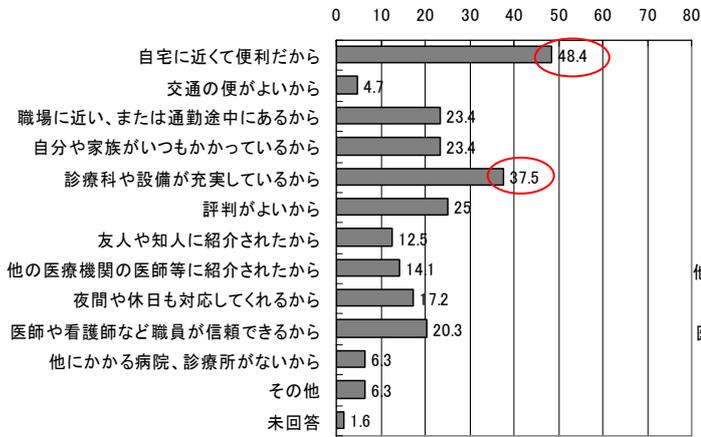
【利用病院別】

- ・各医療機関とも「自宅に近くて便利だから」という理由が最も多いが、特に「常滑市民病院」と「市内の診療所」では7割を超えており、他の医療機関と比較して非常に多い。
- ・また、「常滑市民病院」と「市内の診療所」では、「自分や家族がいつもかかっているから」と「夜間や休日にも対応してくれるから」が、それぞれ2番目と3番目の選択理由であることから、両医療機関は利用者にとって身近な医療機関であることがわかる。
- ・「半田市立半田病院」、「知多市民病院」、「知多半島以外の県内の病院」では、2番目の選択理由が「診療科や設備が充実しているから」であることから、診療科・設備が充実していれば、自宅近くでなくても選択する傾向があることがわかる。



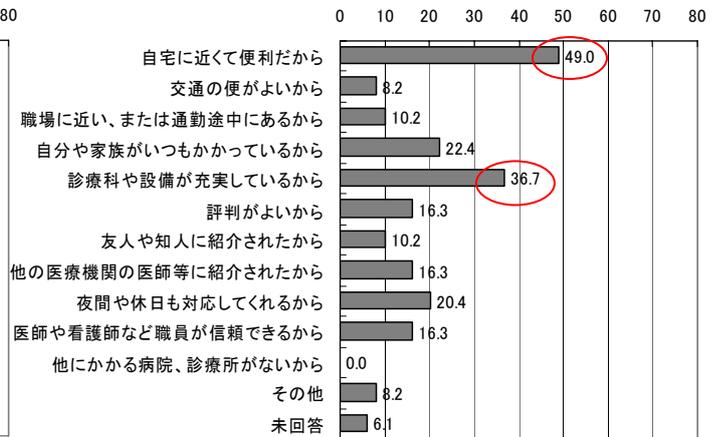
半田市立半田病院 (n=64)

(%)



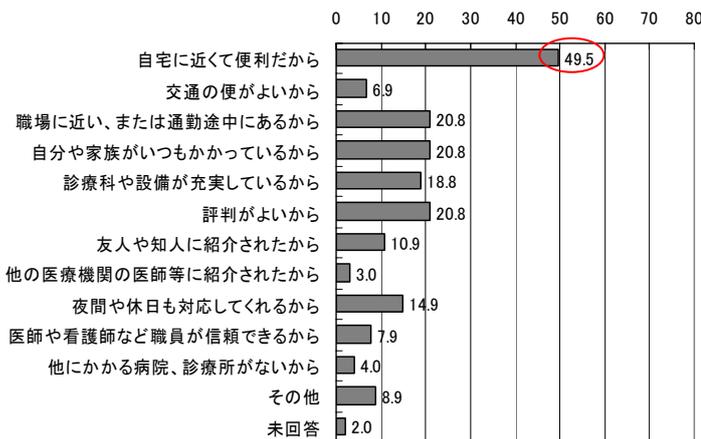
知多市民病院 (n=49)

(%)



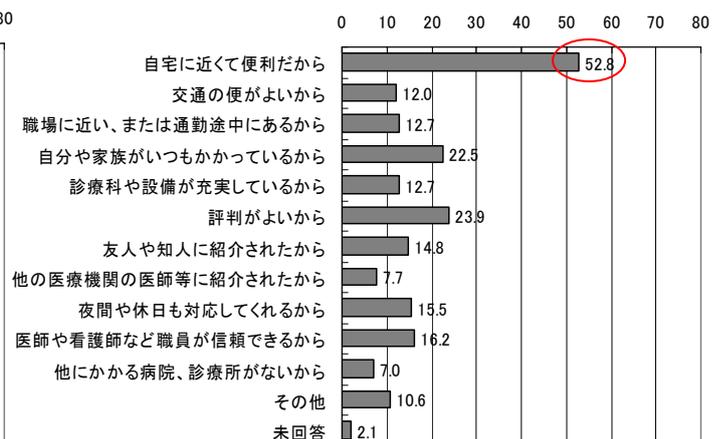
知多半島市町内の他の病院 (n=101)

(%)



知多半島市町内の診療所 (n=142)

(%)



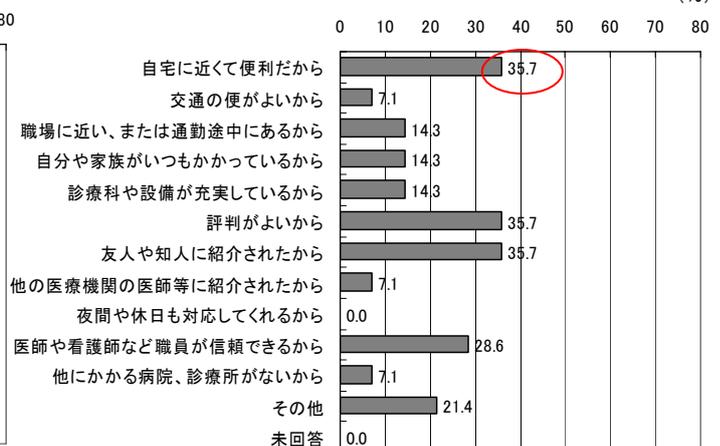
知多半島以外の県内の病院 (n=51)

(%)



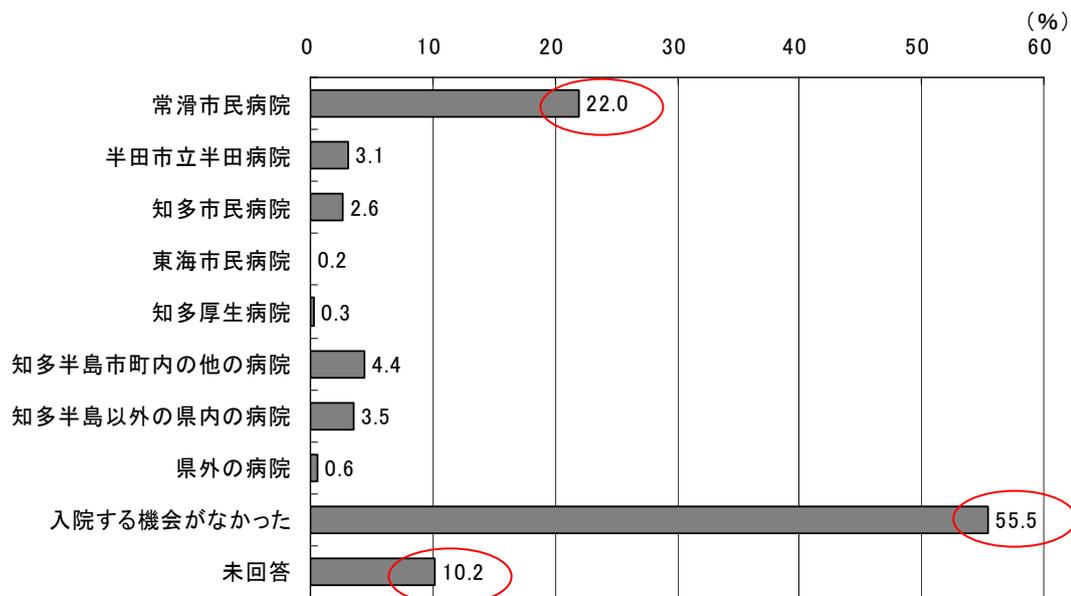
知多半島以外の県内の診療所 (n=14)

(%)



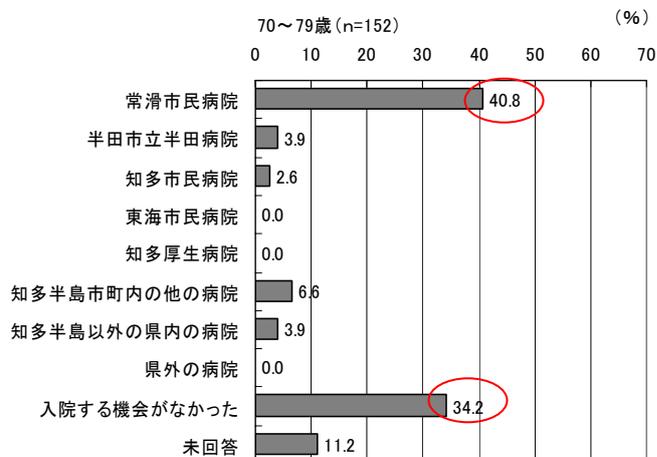
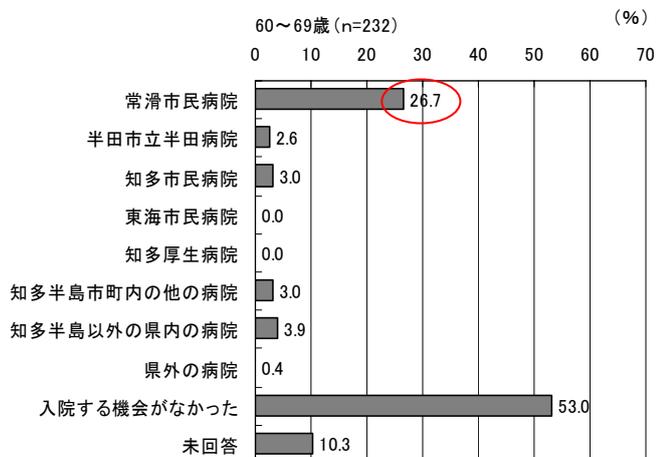
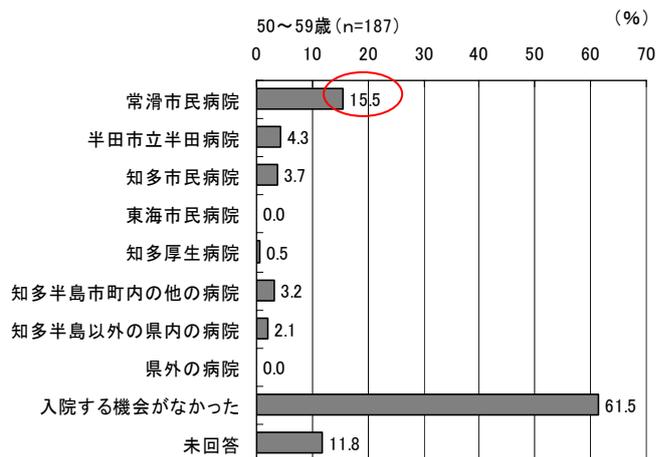
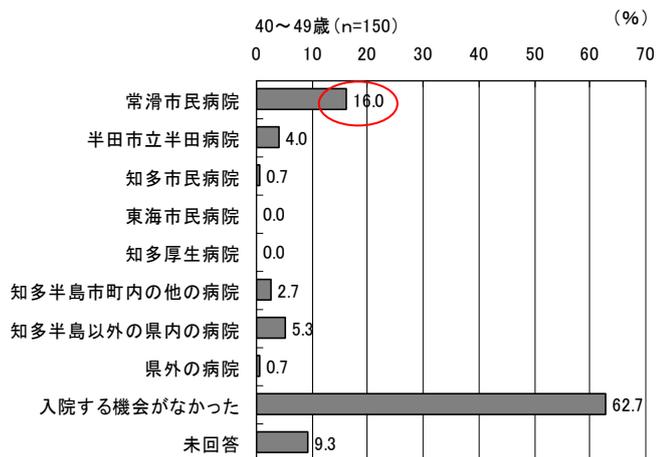
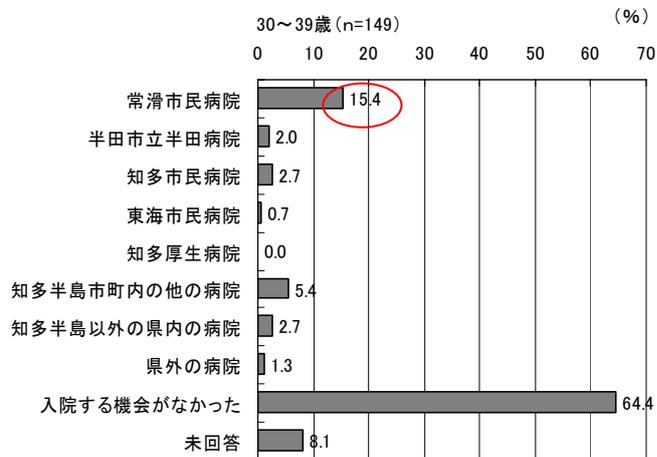
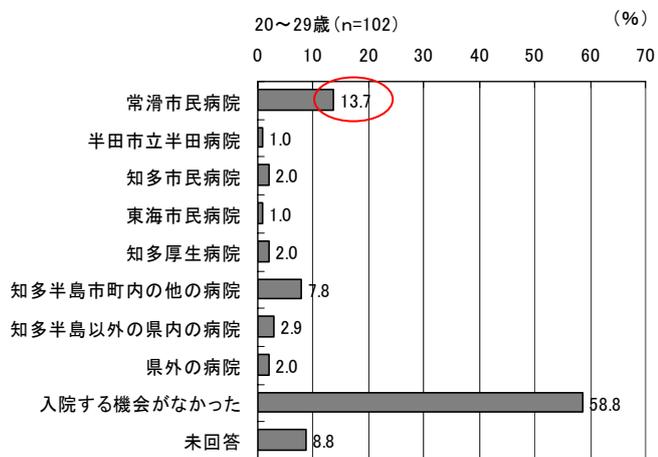
問8 入院について、あなたが最近5年間に、入院が必要な場合に利用した、または、利用している医療機関をお聞かせください（複数回答）

- ・「入院する機会がなかった」（55.5%）と「未回答」（10.2%）を除く 34.3%が、最近5年間に入院で医療機関を利用したと推定される。
- ・そのうち、入院先の医療機関としては「常滑市民病院」が、最も多い。



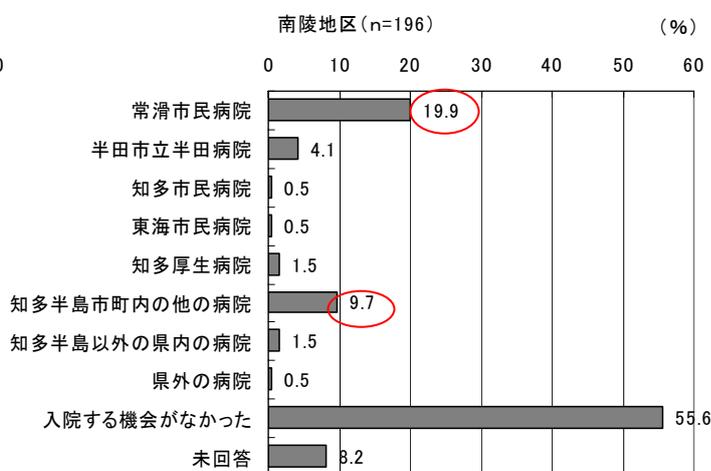
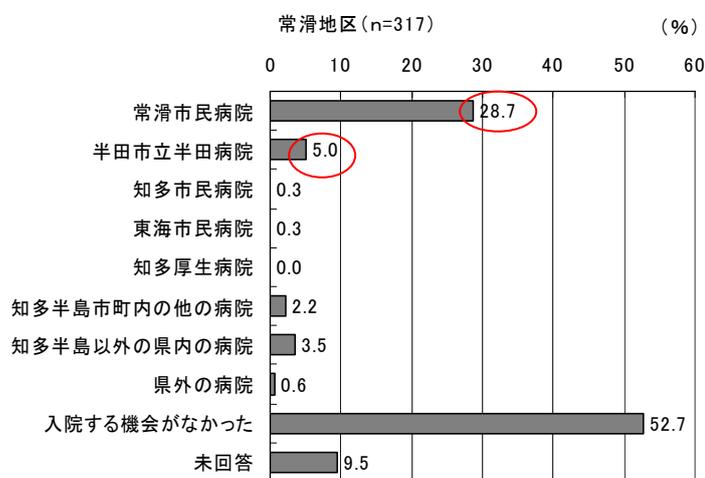
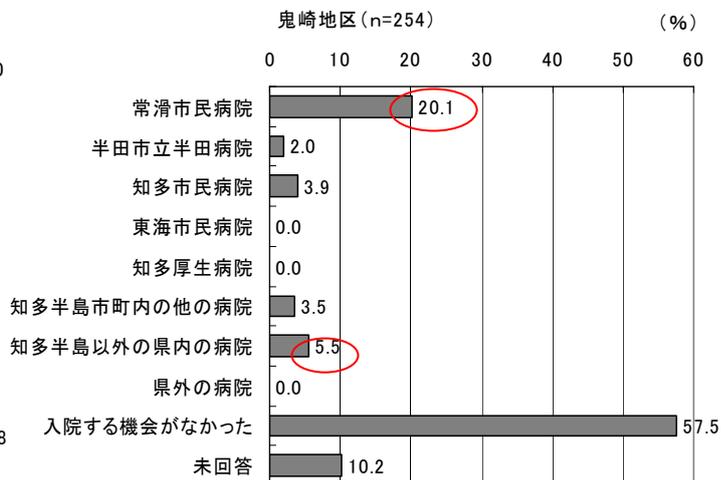
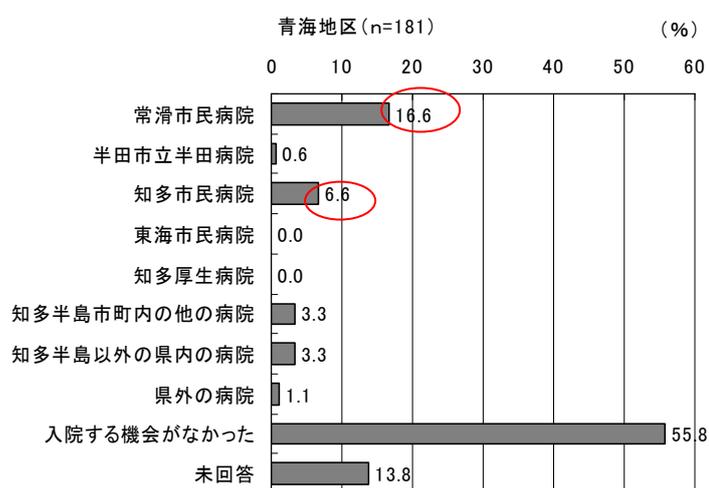
【年齢別】

- ・ 20 歳代から 50 歳代と比較して 60 歳代と 70 歳代は、「常滑市民病院」の利用が多い。
- ・ 70 歳代は、「入院する機会がなかった」という割合が、他の年齢と比較して大幅に少ない。



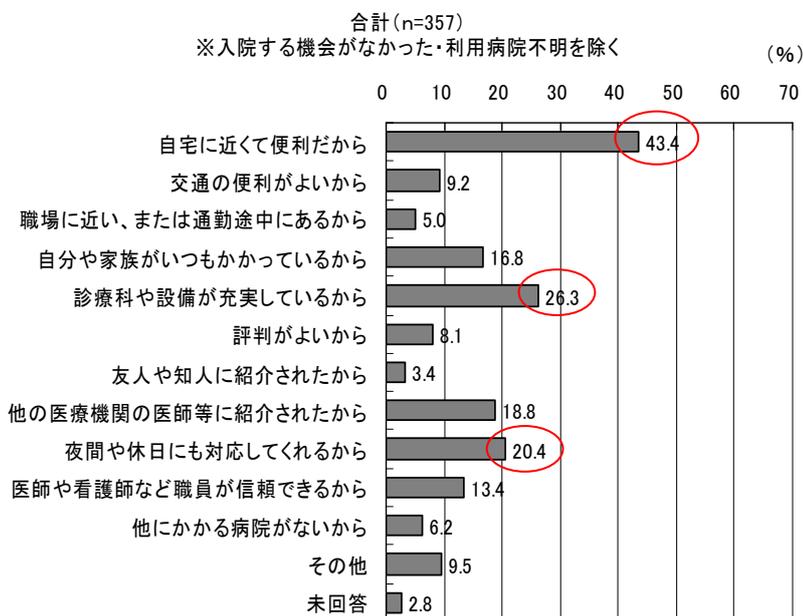
【地区別】

- ・各地区とも、「常滑市民病院」の利用が最も多く、特に常滑地区では、他の医療機関との差が大きい。
- ・2番目に利用の多い病院として、青海地区では「知多市民病院」、鬼崎地区では「知多半島以外の県内の病院」、常滑地区では「半田市立半田病院」、南陵地区では「知多半島市町内の他の病院」と、それぞれ異なる。



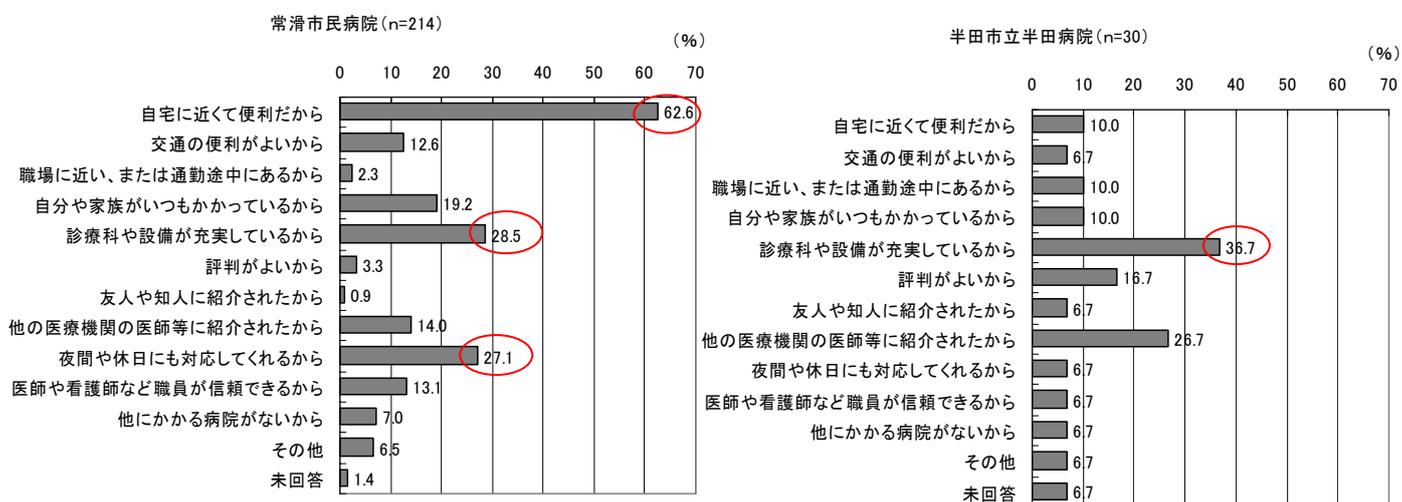
問9 問8の医療機関を選ばれた理由をお聞かせください（複数回答）

- ・医療機関の選択理由としては、「自宅に近くて便利だから」（43.4%）が最も多く、以下、「診療科や設備が充実しているから」（26.3%）、「夜間や休日にも対応してくれるから」（20.4%）と続く。



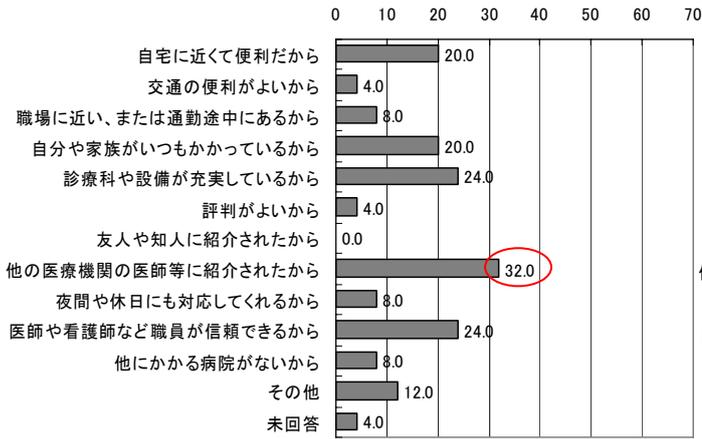
【利用病院別】

- ・「常滑市民病院」の選択理由は、「自宅に近くて便利だから」（62.6%）が最も多く、以下、「診療科や設備が充実しているから」（28.5%）、「夜間や休日にも対応してくれるから」（27.1%）と続く。
- ・「半田市立半田病院」、「知多市民病院」、「知多半島以外の県内の病院」の選択理由として最も多いのは、それぞれ「診療科や設備が充実しているから」（36.7%）、「他の医療機関の医師等に紹介されたから」（32.0%）、「他の医療機関の医師等に紹介されたから」（44.1%）である。
- ・これより、入院先として自宅近くの医療機関を選択する傾向がある一方、自宅近くでなくても、診療科・設備が充実している場合は、選択する傾向があることがわかる。



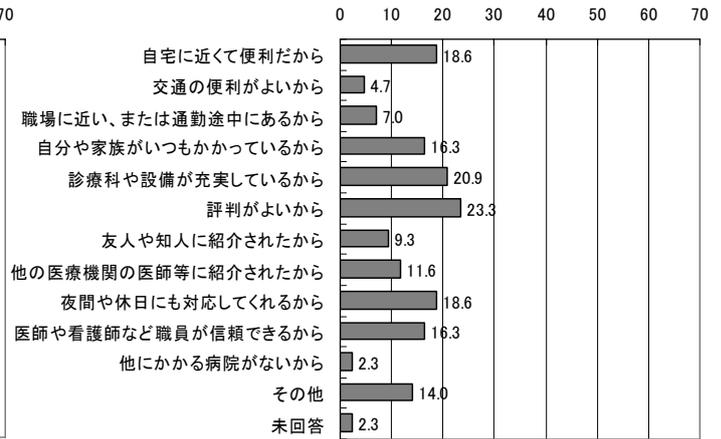
知多市民病院 (n=25)

(%)



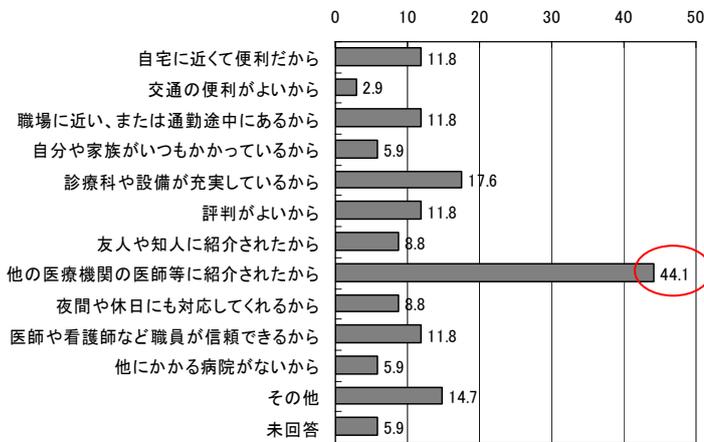
知多半島市町内の他の病院 (n=43)

(%)



知多半島以外の県内の病院 (n=34)

(%)

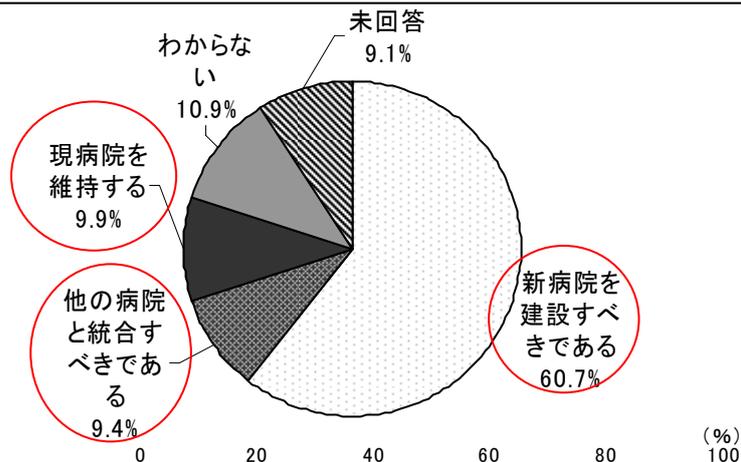


新病院の建設のことについておたずねします。

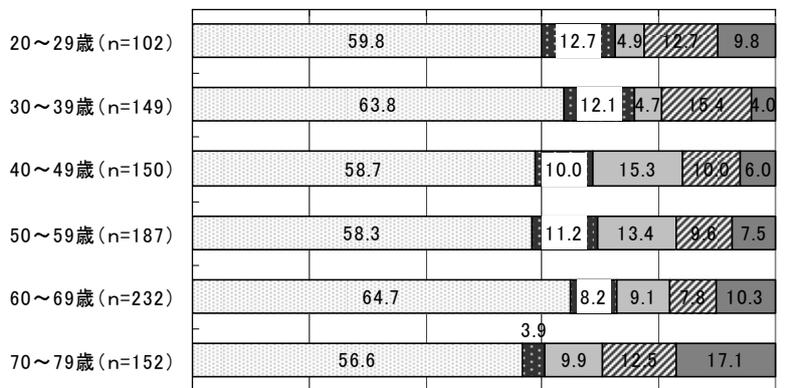
新病院の建設のことについておたずねします。回答にあたっては、①新病院の建設の必要性、②常滑市民病院が常滑市の医療に果たしている役割、③現在の病院の経営状況、④市の財政状況、⑤新病院の建設費を、ご一読いただいた上でご回答ください。

問10 上記の①～⑤を踏まえた上で、あなたは、新病院の建設や今後の病院のあり方について、どのようにお考えですか（単回答）

・「新病院を建設すべきである」は60.7%、「他の病院と統合すべきである」は9.4%、「現病院を維持する」は9.9%である。

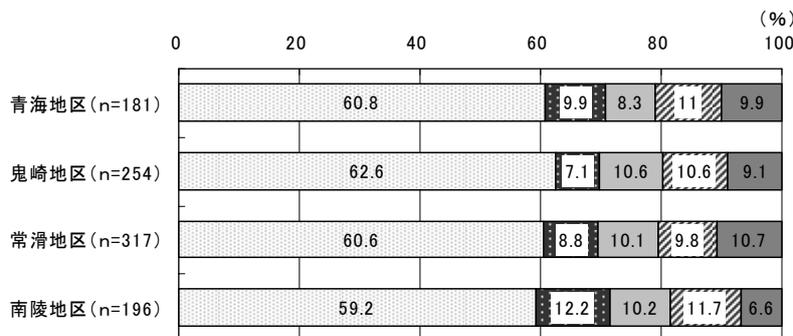


【年齢別】



□ 新病院を建設すべきである
 ■ 他の病院と統合すべきである
 □ 現病院を維持する(新病院の建設、他の病院との統合をする必要はない)
 ▨ わからない
 ■ 未回答

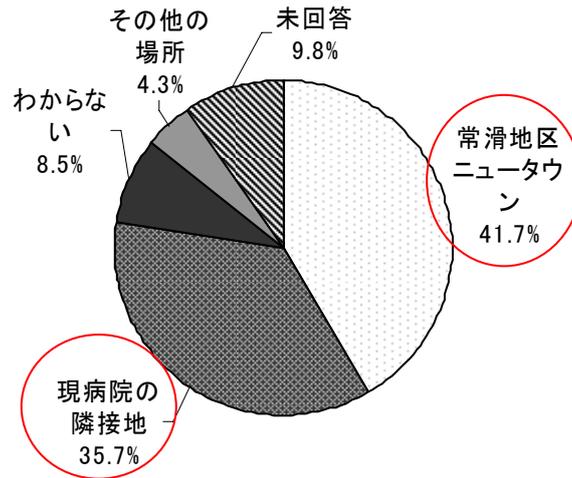
【地区別】



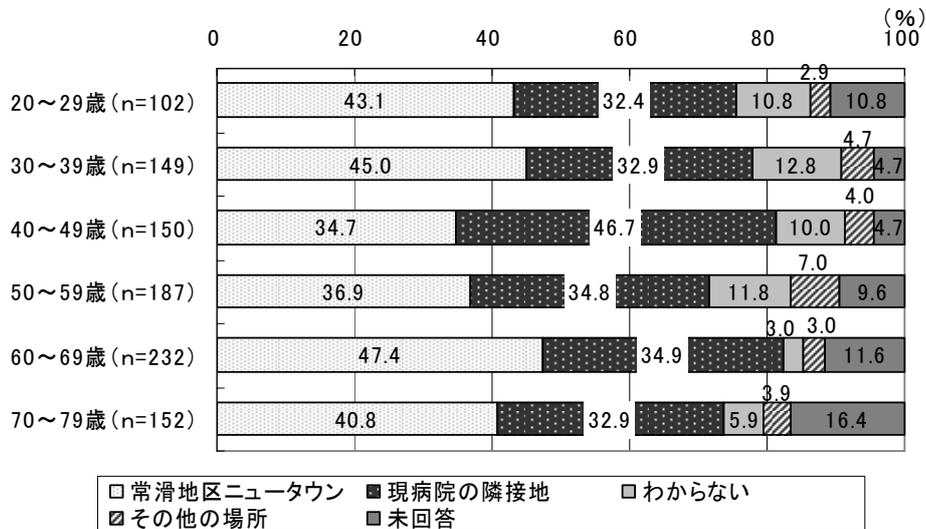
□ 新病院を建設すべきである
 ■ 他の病院と統合すべきである
 □ 現病院を維持する(新病院の建設、他の病院との統合をする必要はない)
 ▨ わからない
 ■ 未回答

問11 あなたは、新病院の建設地として、常滑地区ニュータウン、現病院の隣接地のいずれが適しているとお考えですか（単回答）

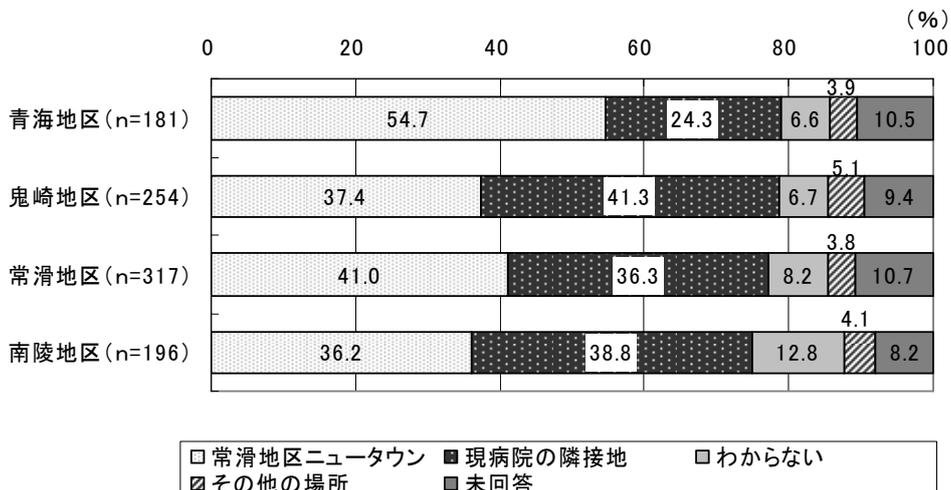
- ・新病院に適した場所として、全体では「常滑地区ニュータウン」が適しているという回答が「現病院の隣接地」を上回る。
- ・40歳代以外は「現病院の隣接地」より「常滑地区ニュータウン」が適しているという回答が多い。
- ・青海地区と常滑地区は「現病院の隣接地」より「常滑地区ニュータウン」が適しているという回答が多い。



【年齢別】

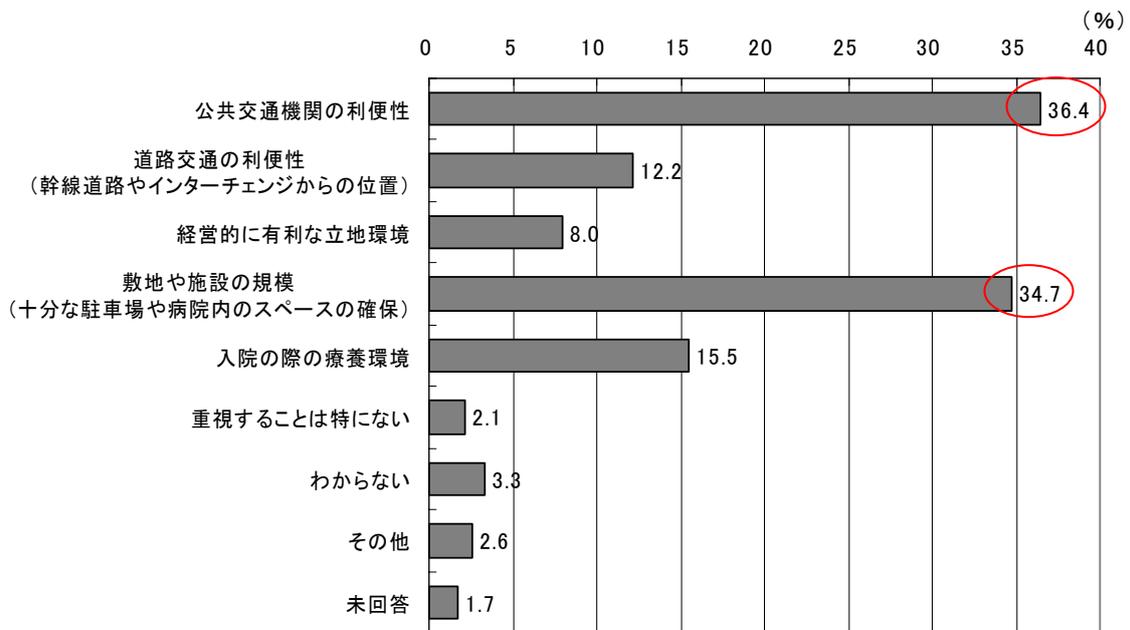


【地区別】



問12 新病院の立地条件として、あなたが重視されることは何ですか（複数回答）

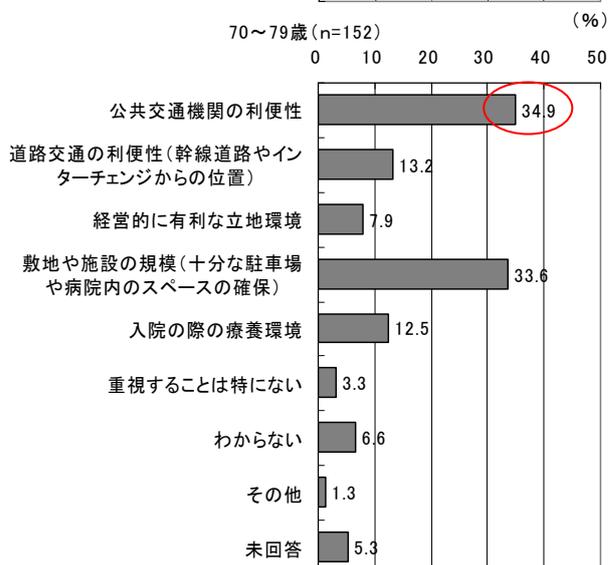
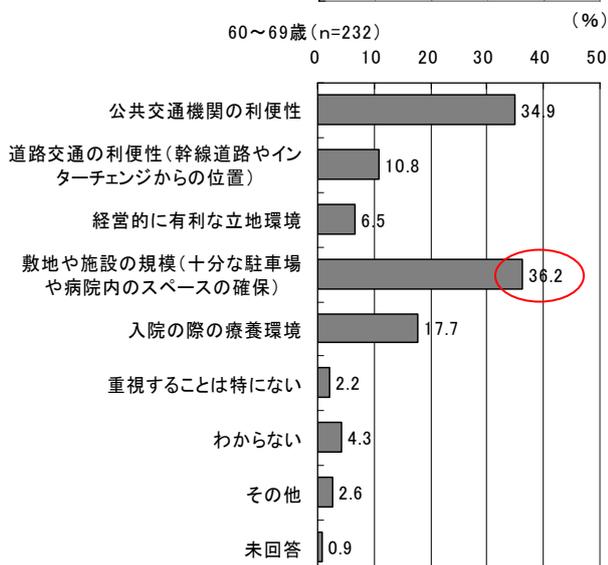
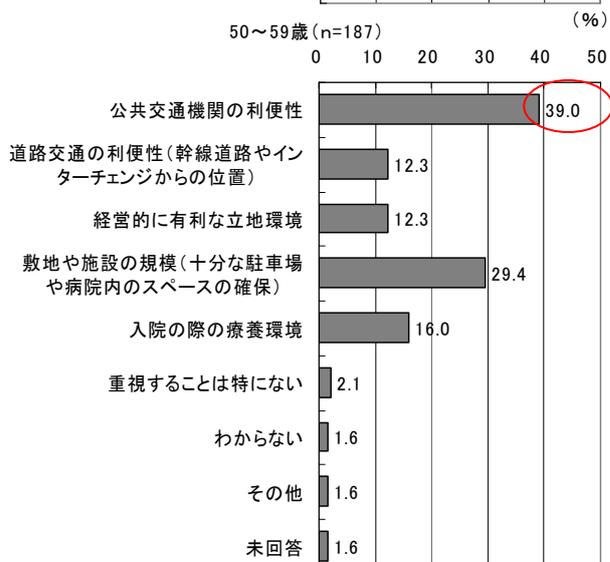
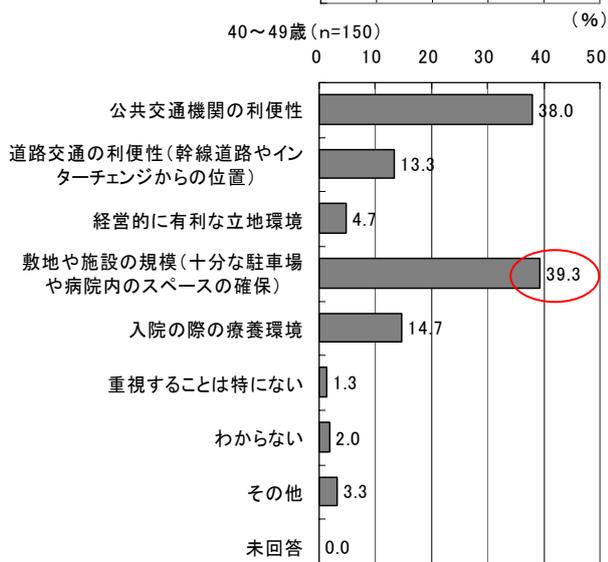
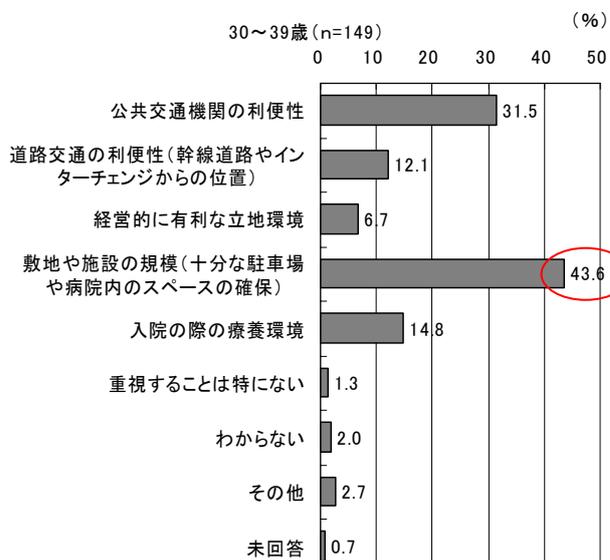
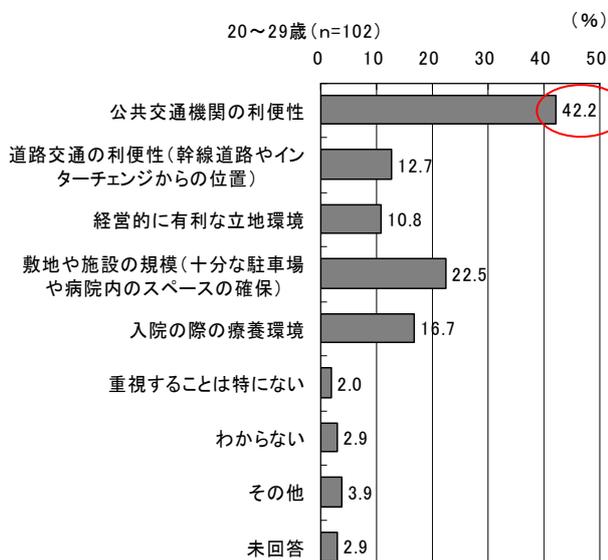
- 全体では、「公共交通機関の利便性」（36.4%）と「敷地や施設の規模（十分な駐車場や病院内スペースの確保）」（34.7%）は3分の1を超える人が重視しており、他の条件と比較しても非常に多い。



注) アンケートでは単回答であったが、複数回答者が多かったため、集計は複数回答有効にて行った。

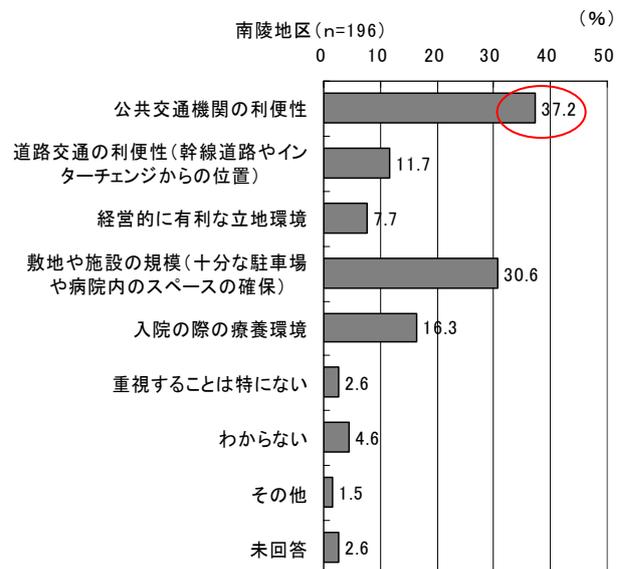
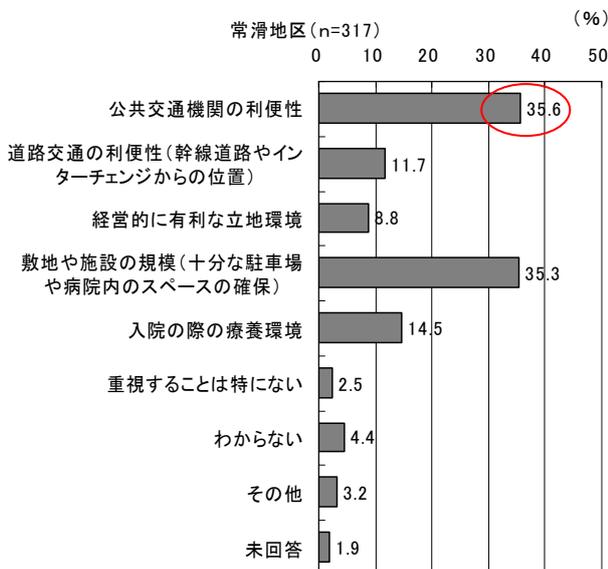
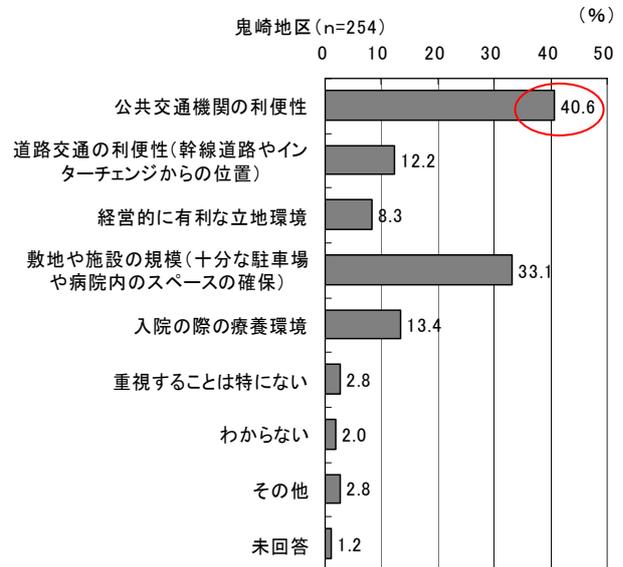
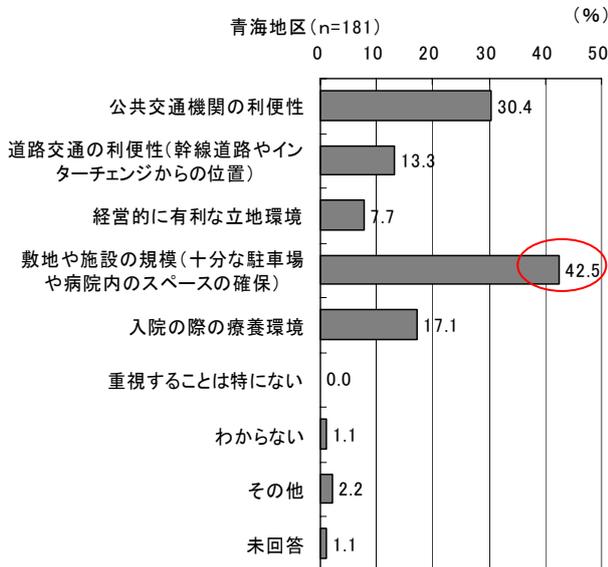
【年齢別】

- ・30歳代、40歳代、60歳代は、「敷地や施設の規模（十分な駐車場や病院内スペースの確保）」を重視している。
- ・一方、20歳代、50歳代、70歳代は「公共交通機関の利便性」を最も重視している。



【地区別】

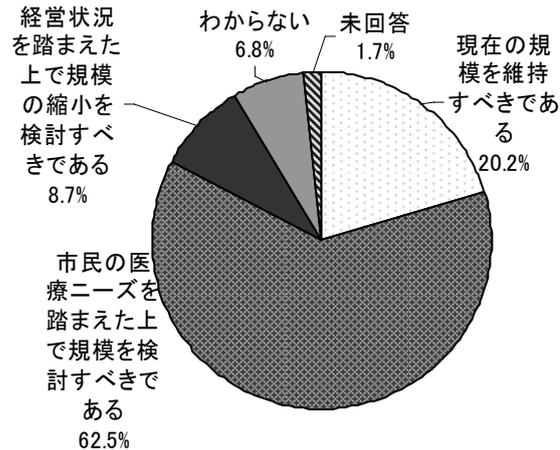
- ・ 青海地区は、「敷地や施設の規模（十分な駐車場や病院内スペースの確保）」を最も重視している。
- ・ 他地区は、「公共交通機関の利便性」を最も重視している。



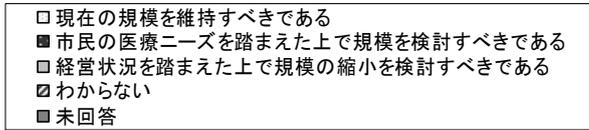
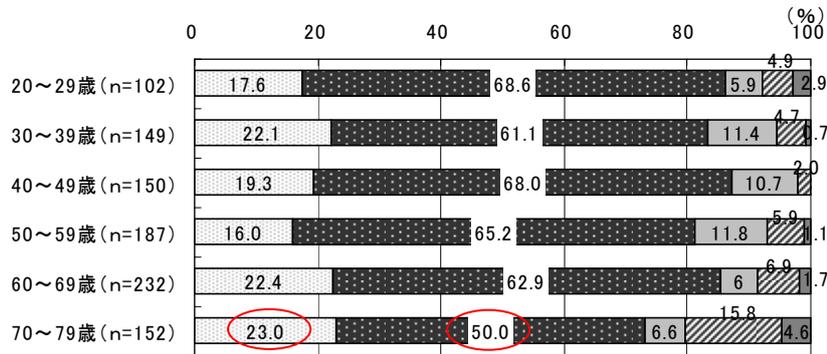
問13 あなたは、新病院の規模(ベッド数、診療科)について、どのようにお考えですか。(単回答)

①ベッド数について

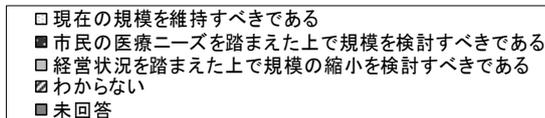
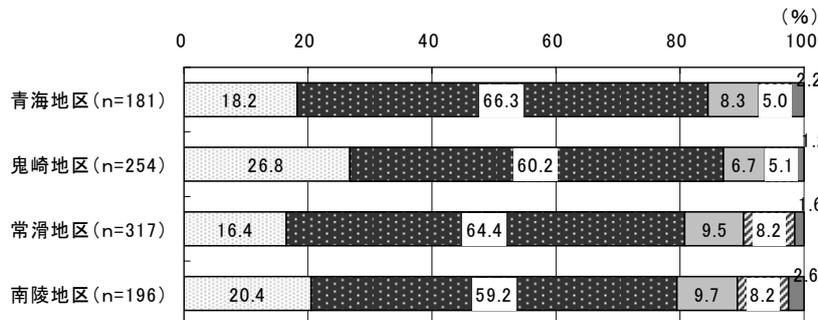
- 全体では、「市民の医療ニーズを踏まえた上で規模を検討すべきである」(62.5%)が最も多く、以下、「現在の規模を維持すべきである」(20.2%)、「経営状況を踏まえた上で規模の縮小を検討すべきである」(8.7%)と続く。
- 70歳代は他の年齢と比較して、「市民の医療ニーズを踏まえた上で規模を検討すべきである」の割合が低い。



【年齢別】

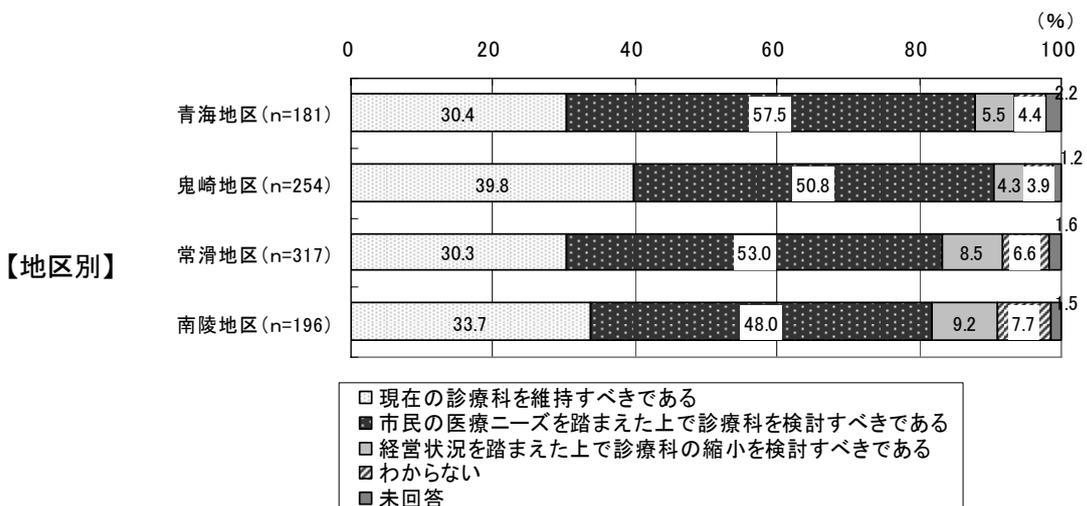
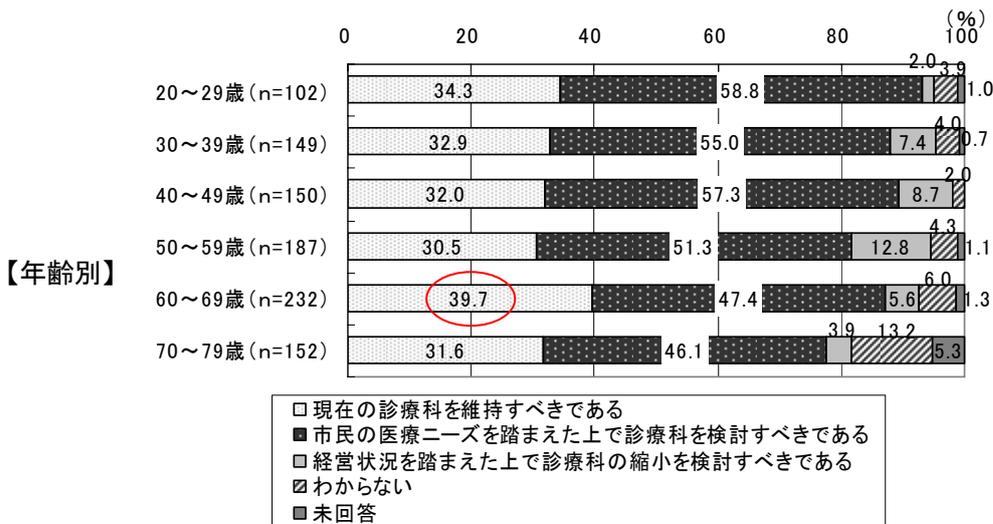
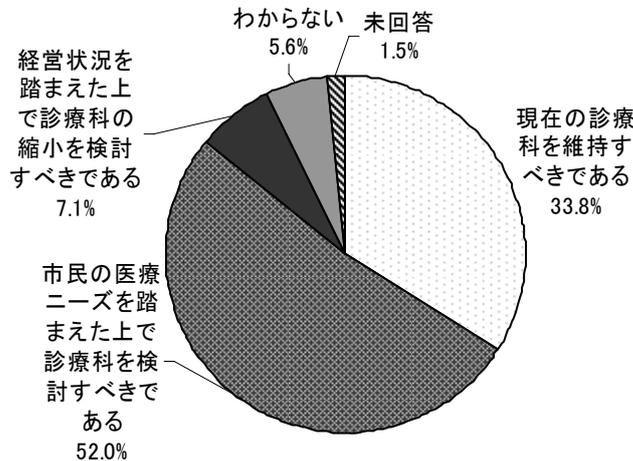


【地区別】



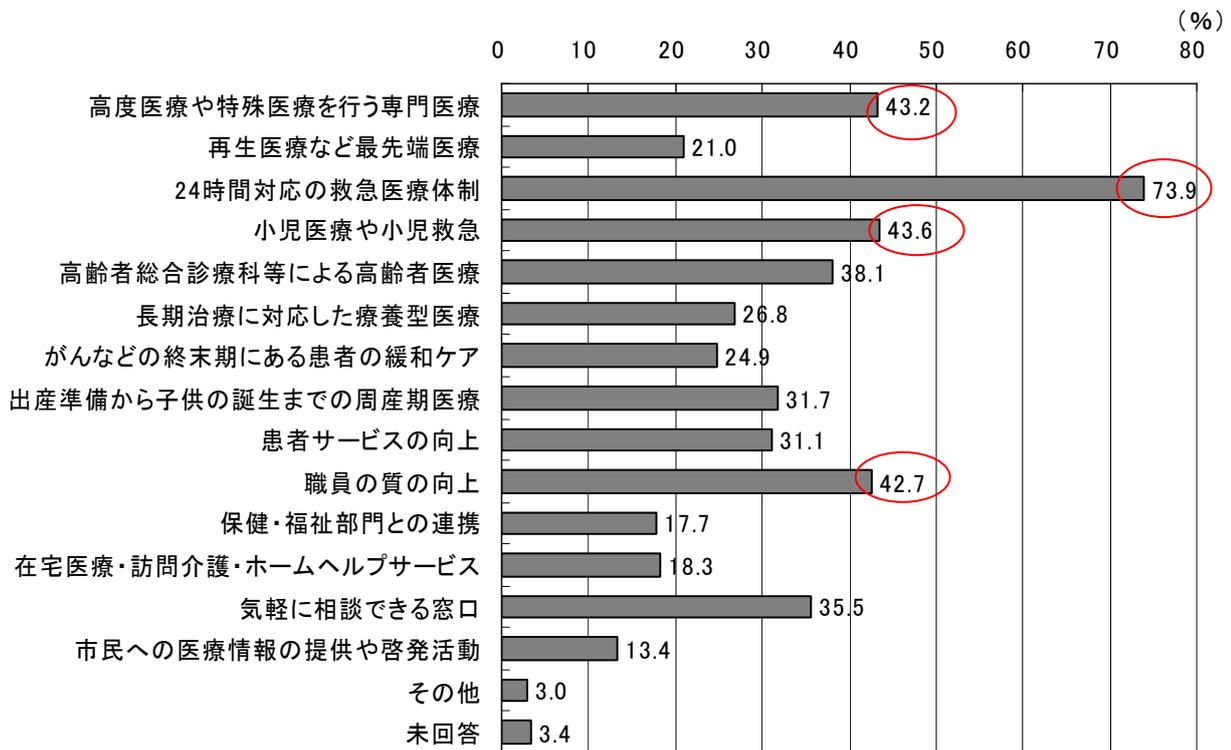
②診療科について

- 全体では、「市民の医療ニーズを踏まえた上で診療科を検討すべきである」(52.0%)が最も多く、以下、「現在の診療科を維持すべきである」(33.8%)、「経営状況を踏まえた上で診療科の縮小を検討すべきである」(7.1%)と続く。
- 60歳代は、他の年齢よりも「現在の診療科を維持すべきである」の割合が高い。



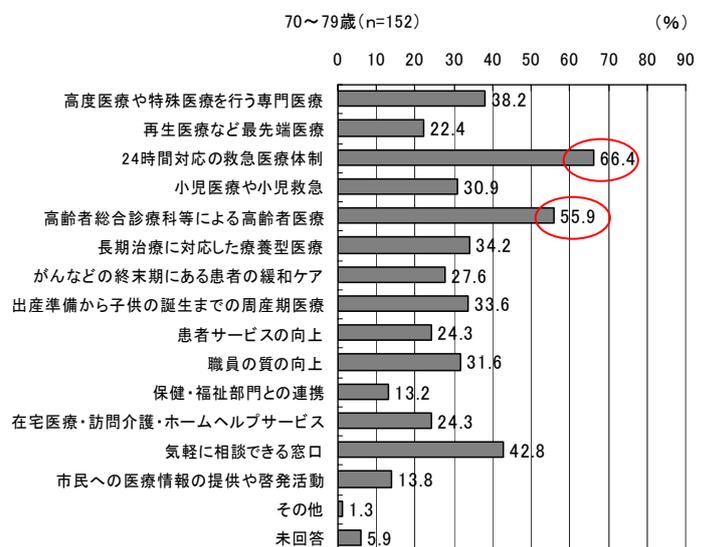
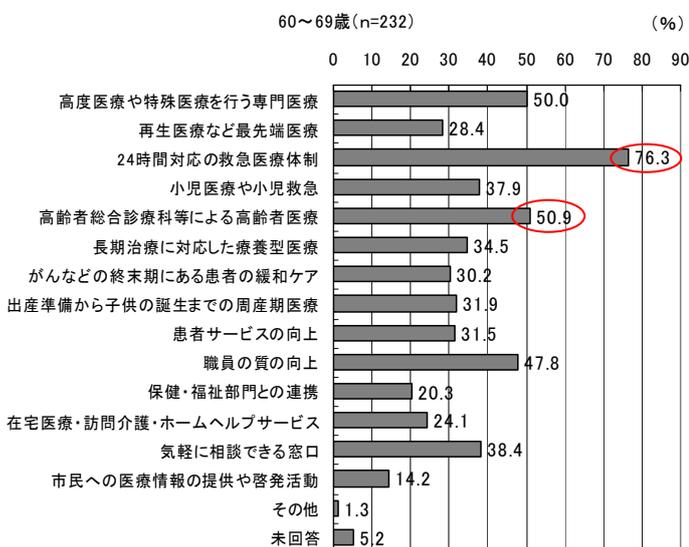
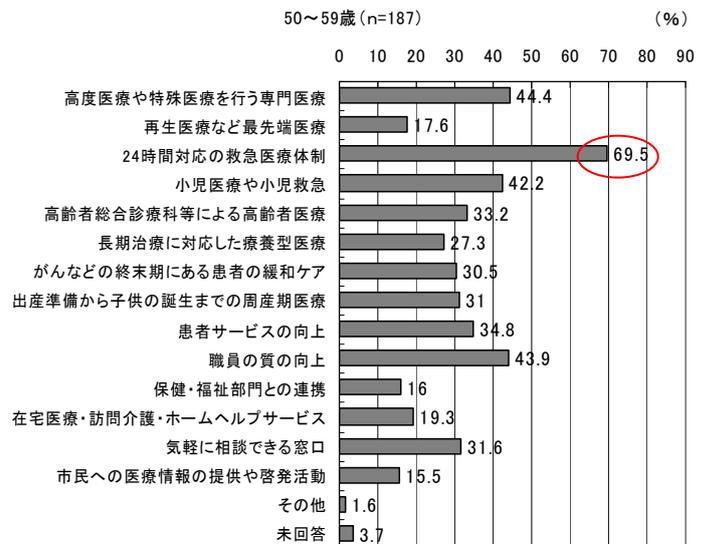
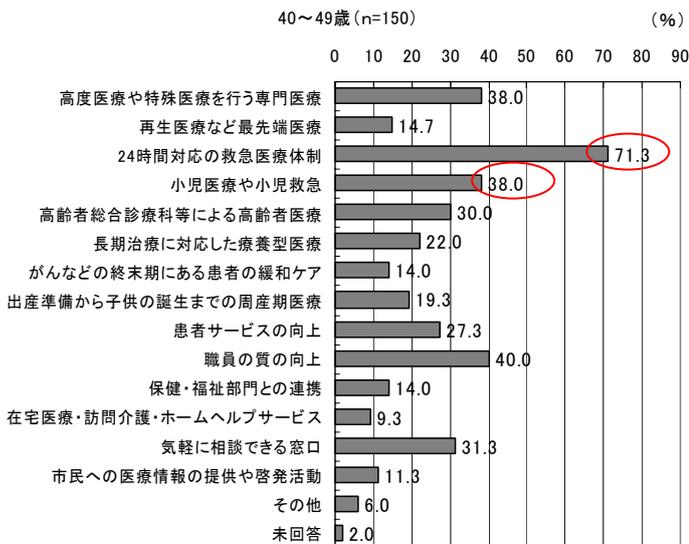
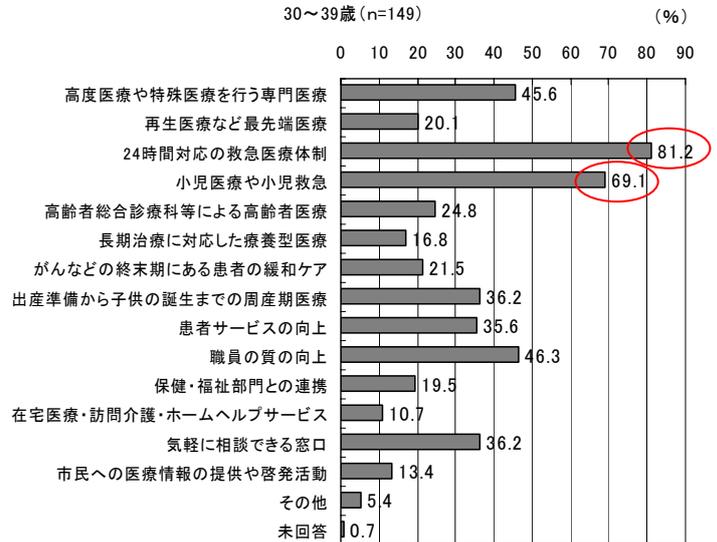
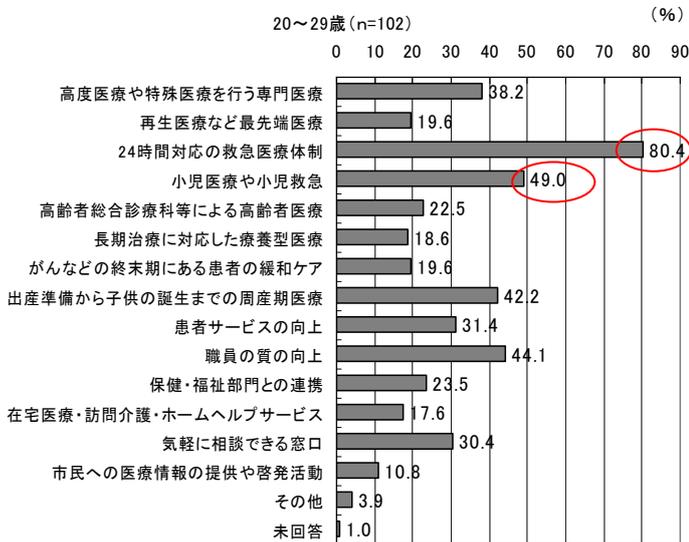
問14 あなたは、新病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか（複数回答）

- ・「24時間対応の救急医療体制」（73.9%）が最も多く、以下、「小児医療や小児救急」（43.6%）、「高度医療や特殊医療を行う専門医療」（43.2%）、「職員の質の向上」（42.7%）と続く。
- ・これより、新病院の医療サービスとして、救急医療や高度医療の充実が求められていることが推定される。



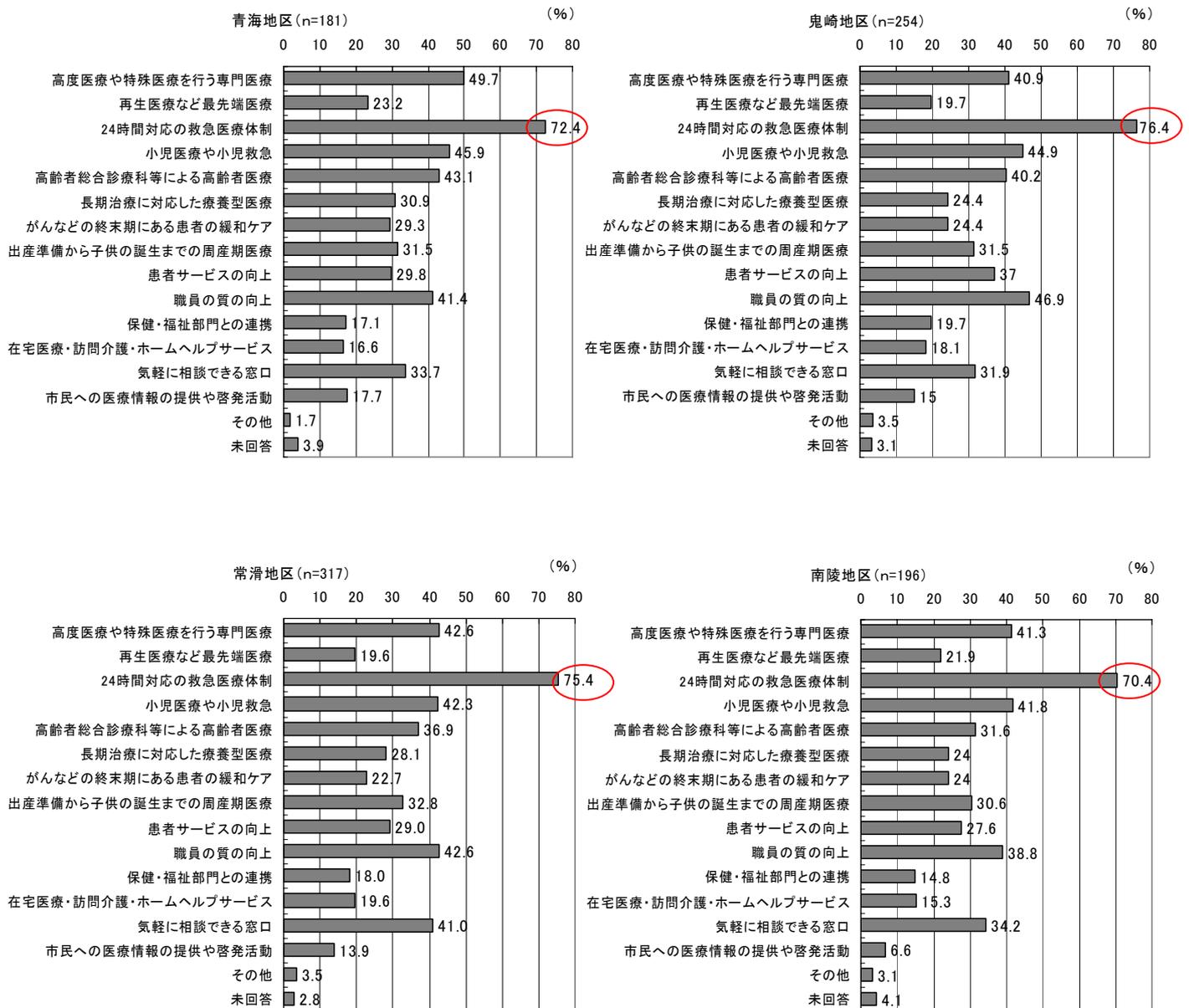
【年齢別】

- ・各年代ともに「24時間対応の救急医療体制」が最も多い。
- ・20歳代～40歳代は、「小児医療や小児救急」が2番目もしくは3番目に多い。
- ・年齢が高いほど「高齢者総合診療科等による高齢者医療」が多く、60歳代と70歳代では2番目に多い。



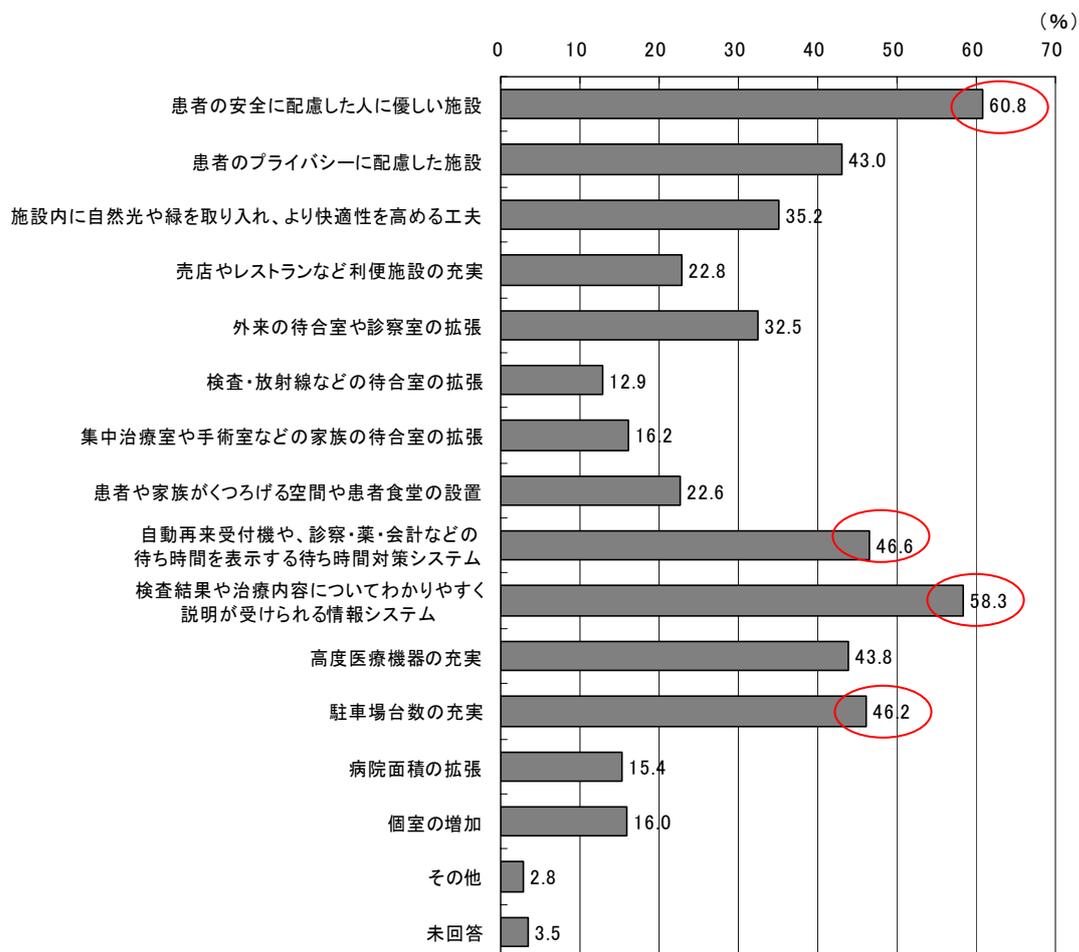
【地区別】

・各地区とも、「24時間対応の救急医療体制」が最も多く、全て7割を超えている。



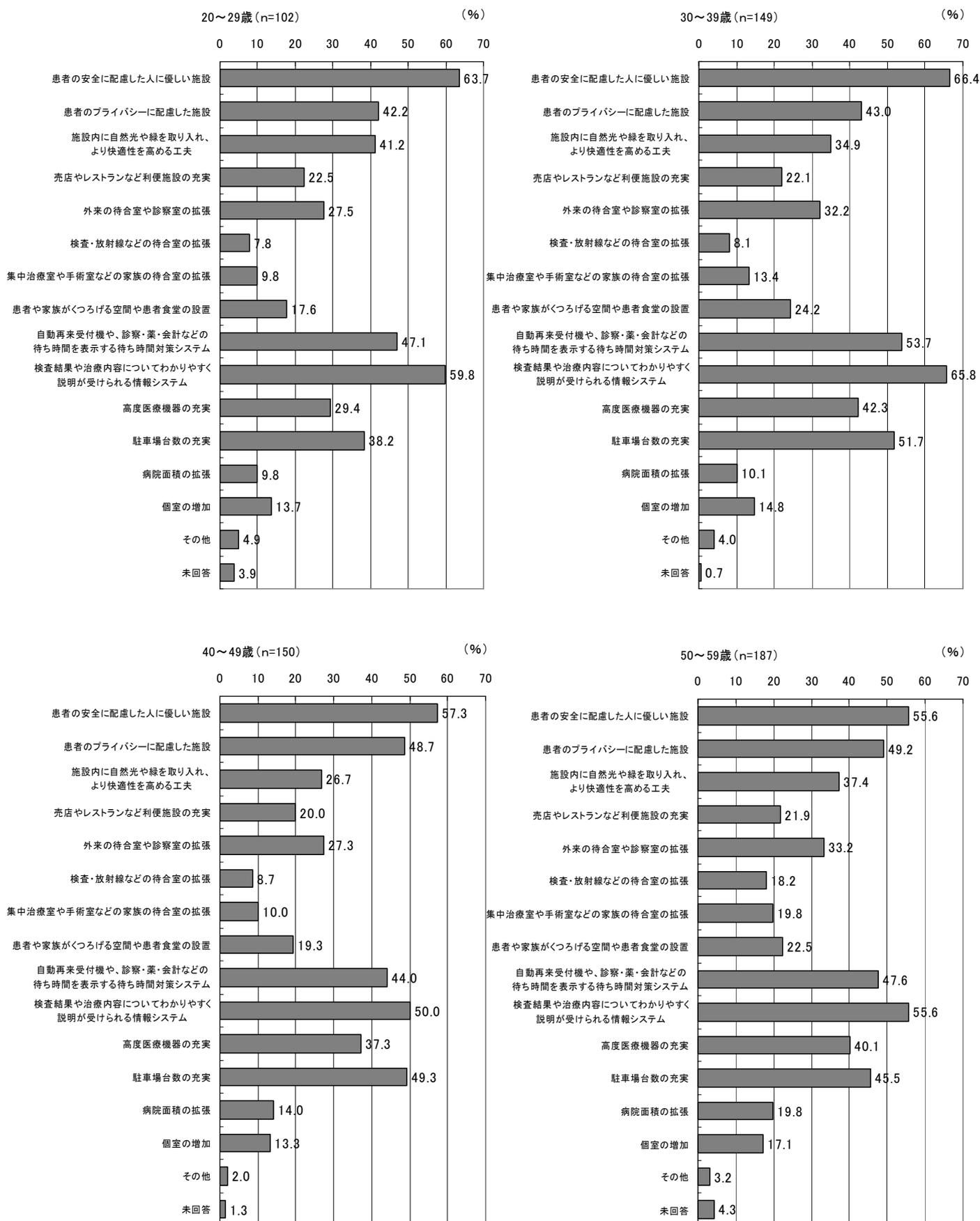
問15 あなたは、新病院の施設や設備面について、どのような病院として欲しいとお考えですか
(複数回答)

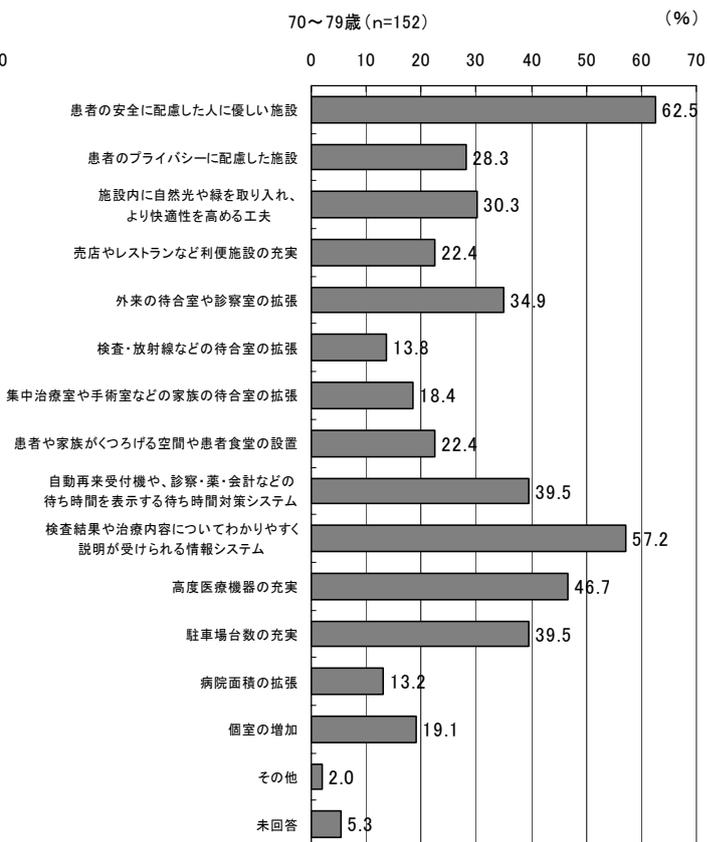
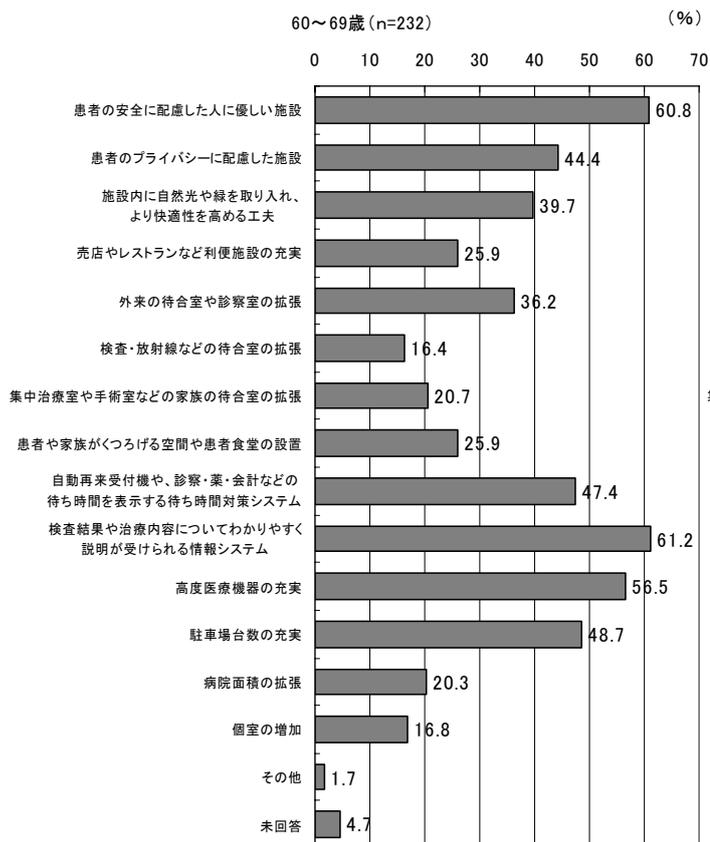
・「患者の安全に配慮した人に優しい施設」(60.8%)が最も多く、以下、「検査結果や治療内容についてわかりやすく説明が受けられる情報システム」(58.3%)、「自動再来受付機や、診察・薬・会計などの待ち時間を表示する待ち時間対策システム」(46.6%)、「駐車場台数の充実」(46.2%)と続く。



【年齢別】

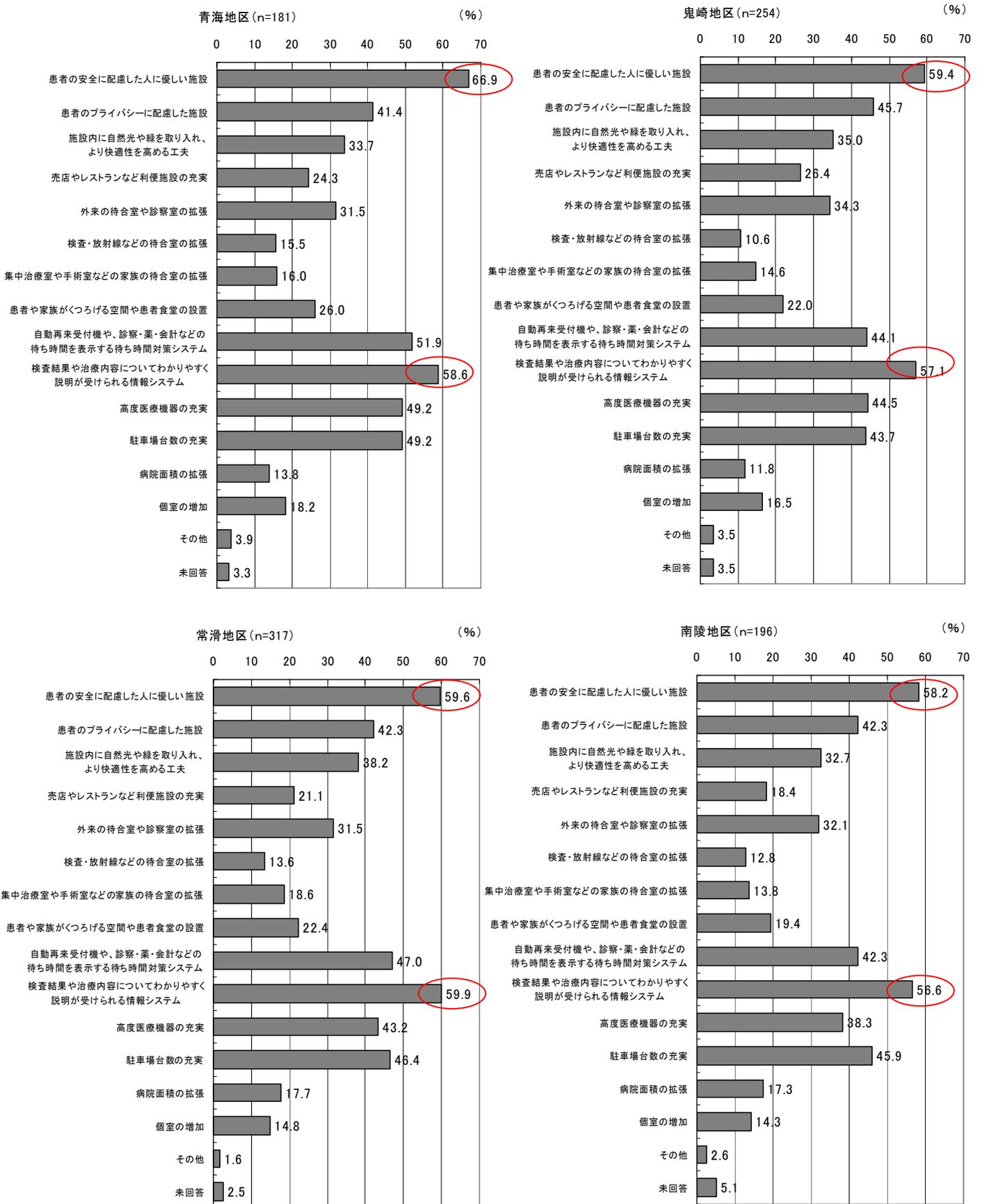
・いずれの年代の回答も共通傾向にある。





【地区別】

・各地区とも、「患者の安全に配慮した人に優しい施設」と「検査結果や治療内容についてわかりやすく説明が受けられる情報システム」が多い。



新常滑市民病院の建設に関する市民アンケート調査 ご協力をお願い

日頃から、常滑市民病院の運営にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、常滑市民病院は建設以来49年が経過し、施設が古くなり、また手狭になったことから、新病院の建設に向けた検討を進めています。また、平成18年3月に公表いたしました、「第4次常滑市総合計画」では、病院を移転整備することといたしておりますが、計画策定からの時間経過、医療環境の変化、市の財政状況及び病院の経営状況などから、有識者等による「新常滑市民病院あり方検討委員会」を設置し、本委員会において、新病院の必要性を含めて新病院がどうあるべきかを検討しています。

今回、その一環として、市内にお住まいの20歳以上の2,000名の方を対象にアンケートを実施させていただくことといたしました。このアンケートは、新病院の必要性やあり方などについて、幅広くご意見をいただき、今後の検討に反映させることを目的としています。

お答えいただく方は、住民基本台帳から無作為に選ばせていただき、アンケート調査票を送付しています。また、調査の結果につきましては、統計的に処理しますので、お答えいただくことによってご迷惑の及ぶことは一切ございません。

つきましては、お忙しい中恐縮でございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成20年6月

新常滑市民病院あり方検討委員会 委員長

常滑市民病院 院長 鈴木 勝一

<ご記入に当たってのお願い>

- ・このアンケートは、送付させていただいたご本人が、過去又は現在、常滑市民病院を利用されている、利用されていないにかかわらず、お答えください。なお、ご本人にお答えいただくことが困難な場合、ご家族の方等が、ご本人のことやお考えについてご記入いただいても構いません。
- ・回答は、当てはまる選択肢(番号)を指定の数だけ○で囲んでください。質問の選択肢の中で、「その他」を選ばれた場合、()に具体的な内容のご記入をお願いします。
- ・ご記入後、同封の返信用封筒に入れて(切手をはらずに)、6月27日(金)までにご投函ください。
- ・このアンケート調査は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(名古屋)に集計を委託しています。そのため、回答の返送先は同社あてとさせていただきます。
- ・回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、上記の目的以外には使用いたしません。アンケート調査の集計・分析は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の「個人情報保護方針」及び「個人情報の取り扱いについて」に従って適切に取り扱います。

(<http://www.murc.jp/profile/privacy.html>)

このアンケート調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

〒479-8510 常滑市鯉江本町4丁目5番地

常滑市民病院 事務局 管理課(新病院建設準備担当)

電話 0569-35-3170(内線515) FAX 0569-34-8526

E-mail byoinkanri@city.tokoname.lg.jp

ご自身のことや利用されている医療機関についておたずねします。

問1 あなたの性別をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 20～29歳 | 2 30～39歳 | 3 40～49歳 |
| 4 50～59歳 | 5 60～69歳 | 6 70～79歳 |

問3 あなたのご職業をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-----------|------|
| 1 会社員・公務員 | 2 自営業・自由業 | 3 学生 |
| 4 パート・アルバイト | 5 専業主婦 | 6 無職 |
| 7 その他（具体的に | |) |

問4 あなたのご住所の地区名をお聞かせください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------|--------------------|--------|
| 1 青海地区 | 2 鬼崎地区 | 3 常滑地区 |
| 4 南陵地区 | 5 地区名がわからない（具体的な町名 |) |

問5 過去2年間に、医療機関で受診したことがありますか（市民病院以外の医療機関を含めて）。
当てはまるもの1に○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問6 外来について、あなたが、日頃利用している医療機関をお聞かせください。次の項目の中から
当てはまるものに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1 常滑市民病院 | 2 市内の診療所 ^{※1} |
| 3 半田市立半田病院 | 4 知多市民病院 |
| 5 東海市民病院 | 6 知多厚生病院 |
| 7 知多半島市町 ^{※2} 内の他の病院 | 8 知多半島市町内の診療所 |
| 9 知多半島以外の県内の病院 | 10 知多半島以外の県内の診療所 |
| 11 県外の病院、診療所 | 12 受診したことがない |
| 医療機関のわかる方はご記入ください（ | |
|) | |

※1 「診療所」とは、いわゆる医院やクリニックです。

※2 「知多半島市町」とは、半田市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町の各市町です。

問7 問6の医療機関を選ばれた理由をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 自宅に近くて便利だから | 2 交通の便利がよいから |
| 3 職場に近い、または通勤途中にあるから | 4 自分や家族がいつもかかっているから |
| 5 診療科や設備が充実しているから | 6 評判がよいから |
| 7 友人や知人に紹介されたから | 8 他の医療機関の医師等に紹介されたから |
| 9 夜間や休日にも対応してくれるから | 10 医師や看護師など職員が信頼できるから |
| 11 他にかかる病院、診療所がないから | |
| 12 その他（具体的に | ） |

問8 入院について、あなたが最近5年間に、入院が必要な場合に利用した、または、現在利用している医療機関をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 常滑市民病院 | 2 半田市立半田病院 |
| 3 知多市民病院 | 4 東海市民病院 |
| 5 知多厚生病院 | 6 知多半島市町内の他の病院 |
| 7 知多半島以外の県内の病院 | 8 県外の病院 |
| 9 入院する機会がなかった | |
| 医療機関のわかる方はご記入ください（ | ） |

問9 問8の入院医療機関を選ばれた理由をお聞かせください。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 自宅に近くて便利だから | 2 交通の便利がよいから |
| 3 職場に近い、または通勤途中にあるから | 4 自分や家族がいつもかかっているから |
| 5 診療科や設備が充実しているから | 6 評判がよいから |
| 7 友人や知人に紹介されたから | 8 他の医療機関の医師等に紹介されたから |
| 9 夜間や休日にも対応してくれるから | 10 医師や看護師など職員が信頼できるから |
| 11 他にかかる病院がないから | |
| 12 その他（具体的に | ） |

新病院の建設のことについておたずねします。

新病院の建設のことについておたずねします。回答にあたっては、下記の①新病院の建設の必要性、②常滑市民病院が常滑市の医療に果たしている役割、③現在の病院の経営状況、④市の財政状況、⑤新病院の建設費を、ご一読いただいた上でご回答ください。

① 新病院の建設の必要性について

常滑市民病院は、これまで地域住民の多様な医療需要にこたえつつ、地域の医療機関の中心となり、主に二次医療を担当するとともに、高度医療を推進し、地域全体の医療水準の向上に努めてきました。

しかしながら、現在の常滑市民病院は、建設以来49年が経過し、施設や設備の経年劣化や老朽化が進んでおり、多様化する医療需要や医療サービスへの対応が困難となっています。また、東海地震、東南海・南海地震の発生が懸念されているなか、十分な耐震性を確保することや、中部国際空港に最も近い病院として、感染症や航空災害へ対応することが求められています。

これらのことから、新病院を建設し、引き続き、地域医療における基幹的、中核的役割を担い、地域住民に対して安全・安心で、良質な医療を提供していく必要があると考えています。

② 常滑市民病院が常滑市の医療に果たしている役割について

常滑市民病院は常滑市の医療について以下のような役割を果たしています。

- (1) 平成19年度の年間延外来患者数は178,867人です。その内153,806人(86.0%)は常滑市民です。
- (2) 平成19年度の年間延入院患者数は70,878人です。その内59,281人(83.7%)は常滑市民です。
- (3) 平成19年度の常滑市の救急車出動は1,999人です。その内1,746人(87.3%)は常滑市民病院に搬送されました。

③ 現在の病院の経営状況について

現在、常滑市民病院に限らず、病院経営は厳しい環境に置かれています。とりわけ、公的病院は、救急医療や小児医療などの政策医療のほか、いわゆる不採算の医療を抱えているため、大部分の公的病院が赤字となっています。常滑市民病院においても、昭和55年度以降平成6年度を除き赤字経営が続いています。

市の一般会計からは、市民病院に対して、直近の平成15～19年度においても、法的に定められた基準内繰り出しで、平均3億9千万円、基準外繰り出しで、平均2億6千万円の合計平均6億5千万円を繰り出しています。これまでも、経営改善を推進するため、平成19年2月院内に経営改善推進委員会を設け、職員一丸となって経営改善に取り組んできています。しかし、施設等の問題もあり、現在の病院のままでは多様化する医療需要に対応することは困難であり、医業収益を向上させることには限界があると考えています。このため、収支が悪化すれば一般会計からの繰出金はさらに増大し、市の財政運営に大きな支障となる可能性があります。

④ 市の財政状況について

歳入については、市税は平成 16 年度までは横ばいとなっていました。平成 17 年度から空港関連税収により増加しています。一方で、経営赤字の市町村に交付される国の地方交付税は、空港関連税収により、収支が黒字となったことから、平成 18 年度から普通交付税が交付されていません。また、競艇事業収入は、平成 10 年度から減少傾向が続いており、非常に厳しい状況が続いています。これら歳入総額は、今後 4 年間は 180 億円前後で推移する見通しです。

歳出については、人件費や建設事業費が減少しているものの、借入返済（空港関連事業の市債）、生活保護費等の扶助費が増加しており、歳出の見直しをしなければ、今後 4 年間は 195 億円から 205 億円で推移する見通しです。

このように、現状のままでは、大きな財源不足が見込まれることとなります。そのため、行財政改革をさらに推進し、財源不足に対応していきます。

⑤ 新病院の建設費について

現病院規模（300 床、19 診療科）で、新病院を建設する場合、新病院の建設費は、公的病院の工事費単価を参考に約 134 億円と試算しています。また一方、民活型事業手法で実施した場合は、約 20% の費用の低減を見込むことができ、約 107 億円と試算しています。この建設費を 30 年で割賦払いすると想定した場合（利率：3.0%）、毎年度約 4 億 7 千万円の支払いになると試算しています。

なお、建設費及び割賦金については、あくまで試算であり、費用の削減について検討します。

問 10 上記の①～⑤を踏まえた上で、あなたは、新病院の建設や今後の病院のあり方について、どのようにお考えですか。当てはまるもの 1 つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1 新病院を建設すべきである |
| 2 他の病院と統合すべきである |
| 3 現病院を維持する（新病院の建設、他の病院との統合をする必要はない） |
| 4 わからない |

次に、新病院を建設する場合の新病院の建設地についておたずねします。

新病院の建設地については、常滑地区ニュータウン内の「医療・福祉ゾーン」（あいち知多農協本部ビル南側一体）を予定し、土地取得をしています。このほかに、現病院の隣接地（中部りんくう都市）等のご意見も伺っています。なお、現在の病院敷地において、病院を運営しながら新病院を建設することは困難と判断しています。

問 11 あなたは、新病院の建設地として、常滑地区ニュータウン、現病院の隣接地のいずれが適しているとお考えですか。当てはまるもの 1 つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 常滑地区ニュータウン | 2 現病院の隣接地 |
| 3 わからない | |
| 4 その他の場所（具体的に | ） |

問12 新病院の立地条件として、あなたが重視されることは何ですか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | |
|--------------------------------|
| 1 公共交通機関の利便性 |
| 2 道路交通の利便性（幹線道路やインターチェンジからの位置） |
| 3 経営的に有利な立地環境 |
| 4 敷地や施設の規模（十分な駐車場や病院内のスペースの確保） |
| 5 入院の際の療養環境 |
| 6 重視することは特にない |
| 7 わからない |
| 8 その他（具体的に) |

現在、新病院を建設する場合の新病院の規模（ベッド数、診療科）、医療サービス、施設や設備面について検討しており、これらのことについておたずねします。なお、現病院のベッド数と診療科は下記のとおりです。

現病院のベッド数と診療科

ベッド数	300床
診療科	内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、外科、ことう門科、脳神経外科 (全19科目) 整形外科、小児科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科 リハビリテーション科、麻酔科、歯科口腔外科

※ 平成19年度 1日平均 入院患者数 194人 外来患者数 730人

問13 あなたは、新病院の規模（ベッド数、診療科）について、どのようにお考えですか。ベッド数、診療科それぞれについて、当てはまるもの1つに○をつけてください。

①ベッド数について

- | |
|------------------------------|
| 1 現在の規模を維持すべきである |
| 2 市民の医療ニーズを踏まえた上で規模を検討すべきである |
| 3 経営状況を踏まえた上で規模の縮小を検討すべきである |
| 4 わからない |

②診療科について

- | |
|-------------------------------|
| 1 現在の診療科を維持すべきである |
| 2 市民の医療ニーズを踏まえた上で診療科を検討すべきである |
| 3 経営状況を踏まえた上で診療科の縮小を検討すべきである |
| 4 わからない |

問14 あなたは、新病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1 高度医療や特殊医療を行う専門医療 | 2 再生医療*など最先端医療 |
| 3 24時間対応の救急医療体制 | 4 小児医療や小児救急 |
| 5 高齢者総合診療科等による高齢者医療 | 6 長期治療に対応した療養型医療 |
| 7 がんなどの終末期にある患者の緩和ケア | 8 出産準備から子供の誕生までの周産期医療 |
| 9 患者サービスの向上 | 10 職員の質の向上 |
| 11 保健・福祉部門との連携 | 12 在宅医療・訪問介護・ホームヘルプサービス |
| 13 気軽に相談できる窓口 | 14 市民への医療情報の提供や啓発活動 |
| 15 その他（具体的に |) |

※再生医療：病気やケガで機能障害・機能欠損に陥った組織、臓器の再生を図るもの

問15 あなたは、新病院の施設や設備面について、どのような病院として欲しいとお考えですか。次の項目の中から当てはまるものに○をつけてください。○はいくつでも構いません。

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1 患者の安全に配慮した人に優しい施設 | 2 患者のプライバシーに配慮した施設 |
| 3 施設内に自然光や緑を取り入れ、より快適性を高める工夫 | 4 売店やレストランなど便利施設の充実 |
| 5 外来の待合室や診察室の拡張 | 6 検査・放射線などの待合室の拡張 |
| 7 集中治療室や手術室などの家族の待合室の拡張 | 8 患者や家族がくつろげる空間や患者食堂の設置 |
| 9 自動再来受付機や、診察・薬・会計などの待ち時間を表示する待ち時間対策システム | 10 検査結果や治療内容についてわかりやすく説明が受けられる情報システム |
| 11 高度医療機器の充実 | 12 駐車場台数の充実 |
| 13 病室面積の拡張 | 14 個室の増加 |
| 15 その他（具体的に |) |

長時間にわたりアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。質問は以上で終わりですが、現病院や、新病院について、ご意見やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

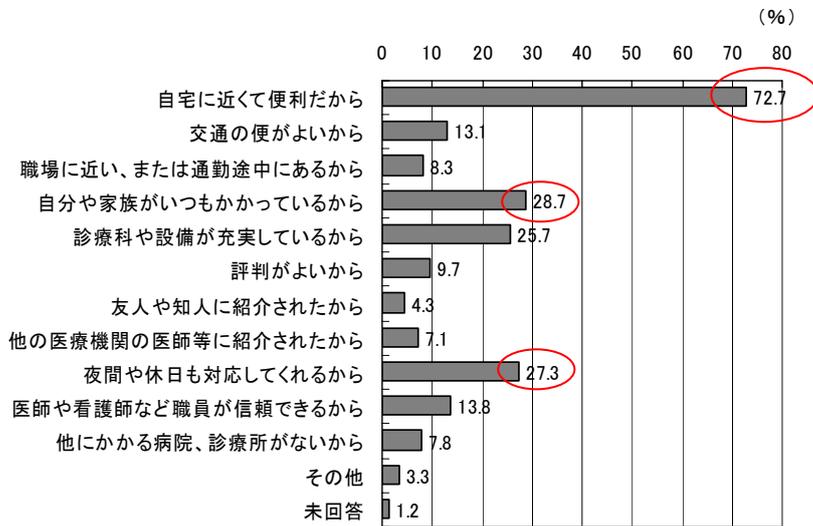
市民アンケートと患者アンケートとの調査結果比較

市民アンケート調査と患者アンケート（外来・入院）調査との同一設問について比較を行った。その結果は次のとおりである。

■常滑市民病院を受診した理由（複数回答）

・市民アンケート、外来患者アンケート共に「常滑市民病院」を受診した理由のトップは、「自宅に近くて便利だから」である。ただし、「自宅に近くて便利だから」のH20の回答率はH17の回答率と比較して大幅に高い。

H20 市民アンケート 回答



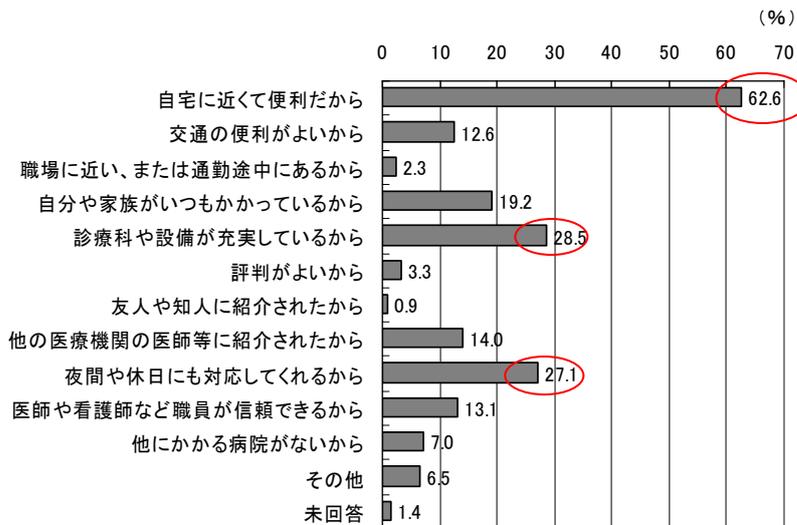
H17 外来患者アンケート 回答



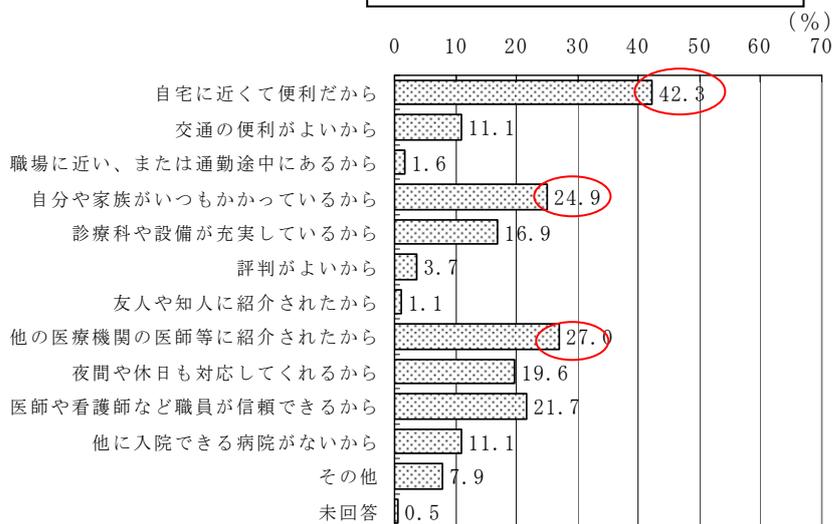
■常滑市民病院に入院した理由（複数回答）

- ・常滑市民病院に入院先として選定した理由のトップは、市民アンケート及び入院患者アンケート共に、「自宅に近くて便利だから」である。
- ・ただし、トップ以降の回答傾向は異なり、患者アンケートでは「他の医療機関の医師の紹介によること」、「夜間や休日にも対応してくれるから」と続く。一方市民アンケートでは、「診療科や設備が充実しているから」、「他の医療機関の医師等に紹介されたから」と続く。

H20 市民アンケート 回答



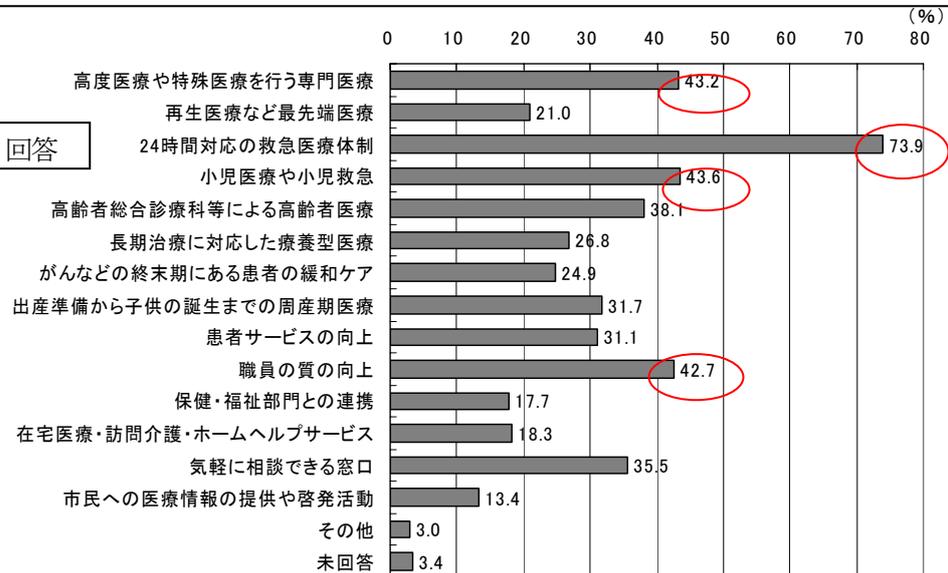
H17 入院患者アンケート 回答



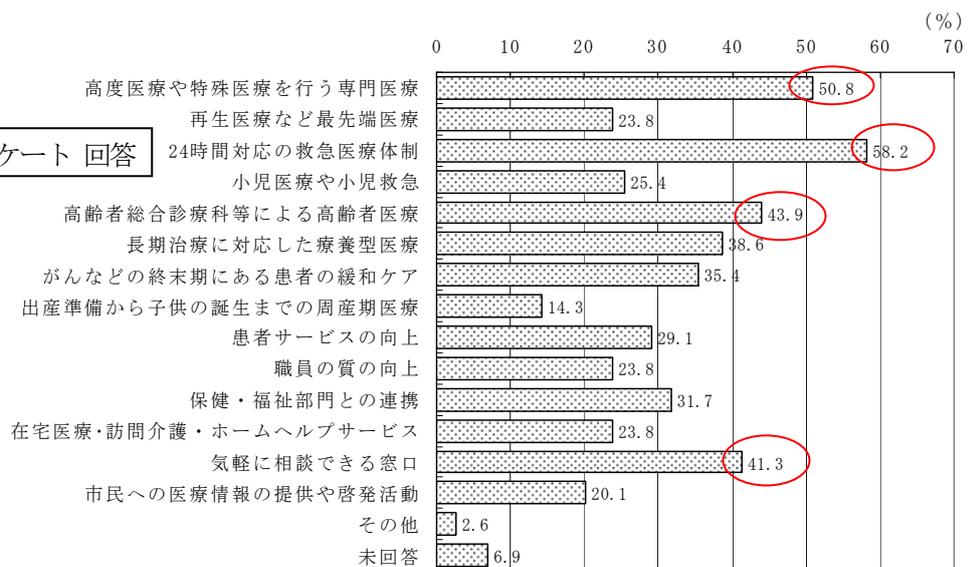
■新病院では、どのような医療サービスを充実して欲しいとお考えですか（複数回答）

- ・いずれのアンケートにおいても「24 時間対応の緊急医療体制」を新病院の医療サービスとして最も充実して欲しい項目とされている。ついで「高度医療や特殊医療を行う専門医療」の回答率が高い。
- ・また、H20 のアンケートでは「小児医療や小児救急」を上げる意見が多かった一方で、H17 の患者アンケートでは「高齢者総合診療科等による高齢者医療」の充実の意見が多い。

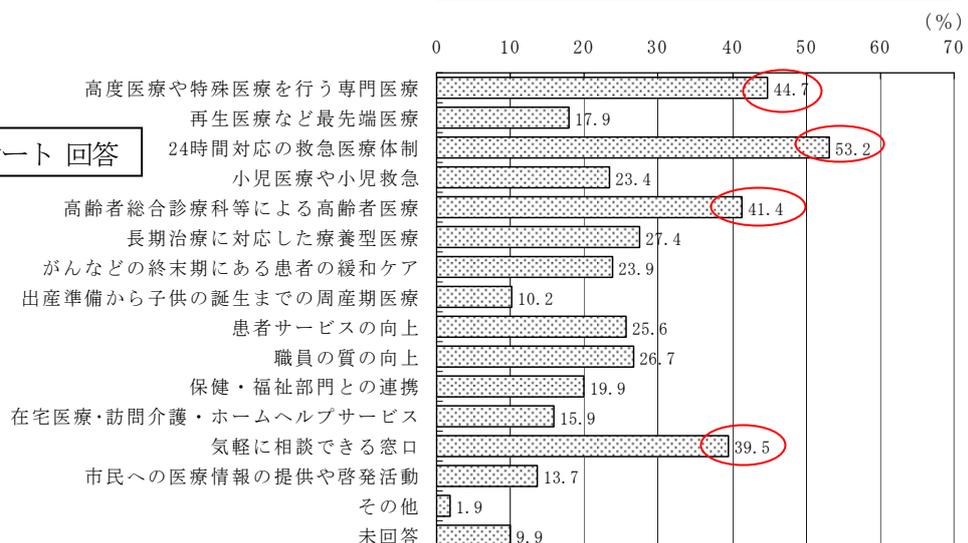
H20 市民アンケート 回答



H17 入院患者アンケート 回答



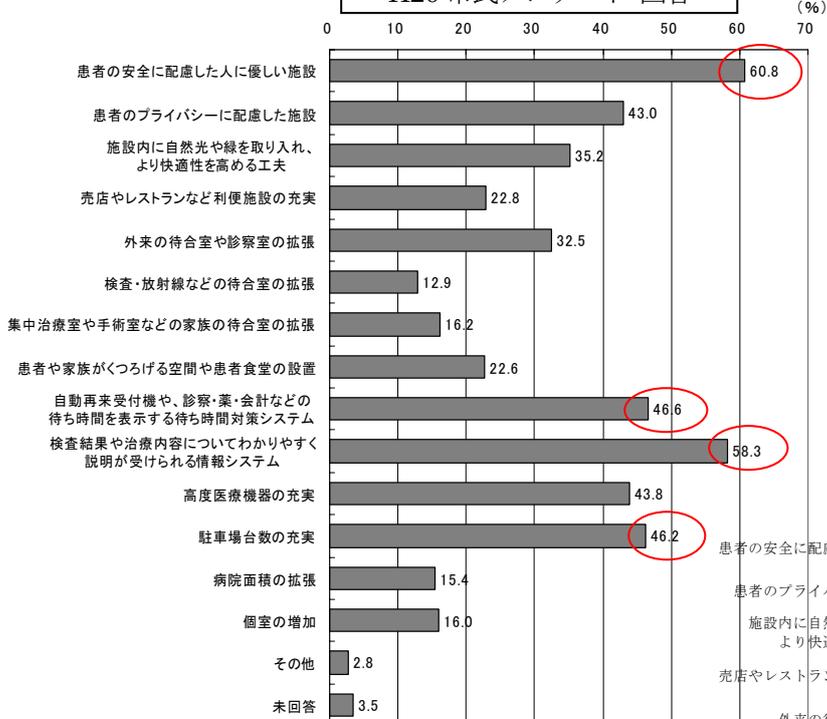
H17 外来患者アンケート 回答



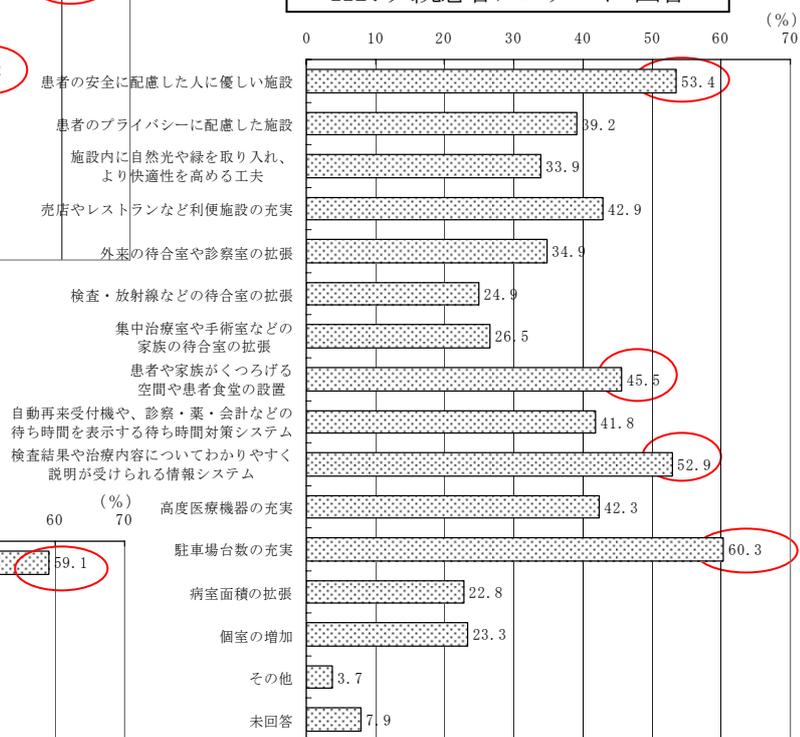
■新病院の施設や設備面について、どのような病院として欲しいとお考えですか（複数回答）

・新病院の施設・設備面の意見は、H20の市民アンケート及びH17の外来患者アンケートでは「患者の安全に配慮した人に優しい施設」が最も多い意見であるが、H17の入院患者アンケートでは、「駐車台数の充実」の意見が多い。いずれのアンケートについても、この2点の意見の比率に大きな開きはみられない。

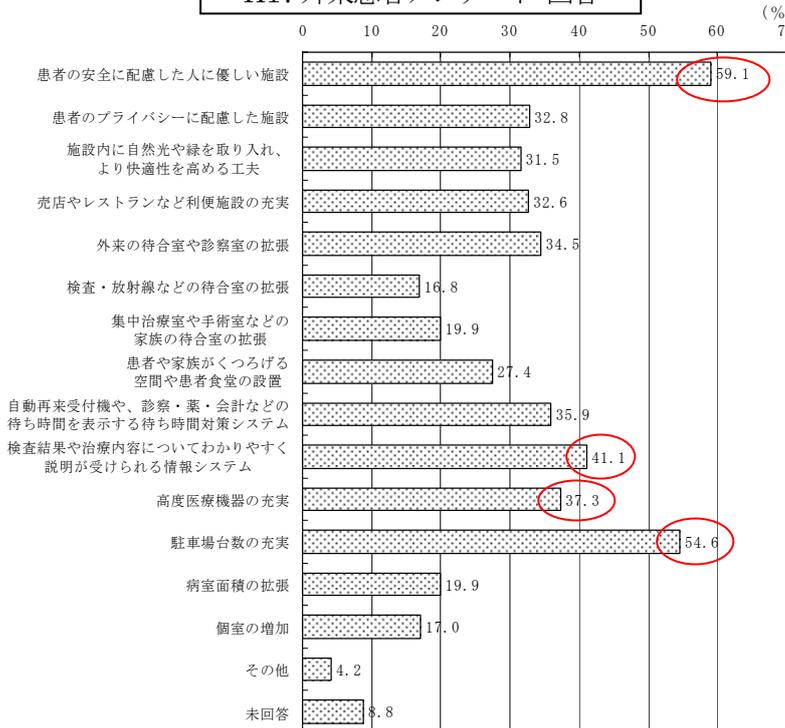
H20 市民アンケート 回答



H17 入院患者アンケート 回答



H17 外来患者アンケート 回答



「みんなで創ろう！新・常滑市民病院 100 人会議」の概要について

■会議の目的

常滑市では、これからの市民ニーズ、病院経営、医療資源、市財政などの諸条件を踏まえつつ、将来にわたり、全市民から「本当にあってよかった」「私たちが支えていこう」と思ってもらえるような新病院のあり方を議論していただくため、市民メンバーらからなる「100 人会議」を立ち上げました。

「地域にとって、市民にとって、本当に必要な病院づくり」を目標に、様々なテーマに沿って話し合い、ご意見を提出していただきます。

■メンバー構成

市民メンバー	91名	公募や無作為抽出からなるメンバーです。
医療スタッフ	10名	医師を始めとする病院で働くスタッフです。
行政スタッフ	10名	救急、福祉などにかかわるスタッフです。
合計	111名	

■会議の開催

5月から9月までの第3日曜日（9月は第2日曜日）午後2時～
会議は公開で、市民病院内5階会議室で開催します。
各回のテーマは次ページを参照してください。

■会議の流れ（A→B→C→D→E 5つのステップ）

- A テーマ設定（各回のテーマをお伝えします）
 - B 情報提供（テーマに関する情報提供）
 - C グループワーク（10人程度のグループで行います）
 - D グループ代表者討議（各グループから代表者1名を選出し、話し合い）
 - E ふりかえりシートの提出（各メンバーが意見などをシートに記入します）
- ※会議の進行状況などにより、変更することがあります。

■会議の意見反映

- ・ 毎回のテーマに対して、100 人会議としての統一的な意見はまとめません。
- ・ 提出されたシート（ふりかえりシート）を事務局でとりまとめ、「新常滑市民病院基本構想策定委員会」に提出します。
※第1回目のシートを資料として添付しています。
- ・ 100 人会議の代表者（2名）が、基本構想策定委員会に参加し、100 人会議での議論を踏まえて、意見を述べていただきます。
- ・ 基本構想策定委員会では、100 人会議の意見も参考にしつつ、専門的な見地から、新病院の基本的な考え方を定めていただきます。

○開催日程と討議のテーマなど

日程	テーマ	視 点
第 1 回 5/15 開催済	・病院の現状説明 ・病院についてのフリートーキング	
第 2 回 6/19 14:00～	[1]新病院に期待する役割・機能は？ ・診療科目 ・救急医療、高度・専門医療 ・治療ステージ ・近隣病院との連携、機能分担 など	① 現在だけでなく将来の市民の医療ニーズにどのように対応するか。 ② 限られた医療資源（特に医師不足）の中で、市民病院にどのような役割、機能を求めるのか。
第 3 回 7/17 14:00～	[2]どんな施設・設備を望むか？ ＜施設＞ 例えば、ロビー、廊下、待合室、診察室、トイレ、病室、病棟、喫茶、眺望、駐車場など ＜設備＞ 例えば、エレベーター、診察室、トイレ、病室、病棟、医療機器など	③ どの治療ステージ（急性期、亜急性期、回復期、慢性期）に重点を置くか。 ④ どこまでの高度医療、救急医療を担うべきか、また、担えるのか。 ⑤ 地域及び近隣の他の医療機関（診療所、病院）とどう連携していくか。
第 4 回 8/21 14:00～	[3]どんな医療・サービスを望むか？ ・現病院への不満、あの病院のあそこは良かったなど ・受付、案内、接遇、投薬、会計、喫茶・売店などの付帯施設 など	⑥ 医師不足にどう対応するか。 ⑦ 経営改善（一般会計繰入金金の削減）のために何をすべきか。
第 5 回 9/11 14:00～	[4]市民が創り、支える病院とは？ ・市民負担（一般会計繰出金）の限度、寄付、出資、ボランティア、経営への市民参加、医師の負担軽減 など	⑧ 患者の満足と医療スタッフのやりがいとを両立させることは可能か。

※ 各回のテーマは、会議の進行状況などにより変更する場合があります。

第 1 回 100 人会議 自己紹介シート・ふりかえりシート（まとめ）について

第 1 回 100 人会議（5/15）において、参加メンバーから提出されました自己紹介シート及びふりかえりシートを取りまとめましたので、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

【添付資料】

- ①第 1 回 100 人会議自己紹介シートまとめ・・・【P 4～P 16】
- ②第 1 回 100 人会議ふりかえりシートまとめ・・・【P 17～P 32】
- ③自己紹介シート・ふりかえりシート・・・【P 33, 34】

【資料の説明】

①自己紹介シートまとめ

- ・各メンバーから回収した自己紹介シートの質問「3.」と「4.」を取りまとめました。
- ・分類項目は、「年代」と「市民病院の利用頻度」としました。
- ・「利用頻度」は、自己紹介シートの質問「2.」のコメントから事務局で4つに分類しました。
 - ＜頻度 1＞全く利用したことがない
 - ＜頻度 2＞ほとんど利用しない
 - ＜頻度 3＞ときどき利用する
 - ＜頻度 4＞よく利用する
- ・常滑市は南北に細長いため、意見者が市内のどの辺りに住んでいるのかを把握するため、市を4つに区分しました。北（名古屋市より）から「青海」「鬼崎」「常滑」「南陵」の順になります。
- ・例えば、「全体的に暗い・・・な感じを思います。（鬼崎 50 男） 1」という意見は、鬼崎地区在住、50 代、男性、＜頻度 1＞の意見です。

②ふりかえりシートまとめ

- ・各メンバーから回収したふりかえりシートを質問毎に取りまとめました。
- ・分類項目は、メンバーの意見から共通する視点などをキーワード化しました。
- ・「年間 2 万円私たちが・・・も驚きました。（南陵 40 女）」という意見は、南陵地区在住、40 代、女性、の意見です。

③自己紹介シート・ふりかえりシート

- ・第 1 回 100 人会議に使ったシートになります。
- ・第 1 回目ということで、メンバーの自己紹介を兼ねたシートと、病院についてフリートークングをしていただき、会議終了時に提出してもらったシートになります。

第 1 回 100 人会議自己紹介シート

3. 市民病院にどんな感想・イメージを持っていますか？

<頻度 1>全く利用したことがない

<頻度 2>ほとんど利用しない

<頻度 3>ときどき利用する

<頻度 4>よく利用する

<頻度 1>

50 s

・全体的に暗いイメージと患者に対して不親切な感じを思います。(鬼崎 50 男) 1

60 s

・医療で困ったら市民病院に行けば何とかしていただけるという安心感。(常滑 60 女) 1

<頻度 2>

30 s

・子供の頃からあまり身近でなく、汚い、ボロイイメージだけど、まわりが変わった中で、昔のままの姿がなつかしく、安心する。(鬼崎 30 男) 2

・10年以上前に入院した時は、職員間のコミュニケーションがよく、家庭的温かさを感じ、大好きな病院でした。近年は、医師も標榜科も減ったせいか、職員も疲れ気味で、互いや患者に気持ちが向くよりも、自分の責任を果たすのに必死といったイメージで、具合が悪い時に行きたくないため、もっぱら半田病院を受診しています。(鬼崎 30 女) 2

・古い(暗い)。通院されている方も、入院されている方も、高齢が多い。(青海 30 女) 2

・個々のスタッフの方は、一人ひとり親切で温かい方だと思いますが、忙しいためか、対応の冷たさを感じたことがあります。昔から建物は古いけど、以前は温かみを感じていたので、温かさを感じられる病院になっていただけたらいいと思っています。(青海 30 女) 2

・“古い”というイメージです。エレベータなど。(南陵 30 男) 2

・ 暗い。古い。(あまり利用したことがないので、外見からの判断。)(鬼崎 30 男) 2

・ 古い。衰退していついて、「小児科はない」とか、そんな噂を聞く。(南陵 30 女) 2

40 s

・ 混んでいて時間がかかる。午前中しか診察がないので、仕事や学校を休まなければならない。夜間子供が発熱で利用時に専門医がいなくて多いので、頼りにならない。(南陵 40 女) 2

・ よい印象はありません。トイレが使いにくい。バリアフリーがない。古くてもよいが、使いにくい。感染者の個室にトイレや手洗い場がない。(常滑 40 女) 2

・ 医療施設が整っていない、建物も古く、あまり良い印象はありません。仮に家族が病気にかかっても、今の病院を利用しようとは思いません。(鬼崎 40 女) 2

50 s

・ 施設が古い。(南陵 50 女) 2

・ 利用が減っているのは、医師不足だけではなく、公共のアクセスが不便になったのもあるのでは？(南陵 50 男) 2

・ 暗い！汚い！不便！(南陵 50 男) 2

・ 市の医療の中心(鬼崎 50 男) 2

・ 古い病院(南陵 50 男) 2

・ “ぜいたく品”なんてとんでもない。市役所と同じように(あるいはそれ以上に)市に当然あるべきもの。(南陵 50 男) 2

60 s

・ 正直あまりいいイメージを持っていません。以前乳がん検診で、要精密検査で来院し、いやな思いをしました。それ以来きていません。(常滑 60 女) 2

・ 建物は古いけれど、中の医師、看護師さんは親切で良いと思いました。(常滑 60 女) 2

- ・収支赤字、施設の老朽化、医者不足。(南陵60男) 2
- ・古くて他院に比べ施設や耐震に大丈夫かなと思う。(南陵60男) 2
- ・古い(青海60男) 2
- ・5万市民には財政的負担が大きい。現状のまま新病院にするのは無理がありすぎる。必要最小限の新病院の建設が必要。ソフト面、サービス面の悪評をよく聞く。ソフトは改善できる。(常滑60女) 2

70s

- ・経営状態が悪い。(鬼崎70男) 2

<頻度3>**20s**

- ・古いイメージはありますが、幼いころから通っている病院なので、頼りにしています。(常滑20女) 3

- ・医師の数が本当に少ない。ケガが完治しなかったことがある。(南陵20男) 3

- ・古くて外観がきれいではない。医者的人数に偏りがあって、外来もとても待たされるというイメージです。(南陵20女) 3

30s

- ・建物が古い。通路がわかりづらい。医療施設が古い。(個人病院のほうが良いと聞く。)(常滑30女) 3

- ・仕事を休む(半休やフレックス)事をしなければ来られない。父他界の際に対応がスムーズで良かった。(常滑30男) 3

40s

- ・古いイメージです。特にエレベータ、トイレが古いと感じます。(青海40男) 3
- ・ここ20年でかなり暗くなった。(常滑40男) 3

・小さいころから通ってきたなあという印象です。建物の中が迷路のようになっていて、検査の時に迷った。入院した時、夏に4人部屋のエアコンの効きが悪くて、暑かった。安城から転院できなくて不便だった。(常滑40男) 3

・病気でない時も遊びに来れるような。日頃から病院職員さんの顔が見えて声が届く。市民に愛され、支えられるような病院であってほしい。(鬼崎40女) 3

・建物が古い、汚いイメージ。また、駐車場が狭い。診察がすごく待たされる。(南陵40女) 3

50s

・これからお世話になるかも？(鬼崎50男) 3

・建物等がかなり古くなっている。(常滑50男) 3

・古い。トイレの悪臭が鼻につく。最後の砦(総合病院なので、安心かなあと思う！)(青海50女) 3

・各階天井が低い。どちらかというとき暗いイメージです。建物が古い。スタッフの皆様…アットホームな雰囲気いっぱいです。医者不足で過酷な労働なのでは、と心配。(鬼崎50女) 1

・外観は確かに古いというイメージがありますが、スタッフは一生懸命頑張っていると思います。(鬼崎50男) 3

・建物の老朽化が激しい。スタッフは一生懸命。(常滑50女) 3

60s

・世間の話を知っているだけでした。良い医師がいないとか…。(南陵60女) 3

・市民にとって必要だけれど、坂井からは遠く、利用しにくい。医療はもうける必要はないと思っている。(南陵60女) 3

・時間がかかる、古い、迷路のよう。いざという時に救急のある安心感。わからない病気にはやっぱり市民病院。(青海60女) 3

- ・古い。設備不備？（専門医療機器）（青海 60 男） 3
- ・老朽化に伴って、入院患者、付き添いの際には不便さを感じました、（常滑 40 女） 3
- ・古い。（予約しても）待ち時間が長い。（鬼崎 60 男） 3

<頻度 4>

30s

- ・先生も看護師さんとても親切で、かかりやすい病院だと思います。（常滑 30 女） 4
- ・医師の入れ替えが多い。（特に常勤医師の定着が悪い。）駐車場と施設内へのアクセスが不便。公共交通からのアクセスが不便。（青海 30 男） 4

40s

- ・この産科で生まれた。愛着はある。（鬼崎 40 男） 4
- ・急性期における第一選択病院です。また、市民の安心安全を担保する医療機関としての役割を担ってほしいと思います。（青海 40 男） 4
- ・建物が古い。先生方はよく話を聞いてくれるのでかかりやすい。（鬼崎 40 男） 4

50s

- ・市内唯一の総合病院として、その役目を十分に果たしていると思います。職員のことを悪くいわれる方もいますが、私の知る限り、他の病院より良いと思います。しかしながら、50年前の建物はあまりにも古すぎて、入院中に見舞いに来ていただいた人も驚いていました。（常滑 50 女） 4
- ・今は、古い、暗い。休日、夜間には頼りになる存在。（南陵 50 女） 4
- ・連携（タテ・ヨコ）の関係をしっかり。（鬼崎 50 女） 4
- ・古い（南陵 50 女） 4

・建物は古いかもしれませんが、中の医師、看護師さんたちは一生懸命働いていると思います。(常滑50女) 4

・少し古いが、よい人材のいる病院だと思います。新聞に出ておられた鯉江先生はじめ頭が下がります。(鬼崎50男) 4

・夜間帯の救急医療では地域に貢献していると思っています。夜になると救急車が鳴っていない日はないくらい。知人が入院しました。そういう時はとても感謝であります。病気になる、夜間帯等にはありがたく思います。(常滑50男) 4

60s

・建物は“軽自動車”、エンジンは“3000cc”以上。(常滑60男) 4

・大変良くしていただきました。建物が古く、産科は男の人がトイレに入ってきてビックリしました。(娘の出産のときは) 私が出産した当時より、とても温かいリラックスできるようでした。出産する人も少ないですね。(常滑60女) 4

・診療科によっては大変良い印象ですが、先生がいない科があることが、総合病院としてはどうかなあと思う。自分の妻には良い先生が当たっていて、大変ありがたく思っています。(南陵60男) 4

・建物は、見栄えは確かに良くないですが、スタッフ、職員の皆さんはとても親しみやすく、頼もしい方々ばかりです。(鬼崎60男) 4

・担当医についてですが、私の場合8年目で現在3人目です。これは普通なんですか？(青海60男) 4

・他の地域では、医師不足による外来閉鎖、病棟閉鎖、病院統合などなど困難な状況が進行しています。しかし、常滑市では、そんな状況にあっても、閉鎖させない方法を見出し、親しまれる病院にしたいと思っています。(鬼崎60男) 4

70s

・身近な医療機関 (鬼崎70男) 4

・新病院が早くできてほしいです。(南陵70女) 4

~END

4. この100人会議に参加するにあたり、ご自分なりのテーマや問題意識をお持ちであれば書いてください。

<20s>

(新病院のあり方)

・現状の病院にはあまり進んでかかろうとは思わないですが、新病院は進んで利用し、頼りになる病院になってほしいと思って参加しました。(南陵20男) 3

(半田病院との比較、医師不足)

・常滑に生まれ、常滑で育ちました。まだ社会に出て4年半月ぐらいしか経たない未熟者ですが、お世話になっている常滑市の市民病院の力に少しでもなればと思い、参加をし、半田市民(病)と常滑市民(病)との違い、本当に医師不足が原因で患者が減っている?かを自分で確かめたく、聞きたいと思います。(南陵20男) 3

(入院)

・体調を崩し、岡崎市民病院に入院したことがあります。常滑市民病院の入院体制について知りたいです。(常滑20女) 3

<30s>

(市財政)

・常滑の財政についてのからみ。(鬼崎30男) 2

(新病院のあり方)

・市内市外を問わず、かかりたくなる魅力ある病院にしてほしい。費用対効果は大切ですが、「貧乏の安物買い」で中途半端な病院にはしてほしくない。(青海30男) 3

(新病院のあり方)

・一度県外に出たので、別の視点で考えられたらよい。子供のいる母親として、提案したい。仕方なく来る病院にしないように。悪いうわさをよく聞く。とにかく自分が困らない病院にしたい。(南陵30女) 2

(新病院のあり方)

・正直、常滑に住みながら、常滑市民病院を避けてきました。今回、このような会議に参加できるようになり、新病院への期待を持って。高齢者以外の年代が、戻ってくるには?通院不可能の方だけでなく。(青海30女) 2

(新病院のあり方：子育ての視点)

・子育て支援協議会会員です。子育て中のお母さん達にも意見を聞いて、新しい市民病院の会議で紹介したいと思っています。(常滑 30 女) 3

(新病院のあり方：子育ての視点)

・家を常滑に購入し、娘も生まれました。子供たちが安心できる医療を作り上げることに参加できればと思います。(南陵 30 男) 2

(職場環境、医療情報システム、施設)

・不必要にぜいたくせず、持ち前の温かさやチームワークによって、まずは職員にとって魅力的な楽しい病院になってほしいです。→患者の信頼感。女性医師の働きやすい環境。→医師確保。地域の医療機関との「カルテの共有」を望みます。建物が新しくなって、シックハウスの人が来づらくなるのは残念。(鬼崎 30 女) 2

(医師不足)

・最近、医師不足とかいわれていますが、市民病院でもそのように感じることはありません。新病院では、そのようなことが解決されるのか、心配です。(常滑 30 女) 3

(診療時間)

・定時(8:00~17:00)である必要はない。(常滑 30 男) 3

(連携、医療情報システム)

・病診連携。主に他院との連携。知多半島の地域医療圏での位置づけ。パーソナルヘルスコードなど、複数の医療機関を利用するときに、患者中心で医療情報を受け渡しできるようなシステム分野にも関心を持っています。(青海 30 女) 2

< 40 s >

(必要性)

・「新市民病院」を創るに当たり、甚大なコストがかかります。現在、知多半島内の市町の中で、子供医療費が小学3年生までしか出ないのは常滑市のみです。財政が貧しい状況下、若い世代の人口誘致等を考えると、市の予算の用途の優先順位等の見直しは必至だと思います。人口が増えれば、市民病院の利用者も増えます。市民病院の繁栄のためには、子供医療費の見直しをお願いします。(鬼崎 40 女) 2

(新病院のあり方)

- ・どんな素晴らしい病院ができるのか？(医師や設備)(南陵40男) 2

(新病院のあり方)

- ・現在、半田や大府などに通っている人もいると思う。常滑市民なのに、市民病院を利用できない人もいる。(常滑40女) 2

(新病院のあり方)

- ・自らが高齢になった時、利用しやすい病院であってほしい。(常滑40男) 3

(新病院のあり方、経営)

- ・市民にとってよい病院になるよう、また経営も良い状態になるよう。(青海60男) 4

(連携)

- ・知多医療圏をどのように整備していくのかという枠組みの中で、病院の在り方を考えるべきだと思います。知多半島の他の医療機関の特性などの情報を提供してもらえるとよいと思います。(青海40男) 4

(連携)

- ・常滑単体で考えるべきではない問題と考える。南知多全域で検討すべき。精神医療拠点に出きればとも考える。(常滑40男) 3

(高度医療)

- ・常滑市に住んでいることを考えると、この市内に市民病院は必要だと感じます。特に、家族が病気、ケガで通院などが必要になった場合、近くに病院があると心強い。先進医療の対応ができる病院を望みたい。(青海40男) 2

(産科)

- ・子育て支援の第一歩として、お産がきちんとできる病院づくりに向けて、みんなで知恵を出していけたら…。(鬼崎40女) 3

(救急)

- ・救急の際の対応(鬼崎40女) 4

(経営、口腔外科)

- ・経営面について。口腔外科等について。(鬼崎40男) 3

(施設、市財政)

・施設の充実。財政難の中での新市民病院の建設なので、市民が納得できるものを建ててほしいと思います。(常滑40女) 3

(診療時間)

・子供のために、週何回か夕方の診察がある病院。他の病院と違ったことをしなければ、患者は来ないかも…。(南陵40女) 3

(高齢化、アクセス、マーケット)

・さらに高齢化すれば、交通手段の確保も必要。マーケットはどこなのか。年代層またはエリア。新病院の立地はさらに不便なのでは？(南陵40男) 2

< 50s >

(現状把握)

・常滑の状況を知りたい。(南陵50男) 2

(必要性、医師不足、経営)

・常滑市民の一人として、救急、入院できる病院は存在してほしいと思います。安心して若い人が一生涯暮らせる街を作してほしいと思います。医師不足→開業医利用。経営→外来小。(常滑50女) 4

(市財政)

・数年前から建設の話はありましたが、市の財政が悪すぎる中、本当に立つのだろうかとの思いはありました。メンバーに選んでいただき、直接現状を聞かせていただけることになり、ありがたく思います。私の意見もしっかり持ちながら、友人の声等も伝えられたら！と思っています。他病院のことも勉強して参加したいと思っています。(常滑50女) 4

(新病院のあり方)

・新病院を創りたい!♡(青海50女) 3

(新病院のあり方)

・より利用しやすい病院を目指す。(常滑50男) 3

(新病院のあり方)

・高齢者が増えるばかりです。私自身も病院に通院している中、安心して、いつでもかかれる病院にしていかなばと考えます。(常滑 50 女) 4

(新病院のあり方)

・医療行為のみのために行くだけでない、遊びに行きたくなる病院ができればいいなと思います。(南陵 50 女) 2

(新病院のあり方：高齢者の視点)

・自分が高齢者になった時に利用しやすい病院になるか。(南陵 50 女) 4

(新病院のあり方：高齢者の視点)

・高齢化率の高い常滑市、しかも財政赤字、5万人の町に、大きな病院はぜいたく品だと思います。老人が強制退去させられてゆき場所がないという患者さんの話をよく聞きます。在宅ではまだ無理という患者の居場所も配慮してほしい。開業医の先生との連携で、小児科は充実していると思います。(若い世代の人にも利用しやすい病院に) (常滑 50 女) 3

(新病院のあり方：高齢者の視点、連携)

・心のケア(主として60歳以上の老人介護に対して)。緩和ケア。サポート窓口=憩いの場。心理カウンセラー等(安価又は無償)採用と活用。半田病院との連携が必須ゆえ、具体的に進めてほしい。(鬼崎 50 女) 1

(救急・アクセス)

・救急対応について。交通の利便性(南陵 50 男) 2

(新病院のあり方、口腔外科、口腔ケア)

・地元の病院ということもあって、市民がかかりやすい病院であってほしい。歯科医師という立場では、口腔外科に常勤の先生を配置していただきたい。入院患者さんの口腔ケアをどのようにすればよいか。(鬼崎 50 男) 3

(口腔外科)

・口腔外科の常設及び施設の充実。(鬼崎 50 男) 2

(アクセス、ボランティア、施設)

・他地域に住んでおりましたので、その地域との違い等。車社会にビックリ。交通が不便。現在の通院者さん達の意見を拾い上げてほしい。具合の悪い人が来る。ボランティアを多く(案内等)。プライバシー(扉)。(南陵 50 女) 4

(100人会議)

- ・100人会議という手法自体の成り行きを見守りながら参加したい。(南陵50男) 2

<60s>

(市財政)

- ・資金がない所をどのような病院を造られるのか興味がある。(南陵60男) 3

(市財政、新病院のあり方)

- ・財政難の時に大丈夫かな？ あすか台、かじま台と宅地造成が進み、若い人が増え、市民病院の重要性はあるとは思いますが、だから要るとは思いますが、みんなが行こう…行きたいという病院をつくってほしいと思います。(常滑60女) 2

(必要性)

- ・市の考え方の確認。(青海60男) 4

(必要性)

- ・一日も早く新病院ができることを願い、友人たちに話をして行こうと思います。(南陵60女) 3

(100人会議、必要性、市財政、アクセス)

- ・100人会議はどんな位置づけなのか。現在の病院の危険性の認識。移転に伴う借金。アクセス。(南陵60女) 3

(新病院のあり方、経営)

- ・地域に合った、市民ニーズに応えた病院建設。トップの経営力に期待できる病院。特区的な診療科。(青海60女) 3

(新病院のあり方、市財政、施設・設備、経営)

- ・予防医療。空港。お金がない。高度機器不足。ケアマネ不足。人、モノ、システム。(鬼崎60男) 3

(新病院のあり方)

- ・皆が納得できる病院づくりの議論を望む。医師が望む病院でなく、市民本位の病院とは何かを深めてほしい。(常滑60女) 2

(新病院のあり方：高齢者の視点、アクセス)

・高齢者が確実に増えていく現代ですので、高齢者医療及び終末医療にきめ細かな対応を
してもらえる病院を期待しています。巡回バスを充実してほしい。(常滑 60 女) 2

(新病院のあり方：高齢者の視点、アクセス、ボランティア、経営)

・退院後の生活をも相談できる施設を。巡回バスの充実。市民が協力できるボランティア
活動。もうかる病院の実現。魅力ある病院の実現。(鬼崎 60 男) 4

(災害)

・今回の大震災においても、医療施設における住民への医療サービスの提供は重要事項で
す。少しでも早く、新病院の建設を希望します。(鬼崎 60 男) 4

(経営)

・病院の経営状況の改善 (常滑 60 男) 1

(経営)

・経営体質改善による黒字化 (南陵 60 男) 2

(連携、経営、市民との関係)

・近隣市町と組めないか。市独自では身の丈の規模で限界。職員他関係者のやる気。市民
の後押し。市民の関心を向けさせる仕組み。(社会貢献) (青海 60 男) 3

(連携、経営)

・地区の医療機関との住み分けについて。(患者数は増えない。) 事業を継続するための事
業理念又は経営理念は明確かどうか。(常滑 60 男) 1

(アクセス)

・鬼崎地区では特に蒲池は高齢化が進み、病院までの距離が問題です病院までのアクセス
をどのようにするか。(鬼崎 60 男) 3

< 70 s >

(市財政)

・財政的裏付けが一番心配。(鬼崎 70 男) 4

(医師不足、経営)

・医師の確保が最重要だが、従事者の意識も。「患者は神様・お客様」の精神も。(鬼崎 7
0 男) 2

~END

第 1 回 100 人会議ふりかえりシート

1 市民病院の現状説明・インタビューを聞いてどう思われましたか？

【説明の評価】

- ・ 良し！（鬼崎 70 男）
- ・ 概ねわかりました。（鬼崎 60 男）
- ・ よく現状がわかりました。（常滑 60 女）
- ・ 詳しいことは知らなかったなので、知ることができて良かったです。（常滑 20 女）
- ・ 現実において、それぞれの方の思いが分かった。（青海 60 女）
- ・ わかりやすい資料提供と鋭い進行ですごくよかったですと思います。（鬼崎 50 女）
- ・ 現状がよくわかってよかったですと思います。インタビューの質問も核心をついてよかったですと思います。（常滑 60 女）
- ・ 大変勉強になりました。（南陵 70 女）
- ・ 地域医療を支える病院であることがよくわかった。（南陵 50 男）
- ・ 病院の必要性はわかった。（鬼崎 60 男）
- ・ 専門的な話もあり、よくわかった所とあまり理解できない所があった。（南陵 60 男）
- ・ これまでの市民病院の対応が聞きたかった。（青海 60 男）
- ・ 本当に一番ききたかった事が聞かれなかったのが残念です。次回以降に期待しています。（南陵 50 男）

【説明の方法等】

- ・ スライド利用がよかったです。（鬼崎 60 女）
- ・ 数字でわかりやすかったです。しかし、数字はうそを言わない。（鬼崎 50 男）
- ・ 資料以上の説明がなされなかったのは残念。（常滑 40 男）
- ・ (図表など) 少しわかりにくかった。（常滑 50 女）
- ・ 現状説明は、資料、説明ともに不明解でした。（鬼崎 60 男）
- ・ 棒グラフの図表が見にくい。白黒印刷でも分かり易い工夫を。（常滑 50 男）
- ・ グラフ等を見ながら説明を受けましたが、個別の資料がカラーになっていないために、後で確認検討ができません。これではやっただけの役所的感を受けますが、如何思いますか。（常滑 30 男）
- ・ データが荒く、地域別の分析が必要となる。（南陵 40 男）
- ・ 市幹部へのインタビューは非常によかったです。（鬼崎 60 男）
- ・ とても良いインタビューが聞けました。もっと聞きたかったです。（常滑 30 女）

【病院の現状・経営状況について】

(全般)

- ・医療の現状はニュースなどでも見えていますので、常滑市民病院も例外ではないと改めて思いました。(南陵 30 男)
- ・現状はかなり厳しい。(鬼崎 50 男)
- ・むずかしい現状が多いと感じた。(南陵 70 女)

(経営状況)

- ・赤字の大きさがわかった。(南陵 男)
- ・収支状況の悪化の度合いがよくわかりました。今後の重要課題となります。(南陵 60 男)
- ・赤字の大きさに驚いた (鬼崎 30 男)
- ・赤字の額に驚きました。(南陵 40 女)
- ・赤字の大きさに今更ながら驚きました。(鬼崎 40 女)
- ・自分が思っている以上に財政難だったので、ちょっとびっくりしました。(常滑 30 女)
- ・ずいぶん赤字経営でびっくりしています。(常滑 50 女)
- ・医療収入だけでは全く成り立たなく、人口に対する負担額も他市町より多いのには驚いた。(常滑 40 男)
- ・運営の厳しさを確認できた。(市外 50 男)
- ・負債が多い。(南陵 50 女)
- ・経営的に自立するような考えを持たないと…。(50 男)
- ・収益面でどうすればよいのか、考えていただきたいと思います。(常滑 50 女)
- ・厳しいからこそ“やりがい”があると思いました。(鬼崎 40 男)
- ・毎年の経常的な赤字の原因は何なのか、より詳しく知りたいと思った。(南陵 20 男)

(患者数)

- ・外来患者数が思ったより少ない。(南陵 50 女)
- ・患者数の減少の原因をもっとつきとめてみたらと思う。(常滑 60 女)

(未収金)

- ・未収金がどれくらいか気になった。(鬼崎 30 男)

(他市との比較)

- ・他市の現状も話していただけると良かった。(常滑 60 男)

【財政負担について】

- ・年間 2 万円私たちが負担していることも驚きました。(南陵 40 女)
- ・市民一人当たりの負担 2 万円に驚いた。
- ・半田に対して税金 2 倍弱？ (常滑 30 男)
- ・繰入金など近隣人口対比より多い。常滑市民 1 人当たり約 2 万円と聞いただけでもきびしい。(青海 30 女)
- ・赤字の額があまりに大きく驚きました。人口も増えず、子供も少なく…なっていく中で、

もっと多額の赤字を子供たちに残してしまうのがいいのか(?)と少し不安感を持ちました。(鬼崎50女)

・市民一人当たりの負担が2万円だと知り、市民病院の役割の大きさを痛感しました。(常滑50女)

・「市民1人当たり2万円もかかっている」から「2万円分の安心を提供したい」に考え方を改めてほしい。(青海30男)

【職場としての病院の雰囲気等】

・市民病院がアットホームな雰囲気で維持運営されていることがわかった。(青海40男)

・院長をはじめスタッフの方が、スタッフ間の連携の良さや暖かい職場だとの話にホッとしました。(常滑50女)

・中味が(人が)温かい。それは私が利用させていただいた時に感じていたものと同じで、嬉しく思いました。中で働いている方々が、そう思えることは、大切だと思います。(青海50女)

・経営は苦しいが、職場としては働きやすい病院だということが分かりました。(青海40男)

・医局の雰囲気がよいというのは、病院のイメージアップとなりました。(鬼崎40女)

・「アットホーム、風通しのよい、魅力ある、職場内のあたたかさ」などの意見があったが、抽象的だったので、もう少し具体的に感想を聞きたい。辞めていく人がいるなかで、長く、また出産・子育て後にレポートしてくる看護師さんも多くいると思う。その人たちの意見をききたい。(常滑40女)

・昭和52年当時は院長の言われる通り連携の取れたいい病院だったと思うが、今はできていないと思う。常勤でない先生も多く、不都合をよく聞く。(常滑60女)

・院長、看護部長の話「常滑市民病院は施設が古くて悪いが職員は良い」は予想した内容。若い人の本音(?)は?(南陵50女)

・市民が思っていることと、病院長さんや看護部長さんが思っていることは、少し違うなと感じました。病院内のことについても、外観のイメージは悪くても、私たちがかかりたくなる病院にできるように、頑張ってくださいたいです。(南陵40女)

【現病院に対する風評】

・老朽化が原因で常滑市民病院を使わないわけではないと思いました。悪い噂をよく聞くので安心していけない人もいます。病院として安心して診察が受けられないのは、病院の役割の一つとして果たしていないと思います。(南陵20男)

・久米看護部長がおっしゃっていましたが、「先生も有能で信頼できる」とのこと。実際とは違う噂が流れているのではと思う。(南陵30女)

・院長、看護部長は、市民病院の思い入れから、当然悪くは言わない(言えない)。(50)

男)

【医師不足について】

- ・新しい病院ができると医局も医師を送るということを期待していると、数年後には現状の医師不足に戻ると思います。医師をはじめスタッフが働きやすい病院をつくってほしい。(青海30男)
- ・新しい病院でないと大学病院側から医師派遣を躊躇すること自体、医師の考え方に疑問。(50男)
- ・なぜ医師不足となったのか、原因を究明してほしい。(南陵60女)
- ・医師不足、患者の減少の原因を老朽化のせいにはしないでほしい。(鬼崎30女)
- ・市民目線で考える市民病院って当たり前ではないですか。看護師さんはともかく、医師と患者、あるいは市民とのかい離は深いよう。(医局から医師を派遣するという構造は、市民として理解できない。派遣の条件に病院のきれいさがあるのだとしたら、そんな構造は破壊すべきだ。)(南陵50男)

【過去の建設計画の立ち消えについて】

- ・建築予定が4年後ということですが、過去2回立ち消えになったことを聞いて、今回は本当に大丈夫なのかなという思いがありました。(鬼崎50男)
- ・回答の歯切れが悪かった。意気込み(思い)が弱く感じたが、熱心ではあった。決意表明が欲しかった。(青海60男)
- ・今回で3回目の新病院の計画とのことでしたが、なぜ実現しなかったのか(財政的な理由?)。(南陵20男)
- ・今まで2回建設計画が立ち消えになったといことですが、理由はなぜ?(鬼崎50男)

【新病院建設の必要性・妥当性について】

- ・築50年を過ぎ、建物の老朽化が新病院を作る大きな要素だと伺いましたが、その通りだと思いました。(常滑50女)
- ・内部スタッフの連帯感や良い雰囲気なのは大変結構だと思うが、外観も良いに越したことはない。(南陵20男)
- ・市の一般会計からの繰入額が市民1人当たり2万円と高額であることから、医師不足への対応の面からも、市内唯一の病院を維持していくためには、早期に着手することが必要だと感じました。(青海30女)
- ・「市民の“大事な命を守る病院”として」を最大限に考えた病院づくりを望む。(常滑60男)
- ・大変な時期に新病院を建設することになっているわけですが、市民が納得できる内容で、安心安全な気持ちを個々に抱いてくれるようなものが必要だと感じました。職員の熱意は

伝わったと思います。(鬼崎50男)

・病院は古いけれども、新病院に向けて希望はある。市民のために頑張る病院づくりをしていきたい。(40男)

・財政難をお聞きし大変だと思いますが、市民が安心してお世話になれる病院をつくっていただきたいと思います。(南陵 女)

・現状は厳しいけれど、団結して素晴らしい病院に力を合わせてほしいと思いました。(鬼崎70女)

・財政的裏付けの説明がもっと必要である。(鬼崎70男)

・現状：結果系の話だけで、要因系の解析がない。今後の話も、新病院を建設することによって、すべてが良くなるような説明ですが、なぜ良くなるのか分かりにくい(わからなかった)。(常滑60男)

・現状と先々の考えが少し甘い。(常滑 男)

・新病院ができること以外に良い材料がなさそうなのが気になる。(鬼崎40男)

・病院の現状で毎年8億近い赤字が出ていて、本当に改善されるか疑問。(50男)

・財政難の常滑市に本当に市民病院が必要なのかという原点に戻りました。子供医療費補助も他市に比べて低年齢となっており、市民病院の建設なくして運営していく市の方針はないのでしょうか？(女)

・財政の厳しさは納得できている。しかし、経営改善については、いま一つ理解できていないのでは？(50女)

【ぜいたく品？】

・子供の頃から、当たり前にある市民病院が、人口に対して「ぜいたく品」と言われてしまうのかと驚いた。(常滑40)

・5. 5万人の都市常滑に病院は“ぜいたく品”？何を“ぜいたく”とするのかわからないが、市民として安心して暮らせるまちにしてほしい。(鬼崎50男)

【病院と市民のかかわり】

・医師、病院、市民の三者が協力して新しい病院を目指して共に行く。(青海60男)

・病院づくりを通じて、市民が賢くなること。賢い人を増やすことが大切。(鬼崎40女)

・市民に情報提供した方が、より市民も自分たちの病院という意識になるのでは。(40女)

~END

2 グループの他のメンバーの意見で印象に残ったことがあれば書いてください。

【利用頻度】

- ・しばらく市民病院を利用していないとの意見が多いと感じました。この点をよく議論する必要がありますと思います。(南陵30男)
- ・古くあまり利用している方がいない。(南陵40女)
- ・日頃は何かあっても利用しようとは思わないという印象です。(青海40男)
- ・若い人は市外の病院へ、高齢者は常滑市民病院へ。(青海30男)

【イメージ・風評】

- ・「古い」(常滑40男)
- ・安心して市民病院にかかれないイメージが広まっている。(常滑30女)
- ・自分はあまりウワサを信じない方なのですが、やっぱり家族、子供がいる人とかは心配なので、いろんな人の意見を聞いて良かった。もっといろんな人の意見を聞きたい。(南陵20男)
- ・ほとんどのメンバーがあまり常滑市民病院に受診したことがなく、悪い(古いなど)イメージが多い・ほとんどだということ。(40女)
- ・常滑市民病院をあえて利用していない方のご意見が聞いてよかった。(鬼崎60男)
- ・病院の対応が「良くない」という声と「良い」という声がまちまち。
- ・あまり良くない噂をよく聞くという話を聞いて驚いた。“評判”や“実体験”でなく“噂”での判断というのが解せない。(南陵20男)
- ・「がんの疑いがあると言われた時、常滑市民病院以外にどこがいいですかと問い合わせがある」と言われたこと。(常滑50女)
- ・市民病院を頼りにしている人が本当に多いと感じました。(鬼崎40男)

【アクセス】

- ・身近な病院、利便性が多く求められていると感じた。(常滑40男)
- ・交通機関がない(常滑50男)
- ・アクセスの確保(南陵50男)
- ・交通アクセス(青海60男)
- ・交通アクセス(鬼崎70男)
- ・アクセス(南陵70女)
- ・公共交通機関がない。これからも不安。(常滑40女)
- ・交通手段の確保をどのようにするか(鬼崎50男)

- ・交通手段をどうするか？（鬼崎50男）
- ・交通の便が悪すぎる。（特にバス）（ ）
- ・交通手段の問題は切実であること。（鬼崎40女）
- ・利用者の多くが60歳以上であるが、交通アクセスが悪いので、利用しにくい。（女）
- ・新病院は遠くなるから、車の運転ができない人がいるので、バスを徹底してほしい。（常滑60女）

【地理的問題（市域が南北に長い）】

- ・地理的に通院はどうなのか？（50男）
- ・南陵地区から救急車が着くまでに時間がかかっているとのこと。（常滑50女）
- ・常滑市民でも、南陵地区では、武豊、半田の医療機関を利用している。（女）
- ・常滑は縦に長いので、南陵からは半田や武豊を利用する。（常滑40女）
- ・マーケティングはもっと狭く。（常滑40女）
- ・市民全体が不公平なく利用できるかどうか。（常滑40女）
- ・市民病院の利用者は中央の区民が大半であることが分かった。（常滑60男）

【救急】

- ・幅広く救急に対しては市民の声がある。（50女）

【治療ステージ】

- ・急性期の他に亜急性期以降の受け皿的対応のできる病院を望む声（常滑50女）

【医師】

- ・信頼できるお医者様（南陵40女）
- ・全ての科に常勤医がいてほしい。（南陵 女）

【診療科目】

（診療科目数）

- ・海南病院は診療科が多くて通いやすい。（常滑40男）
- ・診療科の数をふやしてほしい！（南陵40女）

（小児科）

- ・子供が安心してかかることのできる病院にしてほしい。（南陵40女）
- ・小さなお子さんを持つお母さん等は、やはり同じ考えを持っていらっしゃると感じ、安心しました。（鬼崎40女）
- ・子供のいる人にとっては重要な病院なのかなあと思った。（鬼崎40男）
- ・小児科は常滑は避けたい。（常滑40男）

(感染症)

- ・ 感染病棟が必要。(常滑 40 男)
- ・ 結核、感染症などの感染病床の充実を目指している。(常滑 40)

(口腔外科)

- ・ 歯科医師の方の口腔外科の毎日開業 ()

【防災】

- ・ 防災、その他多数。(鬼崎 60 男)
- ・ 災害や空港事故に対応できる病院であってほしい。(40 男)

【施設・設備】

- ・ トイレ、エレベータ (常滑 40 男)
- ・ 検査センターには待合がないし、通路が狭い。(常滑 40 男)
- ・ 病院の施設の狭さ、駐車場狭い。(鬼崎 50 男)

【医療情報システム】

- ・ 電子カルテの導入をどうするか。(常滑 40 男)
- ・ カルテの共有? 今後必要と思われる。(50 男)
- ・ 地域内(病院間)のカルテの共有(青海 30 男)

【待ち時間】

- ・ 待ち時間が長い。(常滑 30 女)
- ・ 診療の待ち時間が長い。(鬼崎 50 男)

【診療日・診療時間】

- ・ 社会人が利用しやすい平日夜間、特に開業医さんの休診の多い木曜午後の外来があると良い。(青海 30 女)

【予防医療】

- ・ 外来患者を増やさないための健康増進?(鬼崎 40 女)
- ・ 院長の話の中で、医師不足の話で、思いがよくわかった。(鬼崎 60 男)
- ・ 病院は古いが、職員は皆がんばっている。(青海 60 男)

【アピール】

- ・ 病院の外側は古いが、医療機器など新設備もあることをアピールすべきだと言われたこと。(南陵 50 女)

【経営】

- ・赤字から黒字になるような事柄を考える。(常滑60女)
- ・経営のあり方について、多くの人が真剣に考えていること。(南陵40男)
- ・市民病院は絶対赤字ではいけない。(常滑60男)
- ・5～6年たてば財政的に安定してくるというのは甘い。新しくすれば経営が改善するわけではない。(常滑60女)
- ・あったかいだけでは病院としてはダメ。規律は必要である。(50男)

【必要性等】

- ・「市民病院は絶対必要！！」と力説(入院体験等具体例込み)された方がいた。(鬼崎50女)
- ・個人の病院に対する思いが強い。(50男)
- ・当病院利用について強い思いがあることがわかりました。(南陵60男)
- ・「命をお金ではかることはムリ。赤字でも市民病院は必要。駅も病院も同じものとする。」という意見は印象に残った。(鬼崎50男)
- ・市民病院を市民目線で考えるのは当然。(南陵50男)
- ・市民病院はもうからなくてもいい」と考えるのか、「黒字になるべき」と考えるのか、公立病院の役割から考えたい。(南陵60女)
- ・求めるのではなく、自ら判断し、地域医療の必要性を決める必要がある。(市外50男)
- ・仕方なくかからなくてはならない病院というだけでなく、かかりたい病院へしていくために意見を言いたいという人がいた。(鬼崎60男)

【近隣との連携】

- ・近隣市町と行政を含めた一体化(青海60男)
- ・連携の確保(南陵50男)
- ・常滑市民病院が知多半島の中心になるべき。(医療関連の大学等の誘致ができれば可能か。)(南陵40男)
- ・知多の地域医療構想を考え直すということ。(鬼崎40女)
- ・常滑市だけでなく知多地域全体での医療(鬼崎40女)

【グループの他のメンバーの印象】

- ・皆さまが自分のことを紹介されるし、和気あいあいでした。(南陵70女)
- ・皆さん全員が発言できてよかった。(鬼崎60男)
- ・皆さん真剣になって見えるので好印象を持ちました。(常滑60男)
- ・皆さん熱心な方ばかりで感心する。(南陵60男)

- ・皆さん熱心で安堵している。(鬼崎 7 0 男)
- ・それぞれのメンバーの方の前向きな姿勢を感じた。(常滑 5 0 女)
- ・皆さまの病院に対する熱い思いが伝わった。(4 0 男)
- ・皆さん知識を持った方々なので、どこまでついて行けるかが、少し不安になりました。(鬼崎 5 0 女)
- ・全て興味深く、勉強になりました。(南陵 5 0 男)
- ・皆さん非常にいい意見を持ってみえ感心しました。熱心でいいメンバーだと思います。とりまとめも非常によかったと思います。(常滑 6 0 女)
- ・それぞれがそれなりの問題意識を持って参加していることがわかった。(青海 4 0 男)
- ・様々な職業の方が多くて、いろいろな意見を聞けるので良いと思いました。(常滑 5 0 女)
- ・いろいろな思いがある。(青海 5 0 男)
- ・100人いれば100人の考えがある。(常滑 6 0 男)
- ・自分と同じように感じている人が少なくないと思いました。(鬼崎 3 0 女)
- ・医師不足に対しての意見などいろいろな意見が出て、自分が考えていること以外の問題が浮かび上がってきてとても印象的でした。(常滑 3 0 女)
- ・皆さん同じようなイメージや考えを持ってみえたのだと思いました。また、違う意見も聞くことができ良かったです。(常滑 2 0 女)
- ・病院への注文が僕一人だけのわがままでないことが分かり、自信を得た。(鬼崎 6 0 男)
- ・20代の若い方が少ないと思った。(常滑 5 0 女)
- ・50歳になった人が少なくともグループに5人。健康が気になる年頃。(南陵 5 0 男)

【市民と病院のかかわり】

- ・市民が支える病院 (常滑 5 0 女)
- ・南生協の組合員のシステムはどうなっているのでしょうか。よいことは取り入れてもよいと思います。(常滑 5 0 女)

~END

3 今日の会議に参加して、自分のテーマ、問題意識が変わったり、つけ加わったりしたことがあれば書いてください。

【イメージ・風評】

- ・病院の印象をよくするのは大変だと感じました。(鬼崎50男)
- ・皆さまの病院に対するイメージを聞くことで、自分の思っていることと少しずれていることが分かった。(40男)
- ・「死人病院」という噂があると言ったら、コーディネーターさんが「死期を受け入れているとも取れる」とおっしゃり、納得しました。(南陵30女)
- ・市民がとても利用している病院だと思っていたが、意外に全く利用しない人や不便さを感じている人もいるのだと思った。(常滑40女)

【必要性】

- ・救急対応、入院対応ができない医療機関は市民病院ではないということが分かりました。そう思うと、市民病院は「どうしてもほしい」という思いに変わりました。(青海40男)
- ・必ず必要なものであるという皆さんの意識(南陵50男)
- ・以前は「市民病院入らない」と思っていたが、今は何らかの入院施設のある病院は「要る」。しかし、市民病院である必要はない。大同病院は救急中心で黒字と聞く。救急と高齢者対応で、市の負担をなるべく減らす知恵が必要だと思う。(常滑60女)
- ・市民病院は「必要か?」という知人も多くいる。私は高齢化率の高い常滑市においては必要だと思う。(南陵50女)
- ・本当に市民病院を建てる方がいいのか分かりません。(常滑50男)
- ・どこに特色を持っていくかは、これからの問題であるでしょうが、新病院は創りたいですね。(青海50女)

【地理的問題(市域が南北に長い)】

- ・坂井の方から現状報告(市内に来るより美浜へ行く)があり、確かにそういうことがあり得ると考えます。アクセスの問題等々議論する必要性があると思います。(常滑60女)

【アクセス】

- ・公共交通機関がないことを心配して、不便を感じている人がグループ内に2人もいた。(常滑40女)

【病診連携】

- ・既存の医院との関係をどう考えていくのか。(南陵60女)

【感染症・空港との関係】

- ・空港に対応した感染症対策に参加できる病院になって、特色を出していけるのもよいと思います。(南陵 30 男)
- ・空港に対応できる病院にもしなければ…と思いました。(南陵 40 女)

【近隣病院との連携・比較】

- ・半田病院と常滑市民病院はどこがどう違うのか、次回継続して聞きたいです。(南陵 20 男)
- ・救急の患者の他病院との連携

【医師・医師不足】

- ・病院が新しくなると医師が集まりやすくなるなどの話があったが、具体的に話をしてほしい。(鬼崎 30 男)
- ・医師が長年変わらないということで、良いこともあるということ。(常滑 30 女)

【老朽化】

- ・皆さん「老朽化」と口をそろえていた。(常滑 40)

【新病院の建設・機能】

- ・子供や高齢者以外の人が行きやすい病院になってほしい。(鬼崎 40 男)
- ・救急に対して市民の声を考慮していく必要がある。(常滑 50)
- ・赤字対策を明確にしてほしい。(鬼崎 30 女)
- ・行政だけがやる気十分で、市民の本当のところはどうか？(常滑 50 女)
- ・他の病院にない独自の病院作りをしていかなければいけないと思った。(常滑 50 女)
- ・市民病院の特殊性(特色、特徴？)(鬼崎 60 男)
- ・今後クリアすべき数字は？(鬼崎 50 男)
- ・マーケットと市場の将来性(少子高齢化で減少)を考慮した規模の検討
- ・補助金等を国・県からもらう条件はありますか？(鬼崎 50 男)
- ・「新病院の概要」から導き出せる当局の考えを示して、それをたたき台にして、議論できると良いと思った。(青海 40 男)
- ・「財政がきびしいかららない」と思っている人も多いですが、多くの人が自分のために作りたいたいと思っている人はいないと思います。すべては“市民のため”という思いで取り組んでくださっていることを忘れてはいけません。(常滑 50 女)
- ・さらに市民病院を市民目線で深く掘り下げて、他市民(他県や市)がうらやましがらる良い病院へと支援していきたいと思いました。(鬼崎 50 女)

【100人会議の進め方など】

- ・具体的な良案はありませんが、いろいろな人の考えを知りたいと思いました。(常滑50女)
- ・グループ内だけでもいろいろな意見があり、なるほどと思うところもありました。2回目以降もう少し自分自身の意見をしっかり持っていきたいと思います。(青海30女)
- ・参加して、ますます自信を持って主張できるようになった。(鬼崎60男)
- ・自分と同じ世代だけでなく、様々な年代の人の視点が必要だと思った。(南陵20男)
- ・新病院に対しての意見や思いを知ることができ、少し安心しました。(常滑20女)
- ・新病院の建設が決まってから、職員の士気が向上しているとのこと、市民としては嬉しく思います。(青海30女)
- ・5回で足りないくらい皆さんには意見があるようです。その後を考える必要があると感じた。(常滑40男)
- ・市民病院について勉強不足であったことを反省した。今度はもっと勉強してきます。(鬼崎60男)
- ・どんな素晴らしい市民のための病院ができるのか？(南陵40女)
- ・参加者の会議への参加意識が非常に高い。私自身もしっかり取り組みたい。(常滑60男)
- ・必要性その他、まだまだ私自身いろいろな資料等で勉強しなければついていけないと思いました。(常滑60女)
- ・自ら支払った税金を上手に活用して新病院を建設できるような話し合いをしたい。(常滑40男)
- ・医療関係者のお手盛り意見で進めてほしくない。公共の福祉を考え、財政的にも納得できる議論を望む。(常滑60女)
- ・ゴーサインを出した経過等を今日は少し聞かせてもらった。今日まで有識者等の意見を十分検討された結果だと思う。この会議に出席している方は市民代表としてその経過報告が多少わかったと思います。(常滑 男)

~END

4 今後の100人会議に望むことがあれば書いてください。

【100人会議の進め方】

(進め方等)

- ・このままのスタイルで良い。(40男)
- ・この進め方で良いと思う。(青海60女)
- ・計画に沿っていただければよいと思います。(青海60男)
- ・皆さまのいろいろなご意見を伺いたいと思います。(青海50女)
- ・この先たくさんの人の話を聞いて行きたいと思います。(南陵70女)
- ・初回の今日でもいろいろな意見が出たので、今後もいろいろな意見が出て討議することができればと思います。(常滑30女)
- ・すごく大事な会議だと思います。自分もできる限り協力できる部分は最大限協力したいと思います。(南陵20男)
- ・できるだけ一人ひとりの意見を聞いてほしい。(常滑50女)
- ・他のグループのご意見を広く聞くチャンスがほしい。市民の声を伝える場として大いに活用したい。(鬼崎60男)
- ・もっといろいろな意見があり、新病院建設に取り入れていければ良いと思います。(50女)
- ・とにかく“楽しく”夢を語れればと思いました。(鬼崎40男)
- ・市民の率直な意見を出していきたいと思います。(青海40男)
- ・せっかくの機会なので、できるだけ自分の意見を伝えたいと思います。(常滑50男)
- ・思っていることをどんどん聞いてくだされば良いと思います。(常滑50女)
- ・このまま皆で考えることが本当に大事だと思いました。(常滑60女)
- ・初めてのことであり、次の会合までにしっかり勉強してきたい。(常滑60男)
- ・病院づくりを通じて、安心して住み続けられるまちづくりにつながるとういなあ…(鬼崎40女)
- ・市民代表一人ひとりが今回の会議に参加してよかったと思える会議に。(40女)
- ・必ず参加しますので宜しくお願いします。(常滑30男)
- ・初めてのことであり、次の会合までにしっかり勉強してきたい。(常滑60男)
- ・病院づくりを通じて、安心して住み続けられるまちづくりにつながるとういなあ…(鬼崎40女)
- ・必ず参加しますので宜しくお願いします。(常滑30男)
- ・各人の体験談と理想病院を、もっと密にコミュニケーションしたいです。(市民がつくる市民のための市民病院へレッツGOですね!)(鬼崎50女)
- ・皆さんでいろいろな意見を出し合い、素晴らしい病院に生まれ変われば…と思います。(南陵40女)

- ・市民病院が本当に必要かどうかを常に検討しつつ、テーマに取り組みたい。(南陵60女)
- ・自ら市民病院が必要と判断するかどうか、支える、利用する意識があるかどうか、まとまればよい。(市外50男)
- ・全体の質疑応答の時間を設けてほしい。(南陵20男)
- ・各回のテーマを区切ってしまわないで、テーマは踏まえながら、流動的に話し合っ、内容を深めてもらいたいです。(常滑30女)
- ・委嘱状をいただいてうれしいですが、税金だと思うので、省いてもよいと思う。1回2時間なので、メンバー紹介など、もう少し手早くしてもよいと思う(拍手とか)。最後の市長のお話は総括としてとても分かり易かったです。(南陵30女)

(会場設営等)

- ・マイクをしっかり使ってほしい。(鬼崎70女)
- ・室内の温度…少し暑かったです。温度調整チェック。(鬼崎50女)
- ・グループ討議が集中して行われるために、部屋割をもう少し検討すべきである。部屋数の増加等(鬼崎70男)

(コーディネーター)

- ・個々のグループの討議をまとめる作業ごころうさん。(鬼崎70男)
- ・コーディネーターで医療コンサルタントの方は、常滑の地域性について、ある程度事前研修をしていただいた方が、スムーズに行くように思うがいかがでしょうか。(常滑50女)

(討議時間)

- ・時として時間延長も。(常滑40男)
- ・皆さんが心を開かれた状況で話し合いができるので、時間が足りない。あと1時間は必要ではないでしょうか。(鬼崎50男)

(グループ分けについて)

- ・3回目からシャッフルしてメンバーが変わるとのことですが、同じメンバーの方が話しやすいのでは…。(常滑60女)

(メンバー以外の意見)

- ・傍聴席の方もご意見があるのではないかと気になりました。アンケートなど提出していただいてもよいと思います。(常滑50女)
- ・たくさんの方、例えば通院の方や入院患者さんのつき添いの方の意見なども拾い上げていただきたいです。(南陵 女)

【議論の反映】

- ・是非市民の声が届くような意義ある会議にしていきたいです。(鬼崎40女)
- ・実際の建設に本当に反映してほしい。(鬼崎30女)
- ・利用する側の声ができる限り取り入れられる会議でありたい。(常滑40男)
- ・会議の内容を少しは取り上げてほしいです。(鬼崎40女)

- ・参加者の意見が反映されるようにしてほしい。(鬼崎30男)
- ・市民の意見が大事だろと思いました。(鬼崎50男)
- ・今回のように活発な発言ができれば、よりよい意見になると思う。(鬼崎60男)
- ・皆さんの意見をなるべく汲み上げ病院を作る。(南陵 男)
- ・様々な意見をすべて吸い上げることはできないと思います。ただ、100人会議は専門家ではない人たちになりますので、病院の使い勝手、利用したいと思いたくなる特色と広報の仕方などの参考にしてもらえたらと思います。
- ・最終的な意見を取りまとめないという事ですが、会議での意見が新病院へ反映していただけるような話ができればと思います。(青海30女)
- ・新病院建設ありきで、この会議がガス抜きにならないようにしてほしい。(青海40男)
- ・悪い噂に耳を向けて、自分なりに皆が使いやすい病院づくりをしていく必要性を感じました。(鬼崎50男)

【配布資料・情報提供等について】

- ・資料の印刷読めません。(字やグラフがつぶれている。)(常滑40男)
- ・もらえる資料(特にグラフは色などの関係でほとんど見えない)を見やすいものにしてほしい。(青海30男)
- ・市から提供される情報は正しいものを提供してください。(常滑50男)
- ・今後人口が増えるというが、15年先を見ると必ず減少する。(増加するなら資料を明確にしてほしい。)(南陵40男)
- ・他のグループの方の意見もぜひ聞いてみたいので、ふりかえりシートをまとめた議事録的なものを、まとめた後で公表していただけると良いと思います。(できれば市のホームページなどに)(常滑40女)
- ・委員会からのフィードバック資料はしっかり作成していただきたい。100人会議のその後は大切!(常滑40男)
- ・県や国の補助について情報提供があると良いか?(例:感染症対応の病院をつくると補助がある?とか。)(40女)
- ・二次医療という機能をもっと分かりやすく説明した方がよい。(40女)
- ・救急救命士の数について知りたい。(将来も含めて)(常滑40女)

【市民と病院の関係】

- ・どういう病院にしてほしいではなく、こういう病院にしたいという発想で。市民病院を維持するために、市民に何ができるのか。何をすればよいのか。(南陵50男)
- ・個個がいかに行うかを考えたい。(鬼崎60男)
- ・社会貢献として行動して行きたい。(青海60男)

~END

自己紹介シート（グループ討議の際に使用しますので、記入をお願いします。）

お名前	地区 青海・鬼崎・常滑・南陵
-----	----------------

1. 私ってこんな人です。

2. ご自身やご家族が市民病院を利用されたことがありますか。どのくらいの頻度で利用されますか。

3. 市民病院にどんな感想・イメージを持っていますか。

4. この100人会議に参加するにあたり、ご自分なりのテーマや問題意識をお持ちであれば書いてください。

ふりかえりシート

（本日の会議終了後に記入して、出口で提出してください。基本構想策定委員会への報告内容の基礎になります。）

5月15日（日）

地区	青海・鬼崎 常滑・南陵	性別	男・女	年齢層	20・30・40 50・60
----	----------------	----	-----	-----	-------------------

1. 市民病院の現状説明・インタビューを聞いてどう思われましたか。

2. グループの他のメンバーの意見で印象に残ったことがあれば書いてください。

3. 今日の会議に参加して、自分のテーマ、問題意識が変わったり、つけ加わったりしたことがあれば書いてください。

4. 今後の100人会議に望むことがあれば書いてください。

5/16 中

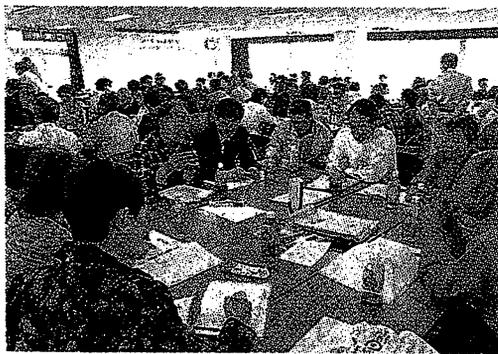
市側が必要説明

新常滑市民病院 初の「百人会議」

二〇一五年開院予定の新常滑市民病院について議論する第一回「百人会議」が十五日、同市鯉江本町の市民病院であり、市民代表や病院関係者らが望ましい病院像や課題を話し合った。九月まで月一回、計五回開き、意見などを新病院の基

本構想に反映させる。

公募や無作為抽出の市民七十三人、病院幹部やスタッフら二十人が出席。中山隆院長は「医師不足に厳しい財政と平坦な道のりではないが、より良い新病院の実現へ、市民目線の意見に期待する」とあいさつした。



市側が「開院から五十二年を経て老朽化が進んでおり、市内の唯一の入院施設、空港の最寄り病院として新施設が必要」と説明。十

人ほどのグループに分かれ、現病院の印象や問題点、交通手段など新病院に望む点などを出し合った。写真。

今後、期待する役割、施設やサービス、市民負担などテーマを決めて開催する。参加した女性(セ)は「勉強と思って出てきた。安心して利用できる新病院の実現に、自分たちの声をつなげたい」と話した。(福本雅則)

新常滑市民病院 要望会議、初回は15日

2015年度に新たな市民病院の開院を目指して常滑市が設置した「みんなで創ろう 新常滑市民病院」00人会議の具体的なスケジュールが決まった。

同会議は病院への市民の要望を吸い上げようと設置される。メンバーは一般公募にに応じた27人と、市が無作為に選んだ63人、市民病院・市職員ら20人の合わせ

て110人。第1回は今月15日に開催し、「新病院に期待する役割と機能をテーマにする。メンバーへの委嘱式もある。

6月19日には「どんな施設、設備を望むか」、7月17日には「どんな医療、サービスを望むか」、8月21日には「市民が創り、支える病院とは」をテーマに開

催し、9月11日(テーマ未定)へと続く。いずれも午後2時から市民病院内で開かれる。メンバーだけでなく、聴講することもできる。

会議で出た意見や要望は、職者や医師でつくる新病院の基本構想策定委員会に伝えられる。委員会は来月9日から5回の会議を開き、今年度中に基本構想をつくる。その後、市は病院の建物や規模、設備を設計、13年から建設に入る予定だ。

15日に新市民病院在り方考える会合
12/24 常滑市
常滑市の新市民病院の在り方を話し合う「百人会議」の初会合が、同市鯉江本町の現市民病院五階会議室で

十五日に開かれる。常滑市が二〇一五年に常滑ニュータウン内に移転・開院を目指す新病院について市民九十人と市・病院関係者二十人が意見を交わす。

市は年内に新病院の基本構想を策定する予定で、策定委員会に市民の意見を反映させるために百人会議を設置。無作為抽出の希望者と公募で参加者を決めた。初回は趣旨説明などに続き、「新病院に期待する役割と機能」をテーマにグループ討議をする。

会議は九月までに五回開き、自由に傍聴できる。市民参加者のうち二人は策定委員。策定委員は六月九日に初会合があり、一般にも公開する。

常滑市は11日、2015年開院予定の新病院について話し合う市民主体の「100人会議」を9月まで毎月1回開催すると発表した。初回は15日。会議は公開し、市民に傍聴を呼びかける。

100人会議は、市民90人と病院関係者ら20人の計110人で構成。市民参加のうち、27人は市広報紙による公募。残りの63人は、市が無作為抽出で選んだ市民約1千人に参加を依頼し、応じた人たちがという。

初回は15日午後2時から現市民病院5階の会議室で開く。新病院に期待する役割と機能について話し合う。2回目以降は設備やサ

常滑新病院に「100人会議」

役割や体制 市民ら毎月協議

ービス内容、病院を市民が支える体制づくりなどをテーマに、グループに分かれて意見を出し合う。また、新病院の「基本構想策定委員会」も医療関係者のメンバーが決まった。名古屋大の教授2人と藤田保健衛生大の教授1人のほか、半田市立平田病院院長も参加。1回目は6月9日で、こちらも公開する。

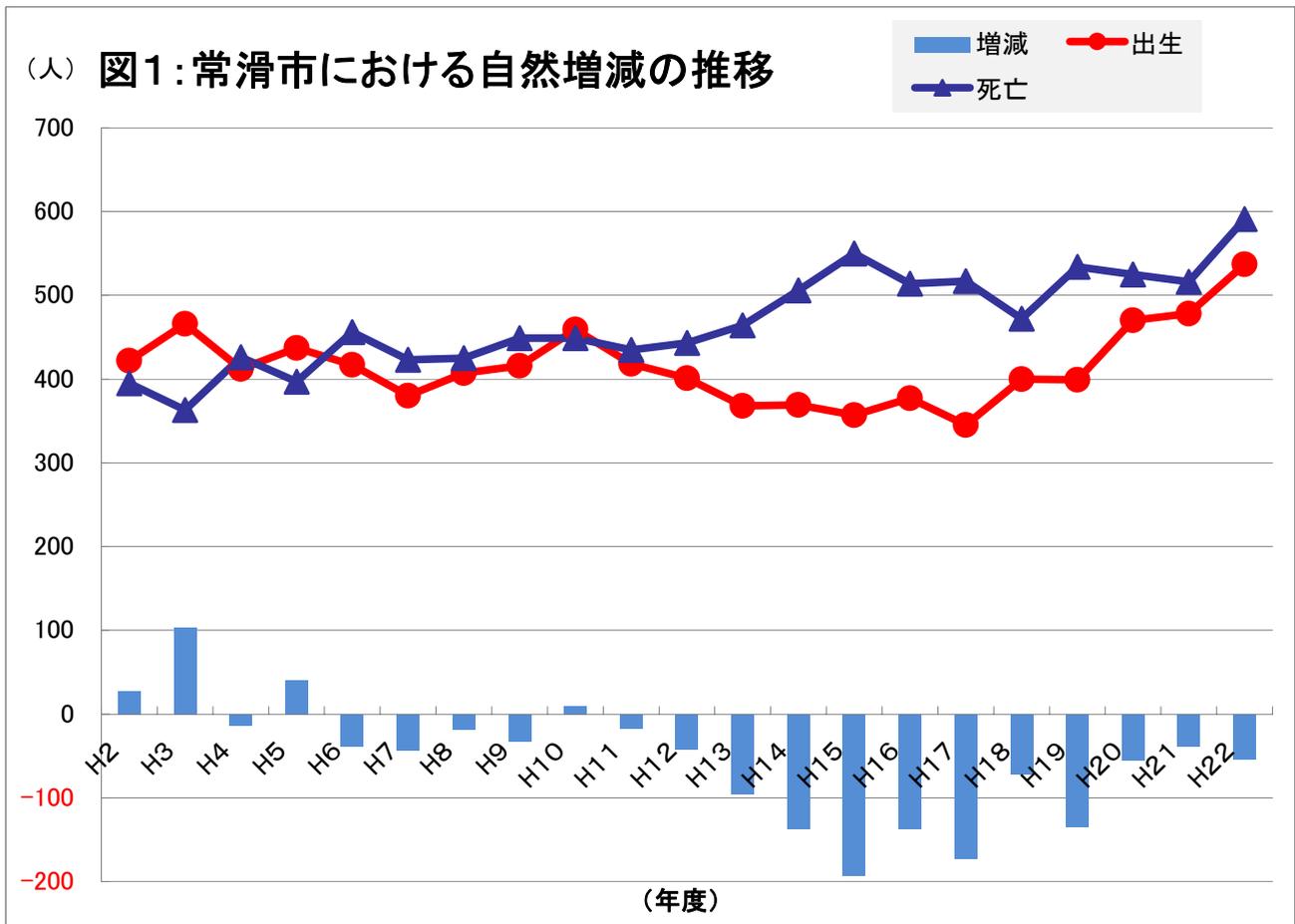
現・市民病院は52年前に建築され、耐震化されていない。片岡豊彦市長は「財政が苦しくても、市民の生命を守るためには、免震構造で救急機能を備えた250床規模の新病院が必要だ」とし、80億円かけて建設する方針を示している。

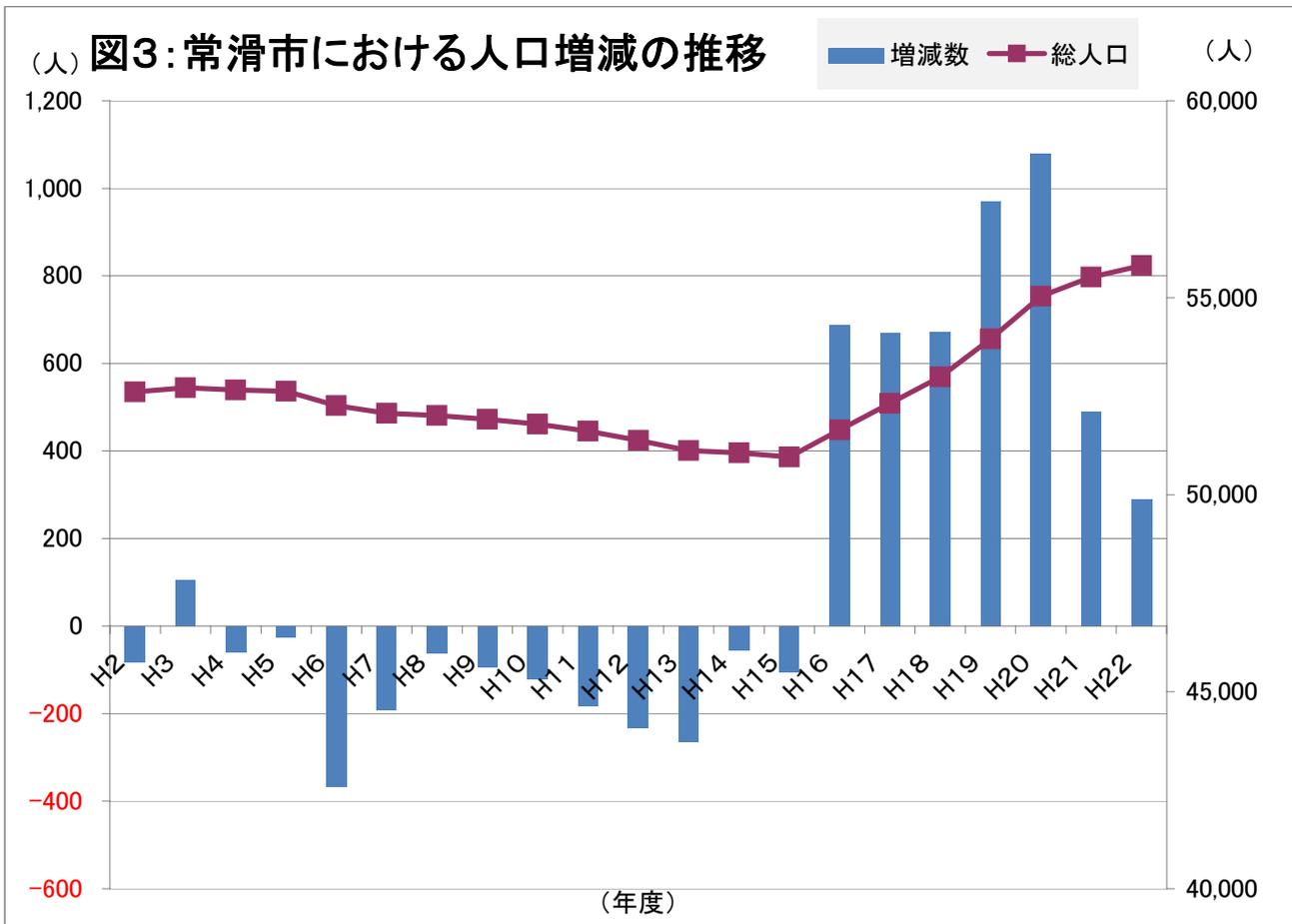
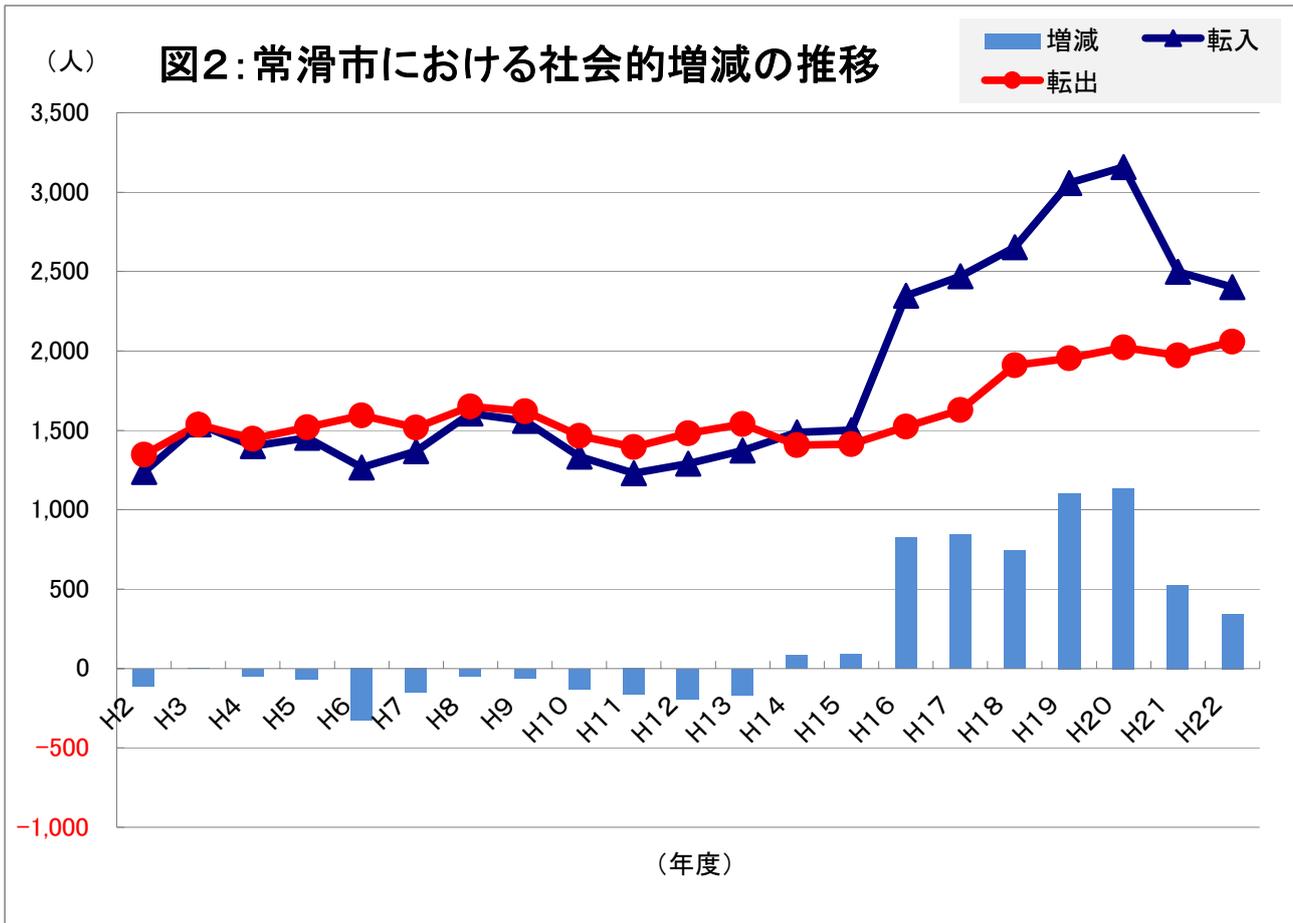
常滑市の人口動態について

資料 9

(1) 常滑市における人口増減状況

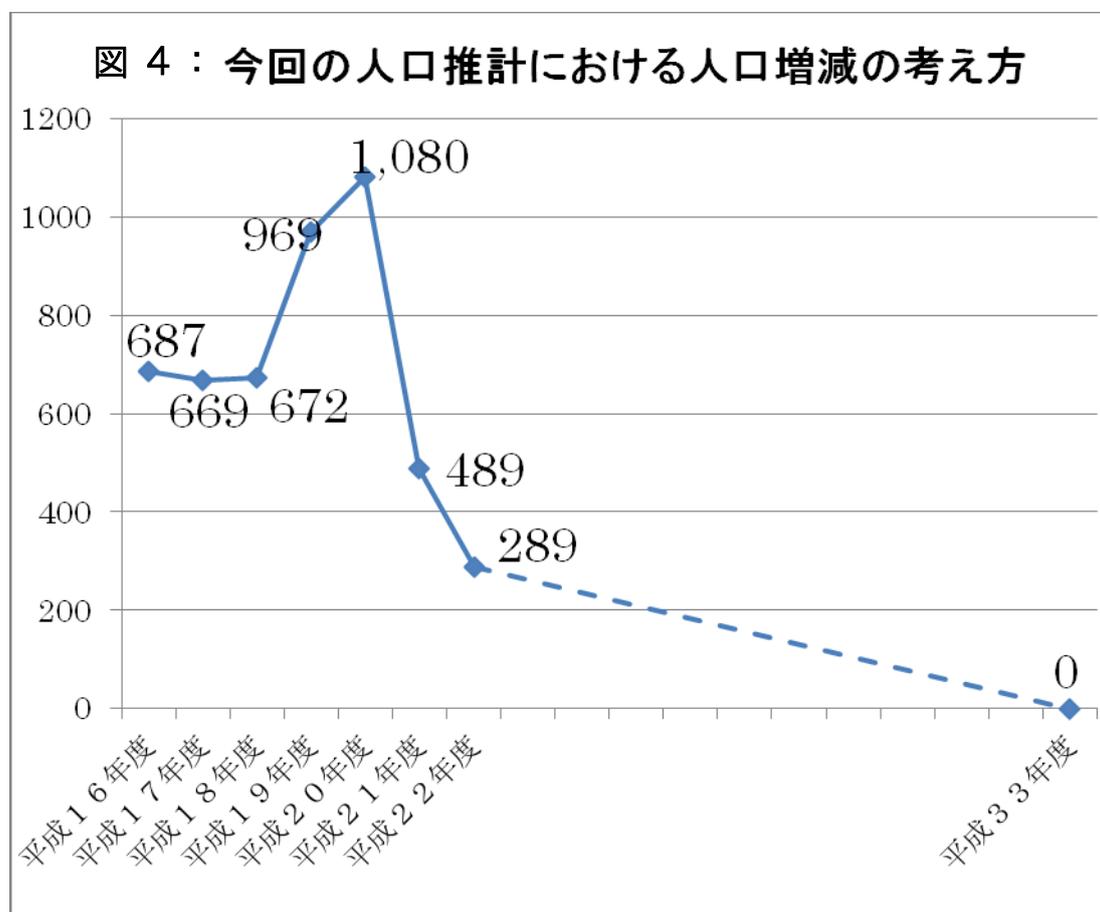
年度	自然動態			社会動態			総増減数	人口
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減		
平成2年度	422	395	27	1,237	1,346	-109	-82	52,610
平成3年度	466	363	103	1,538	1,535	3	106	52,716
平成4年度	412	426	-14	1,401	1,447	-46	-60	52,656
平成5年度	437	397	40	1,454	1,520	-66	-26	52,630
平成6年度	417	456	-39	1,266	1,593	-327	-366	52,264
平成7年度	380	423	-43	1,369	1,518	-149	-192	52,072
平成8年度	407	425	-18	1,606	1,650	-44	-62	52,010
平成9年度	416	449	-33	1,559	1,620	-61	-94	51,916
平成10年度	459	449	10	1,335	1,465	-130	-120	51,796
平成11年度	418	435	-17	1,230	1,394	-164	-181	51,615
平成12年度	401	443	-42	1,291	1,481	-190	-232	51,383
平成13年度	368	464	-96	1,372	1,540	-168	-264	51,119
平成14年度	369	506	-137	1,487	1,406	81	-56	51,063
平成15年度	357	550	-193	1,501	1,412	89	-104	50,959
平成16年度	377	514	-137	2,347	1,523	824	687	51,646
平成17年度	345	517	-172	2,470	1,629	841	669	52,315
平成18年度	400	472	-72	2,654	1,910	744	672	52,987
平成19年度	399	534	-135	3,058	1,954	1,104	969	53,956
平成20年度	470	525	-55	3,158	2,023	1,135	1,080	55,036
平成21年度	478	516	-38	2,498	1,971	527	489	55,525
平成22年度	537	591	-54	2,402	2,059	343	289	55,814





(2) 人口推計の考え方

常滑市は、日本の総人口の推計と異なり、ここ数年、中部国際空港の開港もあり、著しい増加が見られます。この数値を前提に、人口問題研究所をはじめとする一般的な人口推計の手法で人口の将来推計を行うと、将来的に人口は大幅に増加する予測となってしまいます。しかし、空港の開港による影響は短期的なものと考えるのが適当です。したがって、今回の人口推計では、平成23年に300人の人口増加があると仮定し、その後、10年かけて人口増加数が逡減し、平成33年に人口増減が概ね“0”となると仮定しました。この仮定をもとに、人口問題研究所で用いられている人口推計と同様の手法で将来人口推計を行いました。



(3) 常滑市将来人口推計～常滑市年齢階層別人口の推移～

単位:上段:人、下段:%

年次 項目	平成17年	平成23年	平成28年	平成33年	平成38年	平成43年	平成48年	平成53年	平成53年/ 平成23年
	2005年	2011年	2016年	2021年	2026年	2031年	2036年	2041年	
人口	51,446 99.0	55,814 100.0	56,251 100.0	56,266 100.0	55,867 100.0	55,445 100.0	55,566 100.0	55,689 100.0	99.8%
年少人口 (14歳以下)	7,185 14.0	7,935 14.2	8,349 14.8	8,520 15.1	7,903 14.1	7,463 13.5	7,552 13.6	8,073 14.5	101.7%
生産年齢人口 (15歳～64歳)	32,812 63.8	34,777 62.3	34,177 60.8	34,589 61.5	35,752 64.0	36,546 65.9	36,798 66.2	36,207 65.0	104.1%
老年人口 (65歳以上)	11,449 22.3	13,102 23.5	13,725 24.4	13,157 23.4	12,212 21.9	11,437 20.6	11,216 20.2	11,409 20.5	87.1%
65歳～74歳	6,368 12.4	6,777 12.1	6,945 12.3	6,287 11.2	5,130 9.2	5,008 9.0	5,372 9.7	6,222 11.2	91.8%
75歳以上	5,081 9.9	6,325 11.3	6,780 12.1	6,870 12.2	7,082 12.7	6,430 11.6	5,844 10.5	5,187 9.3	82.0%

(注) *平成17年、平成23年3月末時点の住民基本台帳人口をもとにセンサス変化率を用い算出。

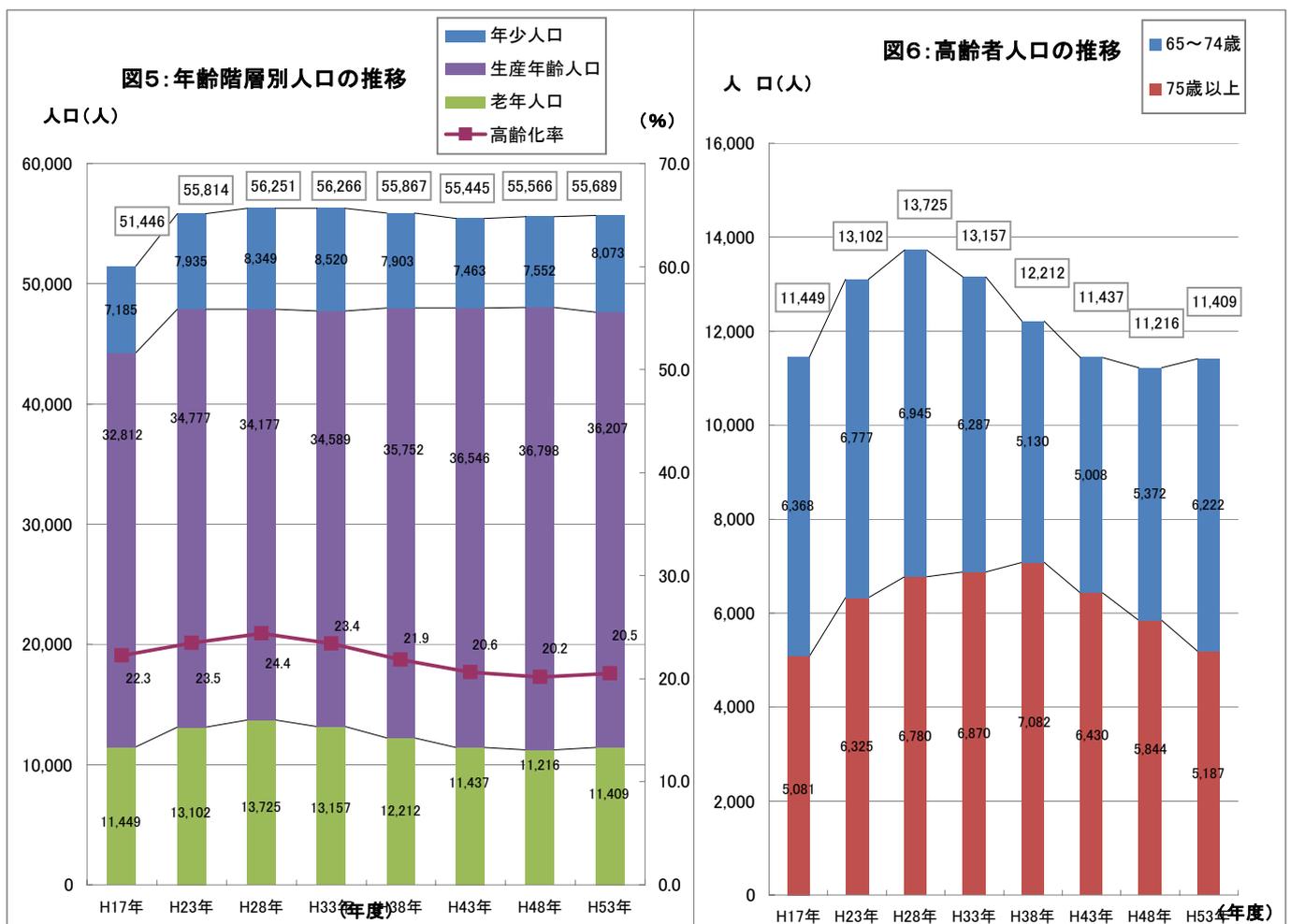


図7: 常滑市と日本の人口の増減比較

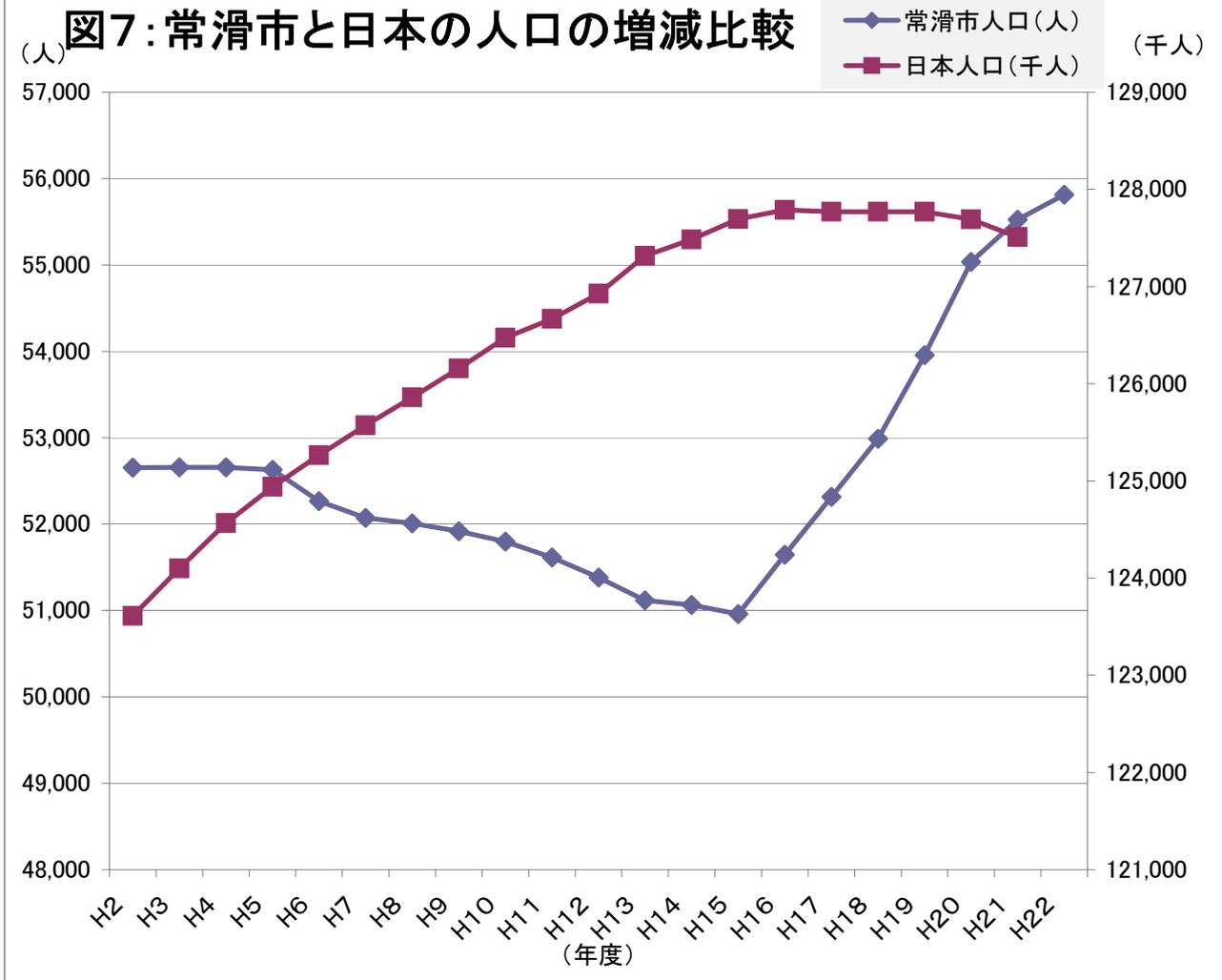
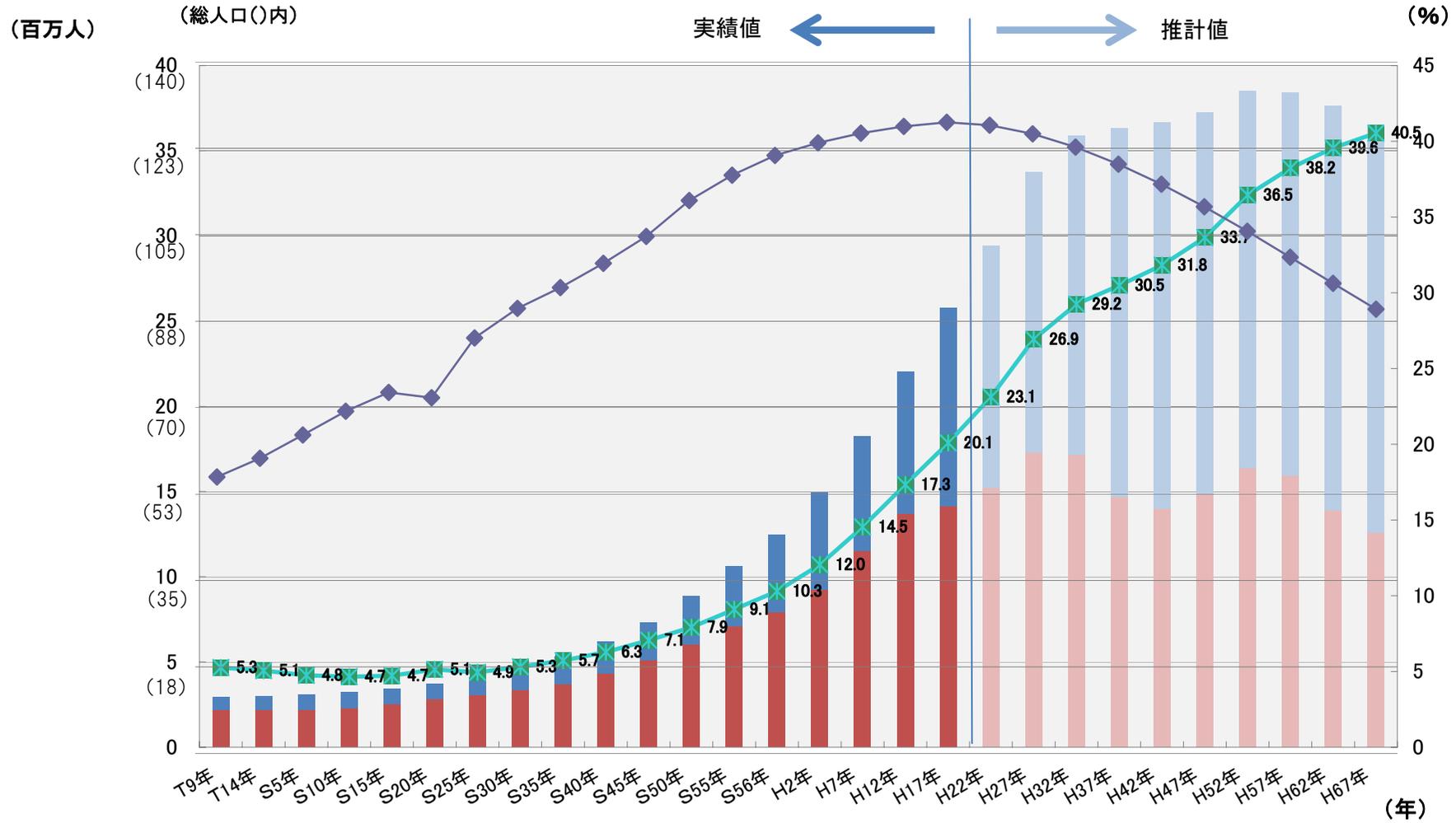


図8: 日本の人口推移と将来推計人口

■ 65～74歳 ■ 75歳以上
◆ 総人口 ✕ 高齢化率(65歳以上)



将来推計患者数(入院)

常滑市

資料10

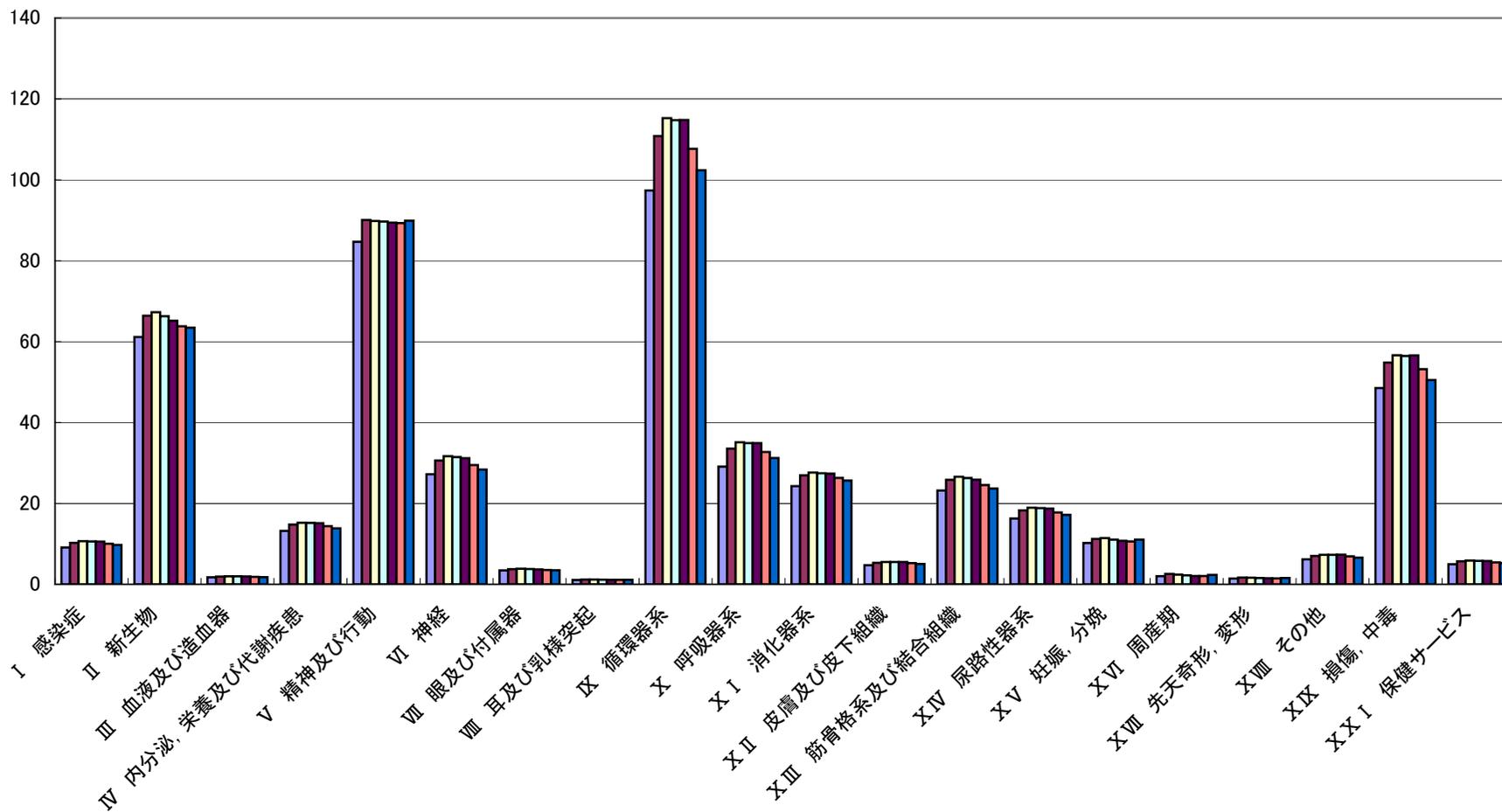
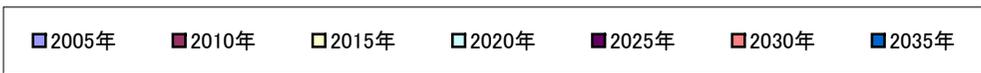
【受療率は平成20年患者調査結果より愛知県データを使用】

(人/日)

入院	2011年 縦割合	2005年 H17年	2011年 H23年	2016年 H28年	2021年 H33年	2026年 H38年	2031年 H43年	2036年 H48年	増加率 (2016年 /2011年)	増加率 (2021年 /2011年)	増加率 (2036年 /2011年)
I 感染症及び寄生虫症	2.0%	9.1	10.3	10.7	10.6	10.6	10.1	9.7	104.0%	103.3%	94.9%
腸管感染症	0.4%	1.7	1.9	2.0	1.9	1.9	1.8	1.8	102.0%	100.6%	92.6%
結核	0.6%	2.9	3.3	3.5	3.5	3.5	3.3	3.1	105.3%	104.8%	94.0%
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	0.1%	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	100.4%	99.9%	97.7%
真菌症	0.1%	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	106.2%	104.8%	89.5%
その他の感染症及び寄生虫症	0.7%	3.4	3.8	3.9	3.9	3.9	3.8	3.6	104.3%	104.1%	96.6%
II 新生物	12.7%	61.2	66.4	67.3	66.3	65.1	63.8	63.5	101.3%	99.8%	95.5%
(悪性新生物)(再掲)	11.5%	55.6	60.3	61.1	60.1	59.0	57.8	57.5	101.2%	99.6%	95.3%
胃の悪性新生物	1.5%	7.3	8.0	8.2	8.1	7.9	7.7	7.6	102.0%	100.5%	94.7%
結腸及び直腸の悪性新生物	1.7%	8.3	9.0	9.1	9.0	8.8	8.6	8.5	101.1%	99.4%	94.7%
気管、気管支及び肺の悪性新生物	1.6%	7.8	8.4	8.5	8.3	8.1	8.0	8.0	100.9%	98.7%	95.6%
その他の悪性新生物	6.7%	32.3	35.0	35.4	34.9	34.3	33.6	33.4	101.2%	99.7%	95.4%
良性新生物及びその他の新生物	1.2%	5.7	6.2	6.3	6.3	6.3	6.1	6.1	101.8%	101.4%	98.1%
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0.4%	1.7	1.9	2.0	2.0	1.9	1.8	1.8	103.3%	102.9%	92.1%
貧血	0.2%	1.0	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	1.0	104.0%	103.2%	90.9%
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0.2%	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	101.8%	103.1%	96.3%
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	2.8%	13.2	14.8	15.2	15.2	15.1	14.4	13.9	103.1%	102.8%	93.7%
甲状腺障害	0.1%	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	103.9%	104.3%	96.2%
糖尿病	1.8%	8.3	9.2	9.4	9.3	9.2	8.9	8.6	102.3%	101.5%	93.9%
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	0.9%	4.3	4.9	5.1	5.2	5.2	4.9	4.6	104.3%	104.7%	93.2%
V 精神及び行動の障害	17.2%	84.7	90.1	89.8	89.7	89.4	89.3	89.9	99.7%	99.6%	99.8%
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11.1%	55.7	58.1	57.2	57.2	57.0	58.1	59.4	98.3%	98.3%	102.1%
気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	1.7%	8.3	8.9	8.8	8.8	8.6	8.6	8.6	99.9%	98.9%	97.3%
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0.3%	1.5	1.6	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	103.6%	103.7%	97.5%
その他の精神及び行動の障害	4.1%	19.1	21.4	22.1	22.1	22.1	21.1	20.3	103.2%	103.0%	94.8%
VI 神経系の疾患	5.9%	27.2	30.6	31.7	31.5	31.2	29.5	28.4	103.6%	102.9%	92.8%
VII 眼及び付属器の疾患	0.7%	3.4	3.8	3.8	3.8	3.7	3.5	3.5	102.4%	100.7%	92.5%
白内障	0.4%	2.0	2.2	2.3	2.3	2.2	2.1	2.0	104.3%	102.5%	90.3%
その他の眼及び付属器の疾患	0.3%	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	99.5%	98.3%	96.5%
VIII 耳及び乳様突起の疾患	0.2%	1.1	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	100.7%	99.2%	95.7%
外耳疾患	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
中耳炎	0.0%	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	105.3%	106.6%	101.8%
その他の中耳及び乳様突起の疾患	0.0%	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	95.0%	95.5%	104.4%
内耳疾患	0.1%	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	101.3%	99.7%	95.4%
その他の耳疾患	0.1%	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	100.7%	97.4%	91.1%
IX 循環器系の疾患	21.2%	97.4	110.8	115.2	114.8	114.8	107.7	102.4	104.0%	103.5%	92.4%
高血圧性疾患	0.3%	1.4	1.7	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6	104.9%	106.2%	92.9%
(心疾患(高血圧性のものを除く)(再掲))	4.5%	20.6	23.3	24.2	24.0	23.9	22.5	21.6	103.7%	103.0%	92.4%
虚血性心疾患	1.3%	6.3	7.0	7.1	7.0	6.9	6.7	6.6	102.2%	100.8%	94.5%
その他の心疾患	3.1%	14.3	16.4	17.1	17.0	17.0	15.9	15.0	104.4%	104.0%	91.4%
(脳血管疾患)(再掲)	15.5%	71.0	81.0	84.3	84.0	84.2	78.8	74.7	104.1%	103.7%	92.2%
脳梗塞	10.5%	47.6	55.0	57.8	57.6	57.9	53.6	50.3	105.0%	104.8%	91.4%
その他の脳血管疾患	5.0%	23.4	26.0	26.5	26.4	26.3	25.2	24.4	102.1%	101.5%	93.8%
その他の循環器系の疾患	0.9%	4.3	4.8	4.9	4.9	4.8	4.6	4.5	103.1%	101.9%	95.2%
X 呼吸器系の疾患	6.4%	29.1	33.6	35.1	34.9	34.9	32.7	31.2	104.6%	104.0%	93.1%
急性上気道感染症	0.2%	0.8	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	99.8%	97.8%	97.0%
肺炎	3.0%	13.5	15.7	16.6	16.6	16.7	15.5	14.6	105.6%	105.5%	92.8%
急性気管支炎及び急性細気管支炎	0.2%	0.8	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	98.2%	95.1%	93.6%
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	0.5%	2.1	2.5	2.7	2.7	2.7	2.5	2.4	106.4%	105.6%	93.1%
喘息	0.3%	1.6	1.8	1.8	1.7	1.7	1.6	1.7	99.5%	97.1%	92.9%
その他の呼吸器系の疾患	2.2%	10.3	11.7	12.2	12.1	12.1	11.4	10.9	104.6%	104.0%	93.2%
XI 消化器系の疾患	5.2%	24.3	26.9	27.6	27.5	27.4	26.3	25.6	102.6%	102.0%	95.2%
う蝕	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.9%	81.4%	114.6%
歯肉炎及び歯周疾患	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	103.2%	92.2%	76.3%
その他の歯及び歯の支持組織の障害	0.0%	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	101.9%	100.0%	96.1%
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	0.6%	3.0	3.4	3.4	3.4	3.5	3.4	3.3	101.4%	101.3%	96.9%
胃炎及び十二指腸炎	0.2%	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	99.4%	98.8%	95.1%
肝疾患	0.6%	2.9	3.2	3.3	3.3	3.3	3.2	3.1	103.4%	103.7%	97.1%
その他の消化器系の疾患	3.7%	17.3	19.3	19.8	19.6	19.4	18.7	18.2	102.8%	101.9%	94.5%
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	1.0%	4.7	5.3	5.5	5.5	5.5	5.2	5.0	103.9%	103.7%	94.8%
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患	4.9%	23.2	25.8	26.6	26.3	25.9	24.5	23.7	102.9%	101.7%	91.6%
炎症性多発性関節障害	0.5%	2.3	2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.4	102.1%	101.2%	91.5%
脊柱障害	1.9%	8.9	9.9	10.2	10.0	9.8	9.3	9.1	103.0%	101.6%	91.7%
骨の密度及び構造の障害	0.2%	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	104.2%	104.7%	89.2%
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	2.4%	11.3	12.6	13.0	12.8	12.6	12.0	11.6	102.9%	101.7%	91.7%
XIV 泌尿路生殖器系の疾患	3.5%	16.3	18.3	19.0	18.9	18.7	17.8	17.2	103.7%	103.1%	93.9%
糸球体疾患、腎尿細管間質性疾患及び腎不全	2.3%	10.7	12.0	12.4	12.3	12.1	11.5	11.1	103.3%	102.3%	92.9%
乳房及び女性生殖器の疾患	0.2%	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8	104.8%	104.5%	97.0%
その他の泌尿路生殖器系の疾患	1.1%	4.9	5.5	5.7	5.8	5.8	5.5	5.3	104.3%	104.8%	95.8%
XV 妊娠、分娩及び産じょく	2.1%	10.2	11.2	11.4	11.0	10.8	10.6	11.1	101.7%	98.2%	98.4%
流産	0.1%	0.6	0.7	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	105.4%	106.4%	97.4%
妊娠高血圧症候群	0.0%	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	99.6%	93.0%	98.8%
単胎自然分娩	0.7%	3.5	3.8	3.8	3.7	3.6	3.6	3.8	100.9%	96.9%	98.8%
その他の妊娠、分娩及び産じょく	1.2%	5.9	6.5	6.6	6.3	6.2	6.1	6.3	101.8%	98.2%	98.3%
XVI 周産期に発生した病態	0.5%	2.0	2.6	2.4	2.2	2.1	2.1	2.3	93.6%	86.3%	90.6%
XVII 先天奇形、変形及び染色体異常	0.3%	1.4	1.7	1.6	1.6	1.5	1.5	1.6	97.2%	94.1%	94.6%
XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1.3%	6.2	7.0	7.3	7.3	7.3	6.9	6.6	103.8%	103.8%	93.8%
XX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	10.5%	48.5	54.8	56.6	56.4	56.6	53.2	50.5	103.3%	103.0%	92.2%
骨折	7.8%	35.7	40.7	42.2	42.2	42.4	39.5	37.2	103.7%	103.7%	91.3%
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	2.7%	12.8	14.1	14.4	14.2	14.2	13.7	13.3	102.1%	101.0%	94.9%
XXI 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1.1%	5.0	5.7	5.9	5.8	5.8	5.4	5.3	102.8%	101.6%	92.6%
正常妊娠・産じょくの管理	0.2%	0.9	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	1.0	100.9%	96.7%	98.7%
歯の補てつ	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
その他の保健サービス	0.9%	4.0	4.7	4.8	4.8	4.8	4.5	4.3	103.2%	102.6%	91.3%
合計	100.0%	469.9	522.8	536.0	532.3	529.4	507.4	494.2	102.5%	101.8%	94.5%
再掲【V 精神及び行動の障害】を除く合計	82.8%	385.2	432.7	446.2	442.6	440.0	418.1	404.3	103.1%	102.3%	93.4%

【常滑市 疾病分類別病院入院患者数予測】

(人/日)



将来推計患者数(入院)

常崎市

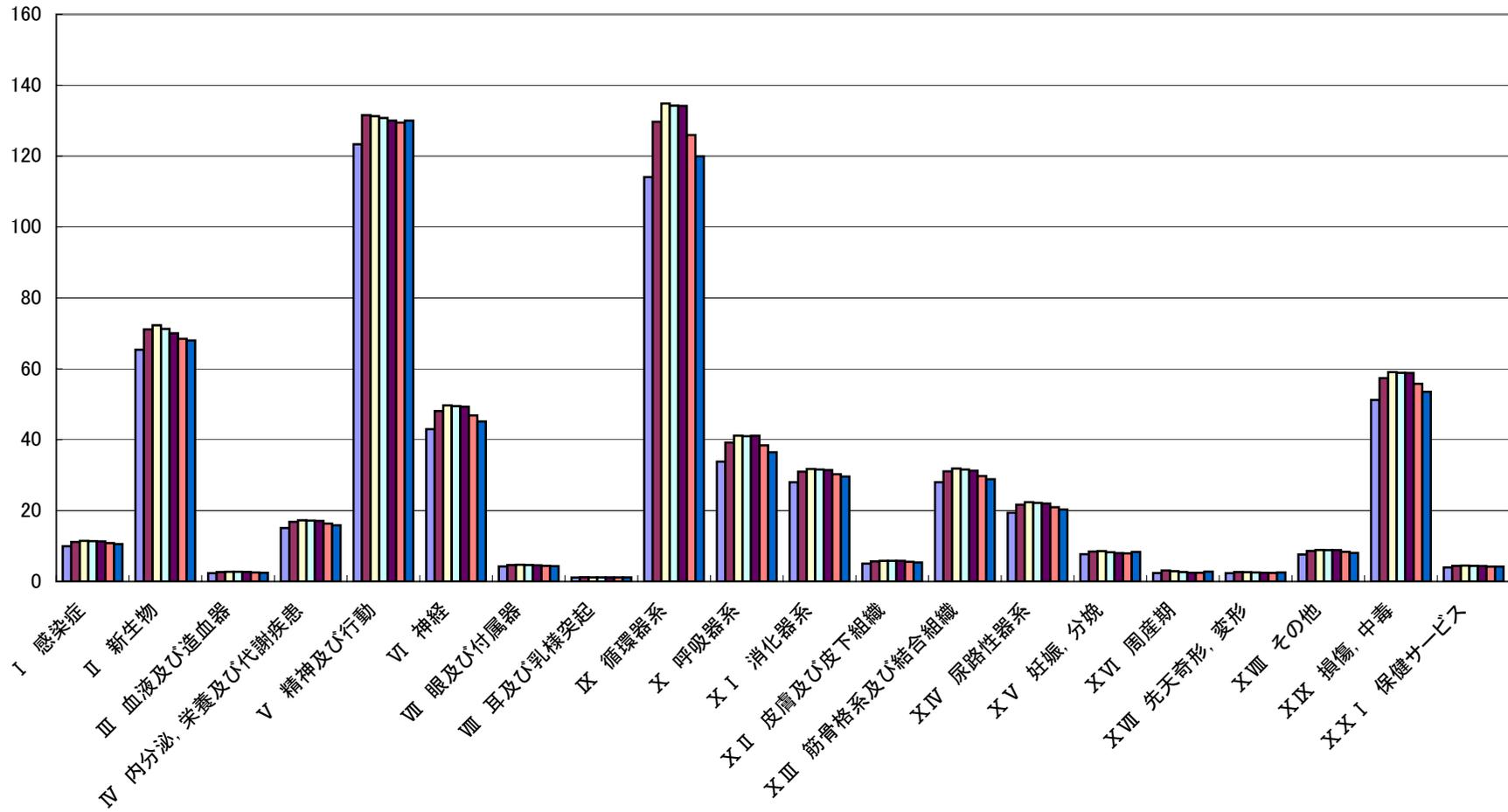
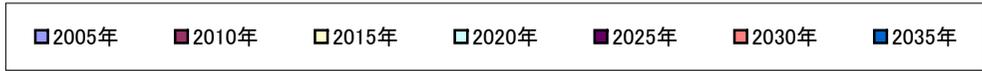
【受療率は平成20年患者調査結果より全国データを使用】

(人/日)

入院	2011年 縦割合	2005年 H17年	2011年 H23年	2016年 H28年	2021年 H33年	2026年 H38年	2031年 H43年	2036年 H48年	増加率 (2016年 /2011年)	増加率 (2021年 /2011年)	増加率 (2036年 /2011年)
I 感染症及び寄生虫症	1.8%	10.0	11.1	11.5	11.4	11.3	10.8	10.6	102.9%	102.1%	94.7%
腸管感染症	0.3%	1.8	2.0	2.1	2.1	2.1	2.0	1.9	102.4%	101.4%	93.2%
結核	0.3%	1.9	2.1	2.2	2.2	2.2	2.1	2.0	104.1%	104.0%	96.4%
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	0.1%	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	101.9%	99.8%	91.0%
真菌症	0.0%	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	103.5%	101.1%	91.9%
その他の感染症及び寄生虫症	1.0%	5.4	6.0	6.2	6.1	6.1	5.8	5.7	102.6%	101.6%	94.9%
II 新生物	11.3%	65.4	71.1	72.3	71.3	70.0	68.5	68.0	101.6%	100.2%	95.6%
(悪性新生物)(再掲)	10.1%	58.2	63.3	64.3	63.4	62.2	60.8	60.4	101.6%	100.1%	95.3%
胃の悪性新生物	1.2%	7.0	7.7	7.9	7.8	7.7	7.4	7.3	102.7%	101.1%	94.7%
結腸及び直腸の悪性新生物	1.4%	8.1	8.8	9.0	8.8	8.7	8.4	8.3	101.8%	100.2%	94.4%
気管、気管支及び肺の悪性新生物	1.4%	8.4	9.1	9.3	9.1	8.9	8.7	8.6	101.8%	99.7%	94.7%
その他の悪性新生物	6.0%	34.7	37.6	38.1	37.6	36.9	36.2	36.0	101.3%	99.9%	95.9%
良性新生物及びその他の新生物	1.2%	7.2	7.8	7.9	7.9	7.8	7.7	7.6	101.8%	101.3%	97.6%
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0.4%	2.3	2.6	2.7	2.7	2.7	2.5	2.5	103.7%	103.0%	93.0%
貧血	0.2%	1.3	1.5	1.6	1.6	1.6	1.5	1.4	104.0%	103.9%	93.0%
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0.2%	1.0	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	103.3%	102.3%	94.2%
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	2.7%	15.1	16.8	17.3	17.2	17.1	16.4	15.9	102.7%	102.3%	94.4%
甲状腺障害	0.1%	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	102.3%	102.0%	93.4%
糖尿病	1.9%	10.8	12.0	12.2	12.2	12.1	11.6	11.3	102.4%	101.8%	94.8%
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	0.7%	3.9	4.5	4.6	4.6	4.6	4.4	4.2	103.7%	103.6%	93.7%
V 精神及び行動の障害	20.9%	123.3	131.5	131.3	130.8	130.0	129.4	130.0	99.8%	99.4%	98.8%
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12.7%	76.7	80.1	78.6	78.3	77.8	79.1	80.9	98.2%	97.8%	101.1%
気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	2.0%	11.7	12.6	12.7	12.6	12.4	12.2	12.2	100.6%	99.8%	96.4%
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0.4%	2.1	2.2	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	101.4%	101.4%	97.7%
その他の精神及び行動の障害	5.8%	32.8	36.5	37.6	37.5	37.5	35.8	34.7	102.9%	102.6%	94.9%
VI 神経系の疾患	7.6%	43.0	48.1	49.7	49.5	49.3	46.9	45.2	103.3%	102.9%	93.9%
VII 眼及び付属器の疾患	0.7%	4.3	4.7	4.7	4.7	4.6	4.4	4.3	101.9%	100.2%	93.1%
白内障	0.4%	2.5	2.8	2.9	2.9	2.8	2.6	2.6	102.9%	100.9%	90.7%
その他の眼及び付属器の疾患	0.3%	1.7	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	99.5%	98.2%	97.2%
VIII 耳及び乳様突起の疾患	0.2%	1.1	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	99.1%	98.1%	97.2%
外耳疾患	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
中耳炎	0.0%	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	95.0%	90.2%	90.5%
その他の中耳及び乳様突起の疾患	0.0%	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	81.4%	79.3%	107.6%
内耳疾患	0.1%	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	100.8%	99.6%	94.3%
その他の耳疾患	0.0%	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	98.3%	96.9%	99.2%
IX 循環器系の疾患	20.6%	114.1	129.7	134.8	134.3	134.2	126.0	120.0	104.0%	103.5%	92.5%
高血圧性疾患	0.6%	3.5	4.1	4.3	4.3	4.3	4.0	3.7	104.6%	105.1%	91.3%
(心疾患(高血圧性のものを除く)(再掲))	4.3%	23.7	27.0	28.0	27.9	28.0	26.2	25.0	104.0%	103.7%	92.7%
虚血性心疾患	1.4%	7.7	8.6	8.9	8.8	8.7	8.3	8.1	102.8%	101.7%	94.1%
その他の心疾患	2.9%	16.0	18.4	19.2	19.2	19.3	18.0	16.9	104.5%	104.5%	92.0%
(脳血管疾患)(再掲)	14.7%	81.2	92.3	96.0	95.6	95.6	89.6	85.3	104.0%	103.5%	92.4%
脳梗塞	9.7%	52.8	60.9	63.9	63.8	64.0	59.4	55.8	104.9%	104.7%	91.7%
その他の脳血管疾患	5.0%	28.5	31.5	32.2	31.9	31.6	30.3	29.5	102.2%	101.3%	93.6%
その他の循環器系の疾患	1.0%	5.7	6.3	6.5	6.4	6.3	6.1	6.0	102.9%	101.9%	94.7%
X 呼吸器系の疾患	6.2%	33.8	39.2	41.2	41.0	41.1	38.4	36.5	105.0%	104.6%	93.1%
急性上気道感染症	0.1%	0.5	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	100.2%	96.1%	91.9%
肺炎	2.8%	14.9	17.4	18.4	18.3	18.5	17.2	16.2	105.6%	105.5%	92.9%
急性気管支炎及び急性細気管支炎	0.2%	0.9	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	101.8%	99.4%	91.2%
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	0.7%	3.6	4.3	4.5	4.5	4.5	4.2	4.0	106.1%	105.8%	93.2%
喘息	0.4%	2.4	2.7	2.8	2.7	2.7	2.6	2.5	102.2%	101.2%	93.4%
その他の呼吸器系の疾患	2.1%	11.5	13.2	13.9	13.8	13.9	13.0	12.3	105.1%	104.7%	93.5%
XI 消化器系の疾患	4.9%	28.0	31.0	31.8	31.6	31.4	30.3	29.6	102.5%	102.0%	95.6%
う蝕	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
歯肉炎及び歯周疾患	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.2%	85.9%	90.2%
その他の歯及び歯の支持組織の障害	0.0%	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	99.5%	96.4%	99.1%
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	0.5%	2.6	2.8	2.9	2.9	2.9	2.8	2.7	102.5%	102.4%	96.0%
胃炎及び十二指腸炎	0.1%	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	101.7%	102.1%	95.6%
肝疾患	0.7%	4.0	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	101.5%	100.9%	97.1%
その他の消化器系の疾患	3.6%	20.5	22.8	23.4	23.3	23.1	22.2	21.7	102.8%	102.2%	95.2%
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	0.9%	5.0	5.7	5.8	5.8	5.8	5.5	5.3	103.3%	103.0%	94.4%
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患	4.9%	28.0	31.1	31.9	31.6	31.2	29.8	28.8	102.5%	101.6%	92.8%
炎症性多発性関節障害	0.5%	3.0	3.3	3.4	3.3	3.3	3.1	3.0	102.0%	100.3%	90.7%
脊柱障害	2.0%	11.3	12.5	12.9	12.8	12.7	12.2	11.8	102.7%	102.1%	94.3%
骨の密度及び構造の障害	0.1%	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8	102.7%	102.4%	90.2%
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	2.3%	12.9	14.3	14.6	14.5	14.3	13.6	13.2	102.5%	101.4%	92.2%
XIV 腎尿路生殖系系の疾患	3.4%	19.4	21.7	22.4	22.2	22.0	20.9	20.3	103.3%	102.3%	93.7%
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全	2.5%	14.1	15.7	16.2	16.1	15.9	15.2	14.7	103.2%	102.2%	93.4%
乳房及び女性生殖器の疾患	0.2%	0.9	1.0	1.0	1.0	1.0	0.9	1.0	100.7%	99.9%	99.0%
その他の腎尿路生殖系系の疾患	0.8%	4.3	4.9	5.1	5.0	5.0	4.7	4.6	103.9%	103.2%	94.0%
XV 妊娠、分娩及び産じょく	1.3%	7.7	8.5	8.6	8.3	8.0	7.9	8.3	101.5%	97.8%	98.5%
流産	0.0%	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	102.2%	101.1%	98.8%
妊娠高血圧症候群	0.0%	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	102.4%	100.1%	98.3%
単胎自然分娩	0.5%	2.7	3.0	3.0	2.9	2.8	2.8	2.9	101.1%	96.8%	98.5%
その他の妊娠、分娩及び産じょく	0.8%	4.5	5.0	5.1	4.9	4.8	4.7	4.9	101.8%	98.2%	98.6%
XVI 周産期に発生した病態	0.5%	2.4	3.1	2.9	2.7	2.5	2.5	2.8	93.6%	86.3%	90.6%
XVII 先天奇形、変形及び染色体異常	0.4%	2.3	2.6	2.6	2.5	2.4	2.4	2.5	98.5%	96.1%	96.2%
XVIII 症状、徴候及び異常臨床所見、異常検査所見で他に分類されないもの	1.4%	7.6	8.6	8.9	8.9	8.8	8.4	8.0	103.5%	103.0%	93.5%
XXIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	9.1%	51.2	57.4	59.1	58.9	58.9	55.8	53.5	102.9%	102.6%	93.3%
骨折	6.2%	34.7	39.3	40.5	40.5	40.5	38.0	36.1	103.2%	103.1%	92.1%
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	2.9%	16.5	18.1	18.6	18.4	18.4	17.8	17.4	102.3%	101.6%	96.0%
XXXI 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0.7%	4.0	4.4	4.5	4.4	4.3	4.2	4.2	102.0%	100.2%	95.4%
正常妊娠・産じょくの管理	0.2%	1.3	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.5	101.5%	97.1%	98.3%
歯の補てつ	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
その他の保健サービス	0.5%	2.6	2.9	3.0	3.0	3.0	2.8	2.8	102.4%	101.7%	93.9%
合計	100.0%	568.0	630.0	645.0	640.6	636.9	612.1	597.5	102.4%	101.7%	94.8%
再掲)【V 精神及び行動の障害】を除く合計	79.1%	444.7	498.4	513.7	509.9	506.9	482.7	467.5	103.1%	102.3%	93.8%

【常滑市 疾病分類別病院入院患者数予測】(全国の受療率を用いた推計)

(人/日)



常滑市の医療需要(入院)

疾病分類別患者受療動向(国保・後期高齢者レセプト):入院(歯科除く)

資料 1 1

分類コード	疾病分類項目	常滑市内												常滑市内を除いた知多 半島医療圏 内合計	12名古屋医 療圏内	13その他県 内	愛知県 合計	14その他県 外	常滑市外へ の流出	総計	患者推計値 (2011年)に おける縦割 合
		01常滑市民 病院	常滑市内合 計	02東海市 内	03大府市内 内	04知多市内 内	05知多郡東 浦町内	06知多郡阿 久比町内	07半田市内 内	08知多郡武 豊町内	09内知多郡 美浜町内	10知多郡南 知多町内									
1	感染症及び寄生 虫症	日数(日)	180	180	0	0	5	0	0	34	0	0	0	39	34	6	259	0	79	259	
		横割合(%)	69.5%	69.5%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	13.1%	0.0%	0.0%	0.0%	15.1%	13.1%	2.3%	100.0%	0.0%	30.5%	100.0%	
		縦割合(%)	4.7%	4.7%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	2.7%	0.5%	2.2%	0.0%	1.0%	2.2%	2.0%
		件数(件)	10	10	0	0	1	0	0	3	0	0	0	4	2	1	17	0	7	17	
		診療単価(円)	39,813	39,813			12,300			133,592				53,744	34,577	36,192	50,822		75,904	50,822	
日数/件数(日/件)	18.0	18.0			5.0			11.3				9.8	17.0	6.0	15.2		11.3	15.2			
2	新生物	日数(日)	409	409	3	0	53	0	0	151	66	64	0	337	149	129	1,024	0	615	1,024	
		横割合(%)	39.9%	39.9%	0.3%	0.0%	5.2%	0.0%	0.0%	14.7%	6.4%	6.3%	0.0%	32.9%	14.6%	12.6%	100.0%	0.0%	60.1%	100.0%	
		縦割合(%)	10.7%	10.7%	2.2%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	8.1%	9.7%	8.2%	0.0%	6.2%	11.7%	10.2%	8.7%	0.0%	7.6%	8.6%	12.7%
		件数(件)	34	34	1	0	5	0	0	12	3	3	0	24	9	11	78	0	44	78	
		診療単価(円)	34,252	34,252	23,810		32,940			33,053	14,905	34,137		32,153	48,607	51,050	0		38,707	36,927	
日数/件数(日/件)	12.0	12.0	3.0		10.6			12.6	22.0	21.3		14.0	16.6	11.7	13.1		14.0	13.1			
3	血液及び造血器 の疾患並びに免 疫機構の障害	日数(日)	68	68	0	0	0	0	0	10	0	0	0	10	11	0	89	0	21	89	
		横割合(%)	76.4%	76.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.2%	12.4%	0.0%	100.0%	0.0%	23.6%	100.0%	
		縦割合(%)	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.9%	0.0%	0.8%	0.0%	0.3%	0.7%	0.4%
		件数(件)	5	5	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	1	0	8	0	3	8	
		診療単価(円)	50,778	50,778						188				44,292	30,851		742		16,250	42,631	
日数/件数(日/件)	13.6	13.6						5.0				5.0	11.0		11.1		7.0	11.1			
4	内分泌、栄養及 び代謝疾患	日数(日)	414	414	37	6	9	0	0	0	85	28	0	165	0	86	665	0	251	665	
		横割合(%)	62.3%	62.3%	5.6%	0.9%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	12.8%	4.2%	0.0%	24.8%	0.0%	12.9%	100.0%	0.0%	37.7%	100.0%	
		縦割合(%)	10.9%	10.9%	27.4%	2.2%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	3.6%	0.0%	3.1%	0.0%	6.8%	5.7%	0.0%	3.1%	5.6%	2.8%
		件数(件)	22	22	2	1	1	0	0	0	3	2	0	9	0	3	34	0	12	34	
		診療単価(円)	29,775	29,775	21,824	22,992	38,483			13,865	22,423			26,641		20,695	25,613		19,434	25,872	
日数/件数(日/件)	18.8	18.8	18.5	6.0	9.0			28.3	14.0			18.3		28.7	19.6		20.9	19.6			
5	精神及び行動の 障害	日数(日)	1	1	0	94	0	82	0	1,033	1	13	468	1,691	489	341	2,522	62	2,583	2,584	
		横割合(%)	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	3.2%	0.0%	40.0%	0.0%	0.5%	18.1%	65.4%	18.9%	13.2%	97.6%	2.4%	100.0%	100.0%	
		縦割合(%)	0.0%	0.0%	0.0%	33.9%	0.0%	100.0%	0.0%	55.2%	0.1%	1.7%	83.4%	31.3%	38.4%	27.0%	21.5%	39.5%	31.9%	21.7%	17.2%
		件数(件)	1	1	0	4	0	4	0	34	1	2	16	61	16	11	89	2	90	91	
		診療単価(円)	23,880	23,880		13,099		11,605		11,585	33,250	30,257	12,031	11,957	11,605	11,148	0	11,471	11,767	11,772	
日数/件数(日/件)	1.0	1.0		23.5		20.5		30.4	1.0	6.5	29.3	27.7	30.6	31.0	28.3	31.0	28.7	28.4			
6	神経系の疾患	日数(日)	32	32	0	87	3	0	0	0	31	62	31	214	111	62	419	93	480	512	
		横割合(%)	6.3%	6.3%	0.0%	17.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	12.1%	6.1%	41.8%	21.7%	12.1%	81.8%	18.2%	93.8%	100.0%	
		縦割合(%)	0.8%	0.8%	0.0%	31.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	7.9%	5.5%	4.0%	8.7%	4.9%	3.6%	59.2%	5.9%	4.3%	5.9%
		件数(件)	4	4	0	5	1	0	0	0	1	2	1	10	4	2	20	3	19	23	
		診療単価(円)	40,548	40,548		32,406	84,727			18,987	21,823	11,297		27,085	28,147	15,236	100	27,645	25,011	25,982	
日数/件数(日/件)	8.0	8.0		17.4	3.0			31.0	31.0	31.0		21.4	27.8	31.0	21.0	31.0	25.3	22.3			
7	眼及び付属器の 疾患	日数(日)	135	135	0	3	0	0	0	3	0	31	0	37	41	0	213	1	79	214	
		横割合(%)	63.1%	63.1%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	14.5%	0.0%	17.3%	19.2%	0.0%	99.5%	0.5%	36.9%	100.0%	
		縦割合(%)	3.5%	3.5%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	3.9%	0.0%	0.7%	3.2%	0.0%	1.8%	0.6%	1.0%	1.8%	0.7%
		件数(件)	13	13	0	1	0	0	0	1	0	1	0	3	4	0	20	1	8	21	
		診療単価(円)	36,473	36,473		82,830				71,553		24,327		35,705	58,241		67,175	175,280	47,854	40,675	
日数/件数(日/件)	10.4	10.4		3.0				3.0		31.0		12.3	10.3		10.7	1.0	9.9	10.2			
8	耳及び乳様突起 の疾患	日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		横割合(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
		縦割合(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		件数(件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		診療単価(円)															0				
日数/件数(日/件)																					
9	循環器系の疾患 (心疾患)	日数(日)	341	341	64	0	88	0	17	64	37	116	0	386	128	50	905	0	564	905	
		横割合(%)	37.7%	37.7%	7.1%	0.0%	9.7%	0.0%	1.9%	7.1%	4.1%	12.8%	0.0%	42.7%	14.1%	5.5%	100.0%	0.0%	62.3%	100.0%	
		縦割合(%)	8.9%	8.9%	47.4%	0.0%	10.4%	0.0%	10.2%	3.4%	5.4%	14.8%	0.0%	7.1%	10.1%	4.0%	7.7%	0.0%	7.0%	7.6%	
		件数(件)	37	37	3	0	7	0	1	3	7	8	0	29	10	5	81	0	44	81	
		診療単価(円)	50,303	50,303	18,156		17,253		7,080	69,445	66,854	20,117		40,172	124,918	27,574	0		52,164	51,463	
	日数/件数(日/件)	9.2	9.2	21.3		12.6		17.0	21.3	5.3	14.5		13.3	12.8	10.0	11.2		12.8	11.2		
	循環器系の疾患 (脳血管疾患)	日数(日)	207	207	0	0	93	0	10	94	144	151	0	492	82	31	812	0	605	812	
		横割合(%)	25.5%	25.5%	0.0%	0.0%	11.5%	0.0%	1.2%	11.6%	17.7%	18.6%	0.0%	60.6%	10.1%	3.8%	100.0%	0.0%	74.5%	100.0%	
		縦割合(%)	5.4%	5.4%	0.0%	0.0%	11.0%	0.0%	6.0%	5.0%	21.1%	19.2%	0.0%	9.1%	6.4%	2.5%	6.9%	0.0%	7.5%	6.8%	
		件数(件)	17	17	0	0	3	0	2	4	7	7	0	23	4	1	45	0	28	45	
		診療単価(円)	35,979	35,979			9,864		11,420	37,801	29,287	28,747		29,457	23,149	36,345	599		111,601	29,083	
	日数/件数(日/件)	12.2	12.2			31.0		5.0	23.5	20.6	21.6		21.4	20.5	31.0	18.0		21.6	18.0		
	循環器系の疾患 (その他)	日数(日)	252	252	0	0	0	0	1	0	11	0	31	43	61	50	406	0	154	406	
		横割合(%)	62.1%	62.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	2.7%	0.0%	7.6%	10.6%	15.0%	12.3%	100.0%	0.0%	37.9%	100.0%	
		縦割合(%)	6.6%	6.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	1.6%	0.0%	5.5%	0.8%	4.8%	4.0%	3.5%	0.0%	1.9%	3.4%	
件数(件)		11	11	0	0	0	0	1	0	1	0	1	3	7	2	23	0	12	23		
診療単価(円)		40,026	40,026					10,930		24,983		11,389	36,357	233,680	45,866	67,175		24,986	67,175		
日数/件数(日/件)	22.9	22.9					1.0		11.0		31.0	14.3	8.7	25.0	17.7		12.8	17.7			
循環器系の疾患 の合計	日数(日)	800	800	64	0	181	0	28	158	192	267	31	921	271	131	2,123	0	1,323	2,123		
	横割合(%)	37.7%	37.7%	3.0%	0.0%	8.5%	0.0%	1.3%	7.4%	9.0%	12.6%	1.5%	43.4%	12.8%	6.2%	100.0%	0.0%	62.3%	100.0%		
	縦割合(%)	21.0%	21.0%	47.4%	0.0%	21.4%	0.0%	16.8%	8.4%	28.2%	34.0%	5.5%	17.0%	21.3%	10.4%	18.1%	0.0%	16.3%	17.8%	21.2%	
	件数(件)	65	65	3	0	10	0	4	7	15	15	1	55	21	8	149	0	84	149		
	診療単価(円)	43,359	43,359	18,156		13,457		8,768	50,619	36,280	24,998	11,389	35,166	118,606	36,631	270		35,057	45,908		
日数/件数(日/件)	12.3	12.3	21.3		18.1		7.0	22.6	12.8	17.8	31.0	16.7	12.9	16.4	14.2		15.8	14.2			
10	呼吸器系の疾患	日数(日)	601	601	0	20	74	0	0	63	55	126	0	338	58	134	1,131	0	530	1,131	
		横割合(%)	53.1%	53.1%	0.0%	1.8%	6.5%	0.0%	0.0%	5.6%											

分類コード	疾病分類項目	愛知県											常滑市内を除いた知多半島医療圏内合計	12名古屋医療圏内	13その他県内	愛知県合計	14その他県外	常滑市外への流出	総計	患者推計値(2011年)における縦割合	
		01常滑市民病院	常滑市内合計	02東海市内	03大府市内	04知多市内	05知多郡東浦町内	06知多郡阿久比町内	07半田市内	08知多郡武豊町内	09内知多郡美浜町内	10知多郡南知多町内									
11	消化器系の疾患	日数(日)	547	547	0	0	54	0	0	13	62	2	31	162	30	9	748	0	201	748	
		横割合(%)	73.1%	73.1%	0.0%	0.0%	7.2%	0.0%	0.0%	1.7%	8.3%	0.3%	4.1%	21.7%	4.0%	1.2%	100.0%	0.0%	26.9%	100.0%	
		縦割合(%)	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	6.4%	0.0%	0.0%	0.7%	9.1%	0.3%	5.5%	3.0%	2.4%	0.7%	6.4%	0.0%	2.5%	6.3%	5.2%
		件数(件)	38	38	0	0	4	0	0	3	2	1	1	11	4	2	55	0	17	55	
		診療単価(円)	30,449	30,449			21,614			32,481	29,362	38,870	11,795	28,927	33,581	34,291	27,939		25,718	29,178	
日数/件数(日/件)	14.4	14.4			13.5			4.3	31.0	2.0	31.0	14.7	7.5	4.5	13.6		11.8	13.6			
12	皮膚及び皮下組織の疾患	日数(日)	26	26	31	0	25	0	0	6	42	23	0	127	6	0	159	0	133	159	
		横割合(%)	16.4%	16.4%	19.5%	0.0%	15.7%	0.0%	0.0%	3.8%	26.4%	14.5%	0.0%	79.9%	3.8%	0.0%	100.0%	0.0%	83.6%	100.0%	
		縦割合(%)	0.7%	0.7%	23.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.3%	6.2%	2.9%	0.0%	2.4%	0.5%	0.0%	1.4%	0.0%	1.6%	1.3%	1.0%
		件数(件)	2	2	1	0	1	0	0	1	2	2	0	7	1	0	10	0	8	10	
		診療単価(円)	42,327	42,327	16,680		14,581			168	19,319	27,739		22,435	167,048		0		25,070	27,892	
日数/件数(日/件)	13.0	13.0	31.0		25.0			6.0	21.0	11.5		18.1	6.0		15.9		16.6	15.9			
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	日数(日)	12	12	0	24	106	0	109	125	26	104	0	494	54	39	599	1	588	600	
		横割合(%)	2.0%	2.0%	0.0%	4.0%	17.7%	0.0%	18.2%	20.8%	4.3%	17.3%	0.0%	82.3%	9.0%	6.5%	99.8%	0.2%	98.0%	100.0%	
		縦割合(%)	0.3%	0.3%	0.0%	8.7%	12.5%	0.0%	65.3%	6.7%	3.8%	13.2%	0.0%	9.1%	4.2%	3.1%	5.1%	0.6%	7.3%	5.0%	4.9%
		件数(件)	1	1	0	1	7	0	7	5	2	4	0	26	4	2	33	1	33	34	
		診療単価(円)	24,734	24,734		17,464	36,106		33,884	16,596	10,774	24,216		25,908	61,166	15,184	0	25,200	28,458	28,383	
日数/件数(日/件)	12.0	12.0		24.0	15.1		15.6	25.0	13.0	26.0		19.0	13.5	19.5	18.2	1.0	17.8	17.6			
14	尿路器系の疾患	日数(日)	216	216	0	0	186	0	0	4	0	13	0	203	0	183	602	0	386	602	
		横割合(%)	35.9%	35.9%	0.0%	0.0%	30.9%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	2.2%	0.0%	33.7%	0.0%	30.4%	100.0%	0.0%	64.1%	100.0%	
		縦割合(%)	5.7%	5.7%	0.0%	0.0%	22.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	1.7%	0.0%	3.8%	0.0%	14.5%	5.1%	0.0%	4.8%	5.1%	3.5%
		件数(件)	15	15	0	0	6	0	0	1	0	1	0	8	0	6	29	0	14	29	
		診療単価(円)	35,670	35,670			20,424			51,468		23,363		28,671		29,158	28,819		24,986	28,819	
日数/件数(日/件)	14.4	14.4			31.0			4.0		13.0		25.4		30.5	20.8		27.6	20.8			
15	妊娠、分娩及び産じょく	日数(日)	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4	1	0	5	0	5	5	
		横割合(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	
		縦割合(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	2.1%
		件数(件)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2	0	2	2	
		診療単価(円)							12,913					12,913	52,480		20,826		20,826	20,826	
日数/件数(日/件)							4.0					4.0	1.0		2.5		2.5	2.5			
16	周産期に発生した病態	日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2	
		横割合(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	
		縦割合(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
		件数(件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	
		診療単価(円)														25,455	25,455		21,671	25,455	
日数/件数(日/件)														2.0	2.0		2.0	2.0			
17	先天奇形、変形及び染色体異常	日数(日)	15	15	0	12	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	27	0	12	27	
		横割合(%)	55.6%	55.6%	0.0%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	44.4%	100.0%	
		縦割合(%)	0.4%	0.4%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	0.2%	0.3%
		件数(件)	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	2	
		診療単価(円)	34,336	34,336		21,671								28,707			28,707		21,671	28,707	
日数/件数(日/件)	15.0	15.0		12.0								12.0			13.5		12.0	13.5			
18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	日数(日)	67	67	0	0	0	0	0	6	26	31	0	63	0	0	130	0	63	130	
		横割合(%)	51.5%	51.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	20.0%	23.8%	0.0%	48.5%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	48.5%	100.0%	
		縦割合(%)	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	3.8%	3.9%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.8%	1.1%	1.3%
		件数(件)	5	5	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3	0	0	8	0	3	8	
		診療単価(円)	29,602	29,602						32,940	38,391	23,075		29,958			29,958		30,336	29,958	
日数/件数(日/件)	13.4	13.4						6.0	26.0	31.0		21.0			16.3		21.0	16.3			
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	日数(日)	289	289	0	31	150	0	26	264	95	21	0	587	18	142	1,036	0	747	1,036	
		横割合(%)	27.9%	27.9%	0.0%	3.0%	14.5%	0.0%	2.5%	25.5%	9.2%	2.0%	0.0%	56.7%	1.7%	13.7%	100.0%	0.0%	72.1%	100.0%	
		縦割合(%)	7.6%	7.6%	0.0%	11.2%	17.7%	0.0%	15.6%	14.1%	14.0%	2.7%	0.0%	10.9%	1.4%	11.2%	8.8%	0.0%	9.2%	8.7%	10.5%
		件数(件)	18	18	0	1	8	0	2	18	5	1	0	35	3	5	61	0	43	61	
		診療単価(円)	24,100	24,100		18,519	28,831		11,745	33,717	13,869	21,761		26,079	62,404	35,043	27,939		34,696	27,939	
日数/件数(日/件)	16.1	16.1		31.0	18.8		13.0	14.7	19.0	21.0		16.8	6.0	28.4	17.0		17.4	17.0			
5	精神及び行動の障害を除いた合計	日数(日)	3,811	3,811	135	183	846	0	167	837	680	772	93	3,713	784	923	9,231	95	5,515	9,326	
		横割合(%)	40.9%	40.9%	1.4%	2.0%	9.1%	0.0%	1.8%	9.0%	7.3%	8.3%	1.0%	39.8%	8.4%	9.9%	99.0%	1.0%	59.1%	100.0%	
		縦割合(%)	100.0%	100.0%	100.0%	66.1%	100.0%	0.0%	100.0%	44.8%	99.9%	98.3%	16.6%	68.7%	61.6%	73.0%	78.5%	60.5%	68.1%	78.3%	
		件数(件)	268	268	7	12	47	0	14	65	36	40	3	224	56	48	596	5	333	601	
		診療単価(円)	34,855	34,855	18,948	28,579	23,504		25,723	37,442	24,229	27,676	11,494	31,240	70,890	33,349	34,819	29,174	34,696	34,761	
日数/件数(日/件)	14.2	14.2	19.3	15.3	18.0		11.9	12.9	18.9	19.3	31.0	16.6	14.0	19.2	15.5	19.0	16.6	15.5			
合計		日数(日)	3,812	3,812	135	277	846	82	167	1,870	681	785	561	5,404	1,273	1,264	11,753	157	8,098	11,910	
		横割合(%)	32.0%	32.0%	1.1%	2.3%	7.1%	0.7%	1.4%	15.7%	5.7%	6.6%	4.7%	45.4%	10.7%	10.6%	98.7%	1.3%	68.0%	100.0%	
		縦割合(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
		件数(件)	269	269	7	16	47	4	14	99	37	42	19	285	72	59	685	7	423	692	
		診療単価(円)	34,853	34,853	18,948	23,326	23,504	11,605	25,723	23,158	24,242	27,719	11,942	27,700	48,117	27,360	29,875	22,183	29,773	29,875	
日数/件数(日/件)	14.2	14.2	19.3	17.3	18.0	20.5	11.9	18.9	18.4	18.7	29.5	19.0	17.7	21.4	17.2	22.4	19.1	17.2			

資料:平成22年5月国保・後期高齢者レセプト集計による。
※横割合とは、当該疾患の全延べ診療日数中に各医療機関における診療日数で割った割合である。
※縦割合とは、医療機関内の全延べ診療日数を当該疾患の延べ診療日数で割った割合である。